

令和二年度 県民残存歯調査 報告書

令和3年3月
一般社団法人 島根県歯科医師会
島根県健康福祉部健康推進課



はじめに

県では、令和2年4月に島根創生計画を策定し、「人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根」の実現に向けて取組を進めています。その中で、健康寿命の延伸に向け、新たに「しまね健康寿命延伸プロジェクト」を開始し、これまで取り組んできた「健康長寿しまねの推進」の取組を一層強化しているところです。特に、子どもころからの歯みがき習慣の定着、成人・高齢期の歯周病予防や口腔機能の維持・向上など、生涯を通じて歯と口腔の健康を守ることは、健康で質の高い生活を送るうえで重要な役割を果たし、健康寿命の延伸にも大きく影響するものであり、重要な取組みの柱としています。

また、歯科保健対策につきましては、平成22年3月に制定した「島根県歯と口腔の健康を守る8020推進条例」に基づく、「第2次島根県歯と口腔の健康づくり計画」に沿って、県民の皆様が生涯にわたり健康な歯・口腔を保つことができるよう、正しい知識の普及啓発や定期的な歯科健診の受診促進などに取り組んでいるところです。

このたび、これまでの取組評価とさらなる取組の推進を図ることを目的として本調査を実施いたしました。今回は新型コロナウイルス感染症の流行により例年とは異なる社会情勢の中での調査となりましたが、これまでと同様に、継続して過去の調査結果との比較・分析・検討を行っております。

その結果、8020達成者割合や一人平均残存歯数などで改善が見られ、各機関・団体の取組みにより県民の歯科口腔保健に対する意識の向上が一層進んできているものと考えております。

この報告書を、関係機関・団体の皆様にご活用いただき、今後、より一層歯科保健対策を推進するための一助としていただけましたら幸いです。

最後になりましたが、本調査の実施、分析にあたり、島根県歯科医師会をはじめとした関係の皆様方には多大なご協力をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。

令和3年3月

島根県健康福祉部

部長 小村 浩二

ご あ い さ つ

島根県が平成 13 年度に県民残存歯調査を実施し報告書としてまとめてから、今回が 5 回目の調査実施となりました。本会会員の歯科医療機関ならびに、市町村の歯科健診事業実施などに携わる関係者の皆様のご協力により、地道なデータの収集を行うことができ、今回も報告書として形を成すこととなりました。

調査を実施する環境は年々厳しくなっており、予算規模の縮小のみならず、今回は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、これまで以上に困難を極めました。ただ、幸いにも行政ならびに 8020 推進財団からのご支援、そして県民の皆様のご理解とご協力を賜ることにより、平成 27 年度調査と同等の規模となる県民 34,940 名（前回 34,070 名）の調査データを集積・分析することができました。

これまでの調査報告と同じく、過去のデータについて今年度調査と地域ごとの比較を行うなど、歯・口腔の疾患と全身疾患との関連性を知るという点から、糖尿病や喫煙との関係等の調査も継続して行い、経年変化を知ることができるようにしています。また、機能面における項目として臼歯部の咬合や、咀嚼の状態に関しても、島根県の委託事業として行ってきた「奥歯の総点検事業」や「高齢者の低栄養予防事業」の意義を鑑み、続けて調査を行っています。

今回の調査では追加項目として、糖尿病の有無以外に、糖尿病の方に HbA1c 値（NGSP 値）の記録と補助清掃用具使用の有無の 2 点を増やして実施いたしました。補助清掃用具の使用に関しては、セルフケアの観点からも重要な視点と考えます。

歯科医療関係者の役割は、歯と歯周組織の健康の維持・増進はもちろん、これまで以上に多職種との連携を深め、県民の QOL、健康寿命の延伸に寄与することが求められるようになってきています。今回の調査結果並びに分析が県民の皆様にとって健康な生活の一助となりますよう、今後の歯科医療並びに歯科保健事業の折にお役立ていただけましたら幸いです。

末筆となりましたが、本書の作成をはじめ、本調査にご協力ならびに各地域における歯科保健活動の推進にご尽力をいただきました歯科医療機関、行政、関連する介護・福祉・保健関係者の皆さまに心から感謝申し上げますとともに、本書が皆さまのお役に立てることを祈念いたします。

令和 3 年 3 月

一般社団法人 島根県歯科医師会

会長 内田 朋良

目次

1. 県民残存歯調査について	1
2. 結果	4
1) 島根県全体の結果	4
(1) 令和2年度調査数（性別5歳区分階級別調査対象数）	4
(2) 5歳区分階級別残存歯数の状況	6
(3) 性別5歳区分階級別平均残存歯数	8
(4) 平成13、17、22、27、令和2年度調査結果と島根県保健医療計画	9
(5) 5歳区分階級別一人平均残存歯数と全国調査結果との比較	9
(6) 年齢別一人平均残存歯数	11
(7) 一人平均残存歯数の経年比較	12
(8) 20本以上有する者の割合の経年変化	18
(9) 4028（35～44歳で残存歯数が28本以上）、6024（55～64歳で残存歯数が24本以上）および8020達成者割合	21
(10) ポケット測定値4mm以上を有する者	22
2) 圏域別の結果	26
(1) 圏域別10歳区分階級別一人平均残存歯数	26
(2) 圏域別10歳区分階級別ポケット測定値4mm以上を有する者の割合	27
(3) ポケット測定値4mm以上を有する者の割合	28
(4) 性別圏域別歯周ポケット6mm以上の割合	29
(5) 圏域別喫煙率の推移	29
3) 市町村別の結果	30
(1) 市町村別調査対象者数	30
(2) 5歳区分階級別一人平均残存歯数	32
(3) 75～84歳の市町村別一人平均残存歯数	33
(4) 市町村および性別年齢調整一人平均残存歯数	34
3. 残存歯数および歯周病に関連する要因	36
1) 残存歯数と歯科医師数	36
2) 残存歯数と糖尿病の関係	37
(1) 性別糖尿病ありの割合	37
(2) 10歳区分階級別糖尿病の有無と一人平均残存歯数	37
3) 残存歯数と歯周病（歯周ポケット測定値4mm以上）との関係	40
(1) 10歳区分階級別歯周病の有無と一人平均残存歯数	40
(2) 歯周病（歯周ポケット測定値4mm以上）と一人平均残存歯数（男女別）	41
4) 歯周病（歯周ポケット測定値4mm以上）と糖尿病との関係	44
(1) HbA1c値記載割合	44
(2) 糖尿病の有無と歯周病	45

(3) 糖尿病の有無と歯周病（男女別）	4 5
(4) 糖尿病の有無別歯周病の状況	4 8
5) 残存歯数と喫煙の関係	5 1
(1) 性別年齢階級別喫煙率	5 1
(2) 喫煙の有無と一人平均残存歯数	5 2
(3) 喫煙の有無と一人平均残存歯数（男女別）	5 2
(4) 圏域別喫煙率と一人平均残存歯数	5 4
(5) 糖尿病の影響を除いた喫煙の有無別残存歯数	5 5
6) 歯周病（歯周ポケット測定値 4mm 以上）と喫煙との関係	5 8
(1) 喫煙の有無と歯周病	5 8
(2) 喫煙の有無と歯周病（男女別）	5 9
(3) 喫煙の有無別歯周病の状況	6 1
(4) 喫煙と糖尿病について（男女別）	6 5
7) 残存歯および歯周病と咀嚼の状態、臼歯部の咬合状態、義歯の使用との関係	6 6
(1) 残存歯数と咀嚼	6 6
(2) 残存歯数と咀嚼（男女別）	6 7
(3) 歯周病と咀嚼について	6 9
(4) 義歯の有無と咀嚼（20 本未満の者 男女別）	7 0
(5) 義歯の有無と咀嚼（10 本未満の者 男女別）	7 1
8) 歯周病と臼歯部の咬合状態との関係	7 2
(1) 臼歯部の咬合状態	7 2
(2) 臼歯部の咬合状態と咀嚼	7 4
(3) 臼歯部の咬合状態と歯周病（ポケット測定値 4mm 以上）	7 5
9) 残存歯および歯周病と補助清掃用具の使用との関係	7 7
(1) 補助清掃用具使用状況	7 7
(2) 補助清掃用具使用の有無別一人平均残存歯数	7 8
(3) 補助清掃用具の使用の有無と歯周病との関係	8 0
(4) 補助清掃用具の使用の有無と歯周ポケット 4 mm 以上の関係	8 2
(5) 補助清掃用具の使用と糖尿病	8 3
(6) 補助清掃用具の使用の有無別臼歯部の咬合ありの割合	8 4
10) 喫煙、糖尿病、補助清掃用具の利用と残存歯数	8 6
11) 外来および歯科健診受診者と訪問患者の比較	8 8
4. 結果の要約	9 4
5. まとめ	9 6
付録；令和 2 年度データ集 各項目について不明は除く	9 8
1) 圏域別	9 8
(1) 松江圏域	9 8
(2) 雲南圏域	9 9

(3) 出雲圏域.....	1 0 0
(4) 大田圏域.....	1 0 1
(5) 浜田圏域.....	1 0 2
(6) 益田圏域.....	1 0 3
(7) 隠岐圏域.....	1 0 4
2) 市町村	1 0 5
(1) 松江市.....	1 0 5
(2) 安来市.....	1 0 6
(3) 雲南市.....	1 0 7
(4) 奥出雲町.....	1 0 8
(5) 飯南町	1 0 9
(6) 出雲市.....	1 1 0
(7) 大田市.....	1 1 1
(8) 川本町.....	1 1 2
(9) 美郷町.....	1 1 3
(10) 邑南町.....	1 1 4
(11) 浜田市.....	1 1 5
(12) 江津市.....	1 1 6
(13) 益田市.....	1 1 7
(14) 津和野町.....	1 1 8
(15) 吉賀町.....	1 1 9
(16) 海士町.....	1 2 0
(17) 西ノ島町.....	1 2 1
(18) 知夫村.....	1 2 2
(19) 隠岐の島町.....	1 2 3
3) 在宅訪問患者の残存歯数等.....	1 2 4
集計データについての説明.....	1 2 6

1. 県民残存歯調査について

本調査は、『島根県歯と口腔の健康を守る8020推進条例』に基づき、残存歯数や歯周病罹患状況、噛み合わせ等を把握するとともに、年齢や全身疾患等との関わり等について分析を行い、「島根県歯と口腔の健康づくり計画」の評価及び次期計画に反映させるとともに、歯科保健対策の企画および事業化の基礎資料とするため実施した。

令和2年度「県民残存歯数および歯周疾患状況調査」について

[目的]

1. 『島根県歯と口腔の健康を守る8020推進条例』に基づいた実態調査を行い、歯科保健計画の評価及び次期計画に反映させる。
2. 歯科保健対策の企画および事業化の資料とする。

[調査対象]

20歳以上の島根県内居住者

[調査方法・時期]

1. 歯科診療所来院患者、在宅訪問患者 9月1日～9月30日
〔島根県歯科医師会会員の協力を得て、受診時に調査を行う。
なお、調査協力者については、倫理面を考慮して同意を得た者のみ対象とした。〕
2. 市町村での歯科健診受診者 4月1日～8月31日
(各市町村の協力を得て、歯科健診結果を収集した。)
3. その他、県が必要と認めた場合

[調査内容]

1. 住所地（市町村単位；19市町村〔8市10町1村〕）
※訪問診療の場合には、その対象者が現在居住する施設の住所地ではなく、出身地の住所を記入。県外出身者は対象外とする。
2. 年齢
3. 性別
4. 残存歯数
5. 歯肉の状況（在宅訪問患者以外）
6. 糖尿病の有無 および糖尿病ありの場合はHbA1c値（NGSP値）
7. 喫煙の有無
8. 咀嚼の状況
9. 噛み合わせ
10. 義歯使用の有無
11. 補助清掃用具使用の有無

[調査票]

別添記入用紙参照(市町村での歯科健診受診者も調査項目は同じ)。

ただし、在宅訪問患者については調査項目に歯肉のコードを含まない。

※残存歯の定義

平成 27 年度と同じく、動揺がある場合や残根状態でも、歯牙があれば数に入れる。

※歯肉の状況 (参考)

プローブを使い、代表歯法によりポケットを測定する。

①診査に当たっての注意点

口腔内を 6 分画

7-4	3-3	4-7
7-4	3-3	4-7

 し、下記の歯を各区画の代表歯とする。

右	左	7または6	1	6または7
		7または6	1	6または7

前歯部の対象歯 ($\boxed{1}$) あるいは ($\overline{1}$) が欠損している場合は、反対側同名歯 ($\boxed{1}$) あるいは ($\overline{1}$) を診査対象とする。両側とも欠損している場合、あるいは臼歯部で 2 歯とも対象歯が欠損している場合は、その分画は診査対象外とする。

② 診査方法

- ・対象歯のポケットを測定する。
- ・また、各分画のうち最大値を歯肉のコード (最大値) とし、調査票に記入する。

※歯肉のコード判定基準

① 歯科診療所来院患者の基準

コード	所 見
0	健全 (2 mm以下のポケットで出血等の炎症症状を伴わないもの)
1	2~3.9mm 以下のポケット
2	4~5.9 mmに達するポケット
3	6 mmを超えるポケット
×	対象歯なし

② 市町村での歯科健診受診者の基準；CPI（地域歯周疾患指数）による

コード	所 見
0	健全
1	プロービングによる歯肉出血
2	縁上または縁下歯石
3	ポケットの深さ 4～5mm
4	6 mmを超えるポケット
×	対象歯なし

※咀嚼の状態

問診の際、「たいていの食物は噛んで食べられる」のか「あまり噛めないで食物の種類に限られる」のかを聞き取る。

聞き取った結果は、調査票の記入欄に下記のように記録する。

- ・「たいていの食物は噛んで食べられる」場合は、「噛めるの」方に○をする。
- ・「あまり噛めないで食物の種類に限られる」場合は、「噛めないの」方に○をする。

※臼歯部の咬合状態

左右臼歯部の噛み合わせについて、調査票の記入欄に下記のように記録する。

- ・両側とも噛み合わせがある場合は、「あり」の方に○をする。
- ・どちらか一方、あるいは両側とも噛み合わせがない場合は、「なし」の方に○をする。

※補助清掃用具の使用

聞き取った結果は、調査票の記入欄に下記のように記録する。

- ・歯間ブラシ・フロス・シングルタフト・ウォーターピック（含漱剤は含まず）を2日に1回以上使用する場合は「あり」の方に○をする。

2. 結果

1) 島根県全体の結果

(1) 令和2年度調査数（性別5歳区分階級別調査対象数）

表 1. 性別 年齢階級別 調査種別調査対象者数

年齢階級	外来診療			訪問診療			歯科健診等		総計
	男性	女性	性別不明	男性	女性	性別不明	男性	女性	
20-24	327	483	11	0	0	0	0	16	837
25-29	484	666	10	0	1	0	1	40	1,202
30-34	536	789	8	0	0	0	1	60	1,394
35-39	717	916	15	3	1	0	13	59	1,724
40-44	921	1,199	18	1	1	0	19	42	2,201
45-49	1,051	1,344	25	3	1	0	4	4	2,432
50-54	1,011	1,288	20	2	1	0	9	33	2,364
55-59	1,148	1,528	22	2	1	0	10	11	2,722
60-64	1,464	1,737	21	6	5	0	8	7	3,248
65-69	1,785	2,127	31	15	7	0	10	7	3,982
70-74	2,119	2,461	33	12	10	0	7	9	4,651
75-79	1,523	1,980	25	14	34	1	0	0	3,577
80-84	1,065	1,351	13	37	50	0	0	0	2,516
85-	734	1,021	17	66	252	0	0	0	2,090
総計	14,885	18,890	269	161	364	1	82	288	34,940

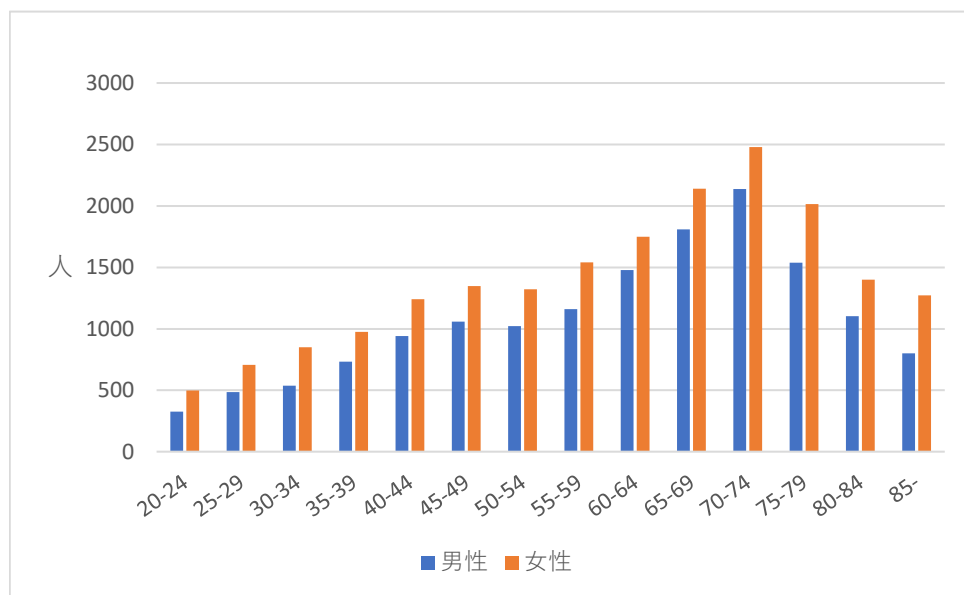


図 1. 性別 年齢階級別 調査対象者数（性別不明者を除く）

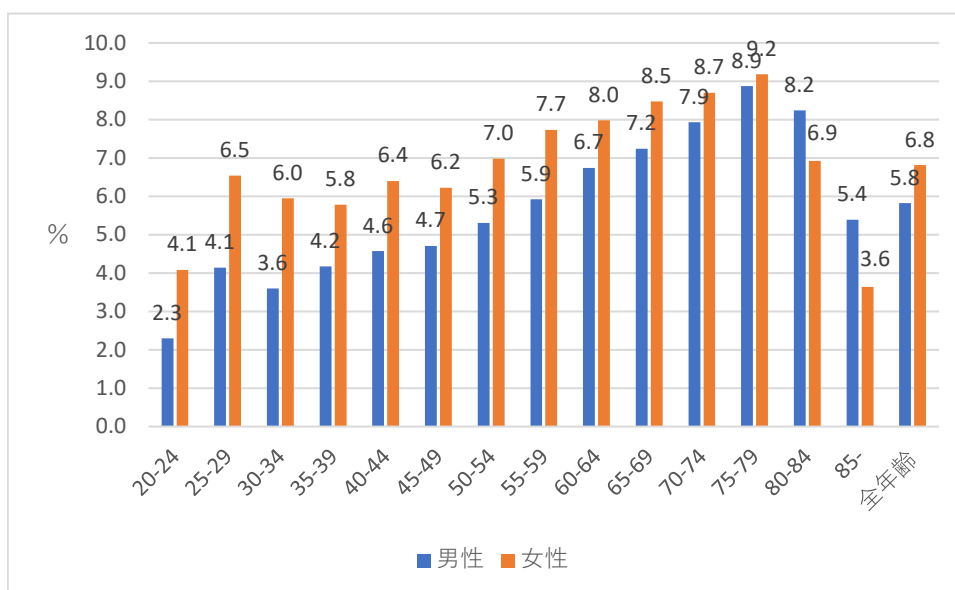


図 2. 性別 年齢階級別 令和 2 年島根県推計人口*に対する対象者の割合

※ <https://pref.shimane-toukei.jp/index.php?view=21637>

調査対象は、20 歳以上で男性 15,150 名、女性 19,593 名、性別不明 270 名で合計 34,940 名であった。対象者数は前回調査の 34,070 名とほぼ同程度であった。

調査対象者数は前回と同様全年齢階級で女性が多い。分布をみると、男女とも 45～49 歳に小さいピークがあり 70～74 歳に大きなピークを迎える。

45～49 歳の小さなピークでは子育てがひと段落するタイミングである事、70～74 歳の大きなピークでは仕事のリタイアのタイミングである事と重なり、時間的にも精神的にも余裕がうまれる時期で歯科医院に通院しやすくなっているのではないかと考えられる。

人口に対する対象者の割合は 20 歳以上人口の 6.4%（男性 5.8%、女性 6.8%）で、79 歳までは年齢が高くなるにつれ増加していた。女性の 25 から 34 歳で人口当たりの対象者の割合が高いのは、妊婦歯科健診の対象者が含まれているためと考えられる。

(2) 5歳区分階級別残存歯数の状況

① 5歳区分階級別残存歯数 20本以上の割合と一人平均残存歯数

表 2. 5歳区分階級別 残存歯数状況

年齢階級	調査者数	残存歯数計	人数	割合(%)	20本以上歯がある者の割合(%)の推移					
					H13	H17	H22	H27	R2	H27からの増減(%)
20-24	837	23,787	836	99.9			100		99.9	
25-29	1,202	34,158	1,198	99.7			99.8		99.7	
30-34	1,394	39,582	1,389	99.6			99.7	99.8	99.6	-0.2
35-39	1,724	48,612	1,710	99.2	97.9	94.7	99.2	99.7	99.2	-0.5
40-44	2,201	61,098	2,169	98.5	95.6	96.8	97.3	98.2	98.5	0.3
45-49	2,432	66,063	2,360	97.0	88.8	92.5	95.6	95.8	97.0	1.2
50-54	2,364	62,055	2,223	94.0	78.2	83.7	88.3	93	94.0	1.0
55-59	2,722	68,838	2,455	90.2	67.6	73.8	79.6	85.1	90.2	5.1
60-64	3,248	77,313	2,680	82.5	56.4	62.5	69.9	76.3	82.5	6.2
65-69	3,982	87,521	2,962	74.4	43.6	52.7	61.2	66.2	74.4	8.2
70-74	4,651	92,891	2,850	61.3	32.7	40.9	48.6	56.2	61.3	5.1
75-79	3,577	65,424	1,874	52.4	22.5	29.1	36.8	44.5	52.4	7.9
80-84	2,516	41,060	1,069	42.5	14.7	19.4	27.8	35.1	42.5	7.4
85-	2,090	27,094	612	29.3	6	10.1	17.6	20.8	29.3	8.5

1人当たり残存歯数(本)の推移

年齢階級	H13	H17	H22	H27	R2	H27からの増減(本)
20-24			29.1		28.4	
25-29			29.0		28.4	
30-34			28.6	28.6	28.4	-0.21
35-39	27.3	27.0	28.3	28.4	28.2	-0.15
40-44	26.5	26.9	27.4	27.7	27.8	0.10
45-49	24.8	25.8	26.4	26.8	27.2	0.32
50-54	22.9	23.9	24.9	25.8	26.3	0.43
55-59	21.1	22.1	23.1	24.3	25.3	1.04
60-64	19.0	20.2	21.4	22.5	23.8	1.26
65-69	16.3	18.3	19.8	20.6	22.0	1.37
70-74	13.7	15.9	17.4	19.1	20.0	0.92
75-79	10.7	12.9	15.0	16.4	18.3	1.90
80-84	7.8	10.3	12.7	14.3	16.3	1.99
85-	4.2	7.0	10.3	10.4	13.0	2.53

※調査時年齢別の一人平均残存歯数の推移

	平成13年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	H27からの増減(本)
50歳	23.66	24.73	25.56	26.26	26.72	0.46
60歳	19.93	21.16	22.16	23.27	24.99	1.72
70歳	14.97	17.05	18.58	19.91	20.58	0.67
80歳	9.57	12.02	14.16	15.53	17.46	1.93

55～74歳の一人平均残存歯数は平成27年の調査から約1本ずつ増加した。また75～84歳

では前回調査から約2本、85歳以上では2.5本と年齢が高くなるにつれて、増加幅が大きくなっている。また、30～39歳を除き、全年齢階級において増加している。

40～44歳までは過去の結果と大きな差はみられないが、45歳以降、平成27年度調査と比べ、一人平均残存歯は45～49歳0.32本、50～54歳0.43本と増加し55～59歳で1.04本と1本以上多かった。更に、75～79歳では前回より1.90本、80～84歳では1.99本と高年齢層で残存歯数の過去の結果との差が大きくなっている（表2）。

平成13年度調査当時と比べ全身疾患と口腔との関連性が注目されるようになったことで口腔内を意識する方が増えたことも残存歯数増加の要因のひとつと考えられる。

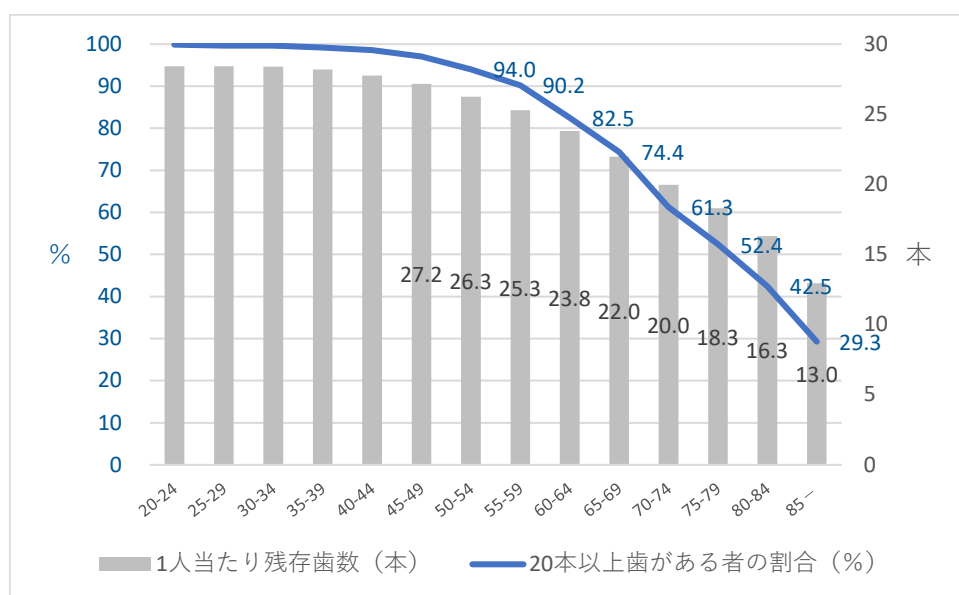


図 3. 令和2年度の20本以上歯がある者の割合と一人平均残存歯数

20本以上歯がある者の割合は、55～59歳の年齢階級から60～64歳の年齢階級で7.7%減、60～64歳から65～69歳で8.1%減、65～69歳から70～74歳は13.1%減、70～74歳から75～79歳は8.9%減、75～79歳から80～84歳は9.9%、80～84歳から85歳以上は13.2%と、加速度的に減少がみられ、65～80歳以降の階級では大きく減少している。

5歳区分階級別一人平均残存歯数においても同様に、45～49歳から50～54歳で0.91本減、50～54歳から55～59歳で0.96本減、55～59歳から60～64歳で1.49本減、60～64歳から65～69歳で1.82本減、70～74歳から75～79歳で2.01本減と、加速度的に減少している。

(3) 性別 5 歳区分階級別平均残存歯数

表 3. 性別 5 歳区分階級別 平均残存歯数

	対象者数 (人)		残存歯数計 (本)		1人平均残存歯数 (本)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
20-24	327	499	9,396	14,081	28.73	28.22
25-29	485	707	13,878	20,004	28.61	28.29
30-34	537	849	15,257	24,102	28.41	28.39
35-39	733	976	20,610	27,578	28.12	28.26
40-44	941	1,242	25,973	34,621	27.60	27.88
45-49	1,058	1,349	28,538	36,856	26.97	27.32
50-54	1,022	1,322	26,453	35,062	25.88	26.52
55-59	1,160	1,540	29,080	39,246	25.07	25.48
60-64	1,478	1,749	34,806	42,011	23.55	24.02
65-69	1,810	2,141	39,119	47,677	21.61	22.27
70-74	2,138	2,480	42,239	49,954	19.76	20.14
75-79	1,537	2,014	28,252	36,617	18.38	18.18
80-84	1,102	1,401	18,445	22,378	16.74	15.97
85-	800	1,273	11,456	15,387	14.32	12.09

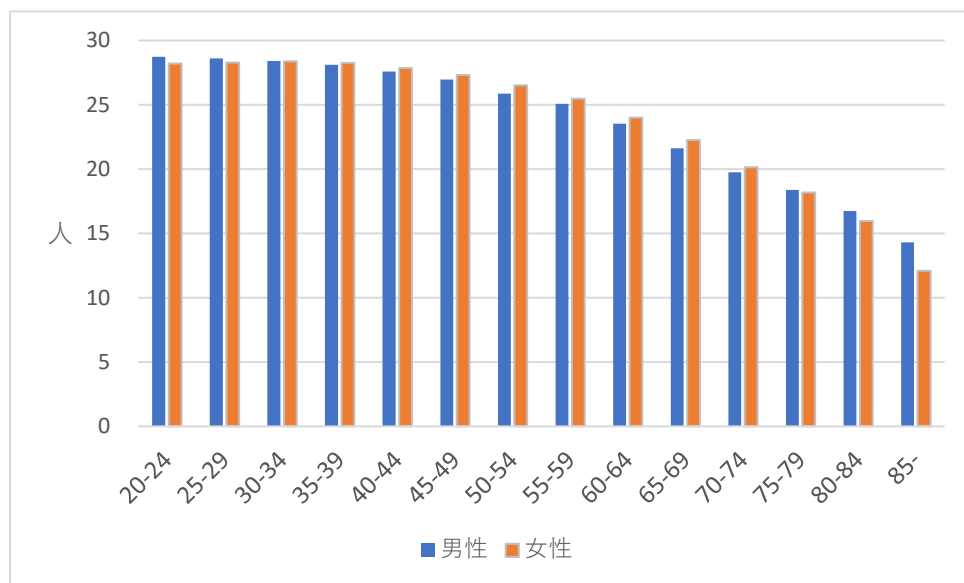


図 4 5 歳区分階級別 一人平均残存歯数

男性は女性より 35 歳から 74 歳までは一人平均残存歯数が少ないが、75 歳以降では男性の方が多くなっている。その年代の時代背景として女性がまだそれ程社会に進出しない時代であったため、女性は子育てや家庭中心となり、自身に十分な時間やお金をかけるという事が少なく、結果、むし歯や歯周病を放置し、歯を失う事に繋がったのではないかと考えられる。

よって、残存歯減少の加速を防ぐ為には早い年代から正しい知識を得て、予防啓発をする

ことが必要であると思われる。

(4) 平成 13、17、22、27、令和 2 年度調査結果と島根県保健医療計画

表 4 . 各年代一人平均残存歯数の調査結果と目標の比較

	H13	H17	H22	H27	R2	R4年目標値
50歳 (45～54歳)	23.68	24.73	25.56	26.26	26.71	27.0
60歳 (55～64歳)	19.93	21.16	12.16	23.27	24.48	24.4
70歳 (65～74歳)	14.97	17.05	18.58	19.56	20.90	20.8
80歳 (75～84歳)	9.57	12.02	14.16	15.53	17.48	17.0

※目標値は、第 2 次島根県歯と口腔の健康づくり計画

※年代の定義は国の歯科疾患実態調査および島根県の目標値における年齢区分に従った。

令和 4 年度の目標値は、平成 22 年度から平成 27 年度の変化率から予測値を算出し設定しており、今回の調査結果では、50 歳 (45～54 歳) を除き目標値を達成している。

また、平成 27 年度から令和 2 年度にかけて、50 歳 (45～54 歳) で 0.45 本、60 歳 (55～64 歳) で 1.21 本、70 歳 (65～74 歳) で 1.34 本、80 歳 (75～84 歳) で 1.95 本増加しており、50 歳を除いて、平成 22 年度から平成 27 年度よりも増加本数の幅が大きくなっている。

(5) 5 歳区分階級別一人平均残存歯数と全国調査結果との比較

表 5 . 島根県 (平成 27 年度) と全国 (H28 年) の残存歯数の比較

年齢	島根県H27	島根県R2	全国H28	全国H28と島根県H27の差
40-44	27.7	27.8	28.0	0.34
45-49	26.8	27.2	27.6	0.76
50-54	25.8	26.3	26.4	0.58
55-59	24.3	25.3	25.3	1.05
60-64	22.5	23.8	23.9	1.36
65-69	20.6	22.0	21.6	0.99
70-74	19.1	20.0	19.7	0.65
75-79	16.4	18.3	18.0	1.61
80-84	14.3	16.3	15.3	0.97
85-	10.4	13.0	10.7	0.27

※全国は、H28 年歯科疾患実態調査結果

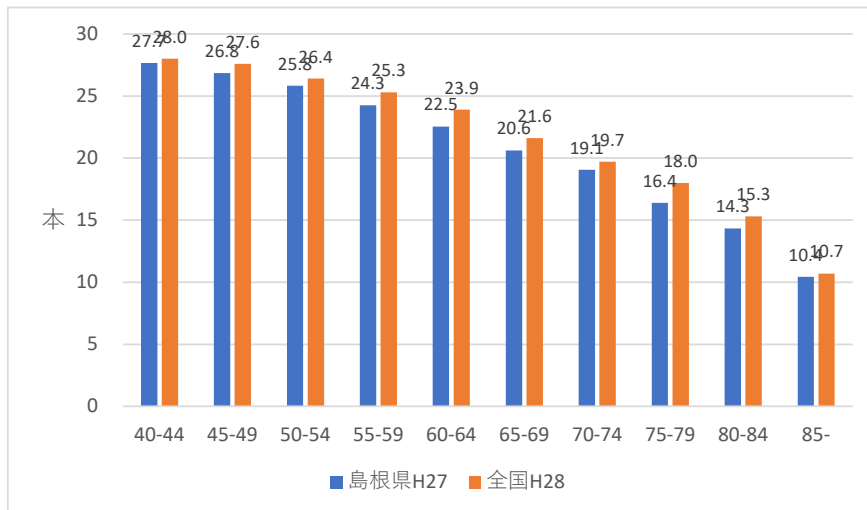


図 5. 5 歳区分階級別 一人平均残存歯数と全国比較

5 歳区分階級別に島根県の平成 27 年度調査結果と、直近の全国の平成 28 年歯科疾患実態調査結果とを比較した。全年齢階級で残存歯数が全国値よりも少なく、差は 0.27 本（85 歳以上）から 1.61 本（70～79 歳）にわたっていた。全体的には残存歯は増加しているものの、全国平均と比較して下回っている。島根県の地域特性が影響していること、あるいは全国と比較して早期からの治療や予防に対する受診行動が取れていないこと、かかりつけ歯科医を持っている率が低いことが示唆される。

(6) 年齢別一人平均残存歯数

① H13, H17, H22, H27 年度における年齢別一人平均残存歯数

表 6. H13、H17、H22、H27、R2 年度における年齢別一人平均残存歯数

年齢	H13	H17	H22	H27	R2	年齢	H13	H17	H22	H27	R2	年齢	H13	H17	H22	H27	R2
30			28.7	28.7	28.4	50	23.8	25.0	26.1	26.3	26.7	70	14.4	17.2	18.5	19.7	20.6
31			28.8	28.7	28.5	51	23.5	24.1	25.2	26.3	26.5	71	14.3	16.2	17.5	19.0	20.4
32			28.5	28.7	28.6	52	22.9	24.0	24.5	26.2	26.1	72	13.5	15.4	17.5	19.1	20.1
33			28.5	28.5	28.4	53	22.4	23.3	24.7	25.4	26.2	73	13.2	15.2	17.3	19.3	19.3
34			28.3	28.4	28.1	54	22.1	23.1	24.1	25.0	25.5	74	12.6	14.8	16.3	18.2	19.1
35			28.5	28.4	28.2	55	21.4	22.7	24.3	24.9	25.7	75	11.9	13.7	16.5	17.6	19.2
36			28.6	28.3	28.2	56	21.5	22.3	24.0	24.6	25.4	76	11.3	13.3	15.1	16.6	18.4
37			28.0	28.4	28.1	57	21.0	22.1	23.1	24.6	25.3	77	10.3	12.9	14.8	16.1	18.4
38			28.2	28.2	28.2	58	20.7	21.4	22.5	23.7	25.1	78	10.0	12.4	13.9	16.0	18.1
39			27.9	28.4	28.2	59	20.9	21.6	22.2	23.5	25.1	79	9.7	11.7	14.0	15.7	17.4
40	27.0	27.5	27.8	28.1	28.0	60	20.0	21.0	22.3	23.9	25.0	80	9.5	11.5	12.8	15.4	17.5
41	26.9	26.8	27.5	27.9	27.8	61	19.4	20.5	21.5	22.9	24.2	81	8.2	10.4	13.8	14.7	16.4
42	26.2	26.9	27.3	27.3	27.7	62	19.2	20.4	21.5	22.3	23.7	82	7.0	10.2	13.0	14.6	15.6
43	26.4	26.6	27.3	27.9	27.5	63	18.6	19.9	20.5	22.0	23.4	83	6.7	9.5	11.7	13.0	16.9
44	26.1	26.5	27.1	27.2	27.7	64	18.0	19.3	21.0	21.8	22.8	84	6.4	9.1	11.8	13.3	14.9
45	25.8	26.6	27.2	27.0	27.2	65	17.8	19.4	20.3	21.2	22.8	85	6.1	8.5	11.8	12.5	14.9
46	25.3	26.1	25.9	27.1	27.4	66	16.8	18.8	20.1	21.4	22.4						
47	25.1	25.8	27.0	26.8	27.1	67	15.9	18.1	20.8	20.6	22.1						
48	24.3	25.6	26.0	27.0	27.3	68	15.7	17.7	18.7	19.9	21.2						
49	24.2	25.0	26.1	26.4	26.9	69	15.3	17.8	19.1	19.5	21.6						

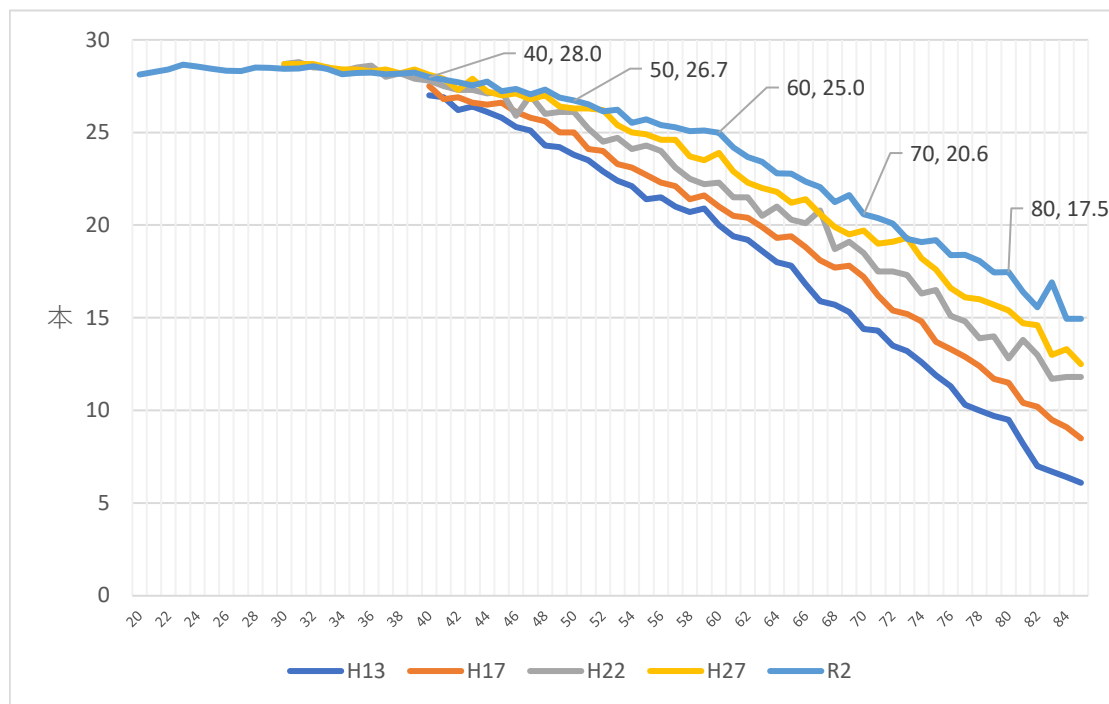


図 6. H13, H17, H22, H27, R2 年度における年齢別一人平均残存歯数

過去 4 回の残存歯調査の結果から、調査を重ねるごとにグラフの傾きが緩やかとなってお

り、全ての年齢で一人平均残存歯数が増加していた。口腔保健推進や歯科受診により残存歯数が増加していると考えられる。しかし、40歳以降歯の喪失が徐々に進み、73歳で平均残存歯数が20本を下回るため、壮年期の取組継続が必要である。

② 2種類の年齢表記による一人平均残存歯数の相違

節目年齢		10歳区分階級別	
年齢	令和2年	年齢階級	令和2年
30歳	28.43	30歳 (25-34歳)	28.13
40歳	27.98	40歳 (35-44歳)	28.43
50歳	26.72	50歳 (45-54歳)	27.98
60歳	24.99	60歳 (55-64歳)	26.72
70歳	20.58	70歳 (65-74歳)	24.99
80歳	17.46	80歳 (75-84歳)	20.58

10歳区分階級別は節目年齢の前後を含む10年間とし、単一の年齢である節目年齢と適宜使い分けているため、残存歯数の値が異なることに注意が必要である。

③ 節目年齢での残存歯数分布

表 7. 節目年齢での残存歯数分布(相対度数)

残存歯数	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	残存歯数	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳
32	3.4	6.3	3.9	3.0	0.6	0.9	0.7	15	0.0	0.0	0.0	0.4	0.6	2.1	2.8
31	5.4	4.8	5.6	3.0	2.4	1.2	0.4	14	0.0	0.0	0.0	0.2	1.1	2.0	3.7
30	8.2	12.3	13.1	7.3	4.5	1.6	0.9	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	2.7	3.3
29	7.5	11.5	10.7	11.6	6.4	3.8	1.6	12	0.0	0.0	0.2	0.6	0.2	1.9	3.2
28	65.3	52.0	40.0	31.3	21.0	7.0	6.0	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	1.0	1.6
27	5.4	4.8	12.4	13.9	13.3	6.4	3.7	10	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3	2.5	2.8
26	2.0	2.0	5.8	7.9	11.7	8.1	5.6	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.9	4.4
25	0.0	2.4	2.1	3.4	8.7	6.5	6.9	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.2	3.5
24	0.7	3.2	3.6	6.0	7.4	6.5	5.1	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.6
23	0.0	0.4	0.4	3.7	3.5	5.6	5.6	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.6
22	0.0	0.4	0.9	1.5	3.2	5.6	5.6	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.7	1.9
21	0.0	0.0	0.2	2.1	3.7	5.9	3.9	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.2
20	1.4	0.0	0.4	1.5	2.4	4.7	3.7	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.8	1.2
19	0.0	0.0	0.0	0.7	3.2	3.8	2.3	2	0.7	0.0	0.2	0.2	0.0	0.5	2.1
18	0.0	0.0	0.2	0.6	1.1	4.0	3.0	1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.6	0.5
17	0.0	0.0	0.2	0.4	0.6	4.1	3.3	0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.9	3.9
16	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	2.6	2.5	総数	100	100	100	100	100	100	100

50歳までは残存歯が20本未満はほとんど見られず、最頻値は28本である。60～70歳では最頻値は依然として28本にあるものの、ばらつきが大きくなり15本未満が急増している。40歳から28本以下の値が増えてきていることから、40歳から歯牙喪失のリスク因子が増加していると考えられる。

(7) 一人平均残存歯数の経年比較

① 5歳区分階級別 一人平均残存歯数の経年変化

表 8. 5歳区分階級別 一人平均残存歯数の経年変化

年齢階級	H13	H17	H22	H27	R2	H27とR2との増減 (本)
20-24					28.42	
25-29					28.42	
30-34			28.57	28.60	28.39	-0.21
35-39	27.29	26.96	28.27	28.35	28.20	-0.15
40-44	26.49	26.90	27.43	27.66	27.76	0.10
45-49	24.84	25.80	26.42	26.84	27.16	0.32
50-54	22.9	23.90	24.89	25.82	26.25	0.43
55-59	21.07	22.05	23.14	24.25	25.29	1.04
60-64	18.97	20.18	21.43	22.54	23.80	1.26
65-69	16.34	18.32	19.82	20.61	21.98	1.37
70-74	13.68	15.85	17.41	19.05	19.97	0.92
75-79	10.74	12.90	14.96	16.39	18.29	1.90
80-84	7.77	10.33	12.74	14.33	16.32	1.99
85-	4.19	7.00	10.3	10.43	12.96	2.53

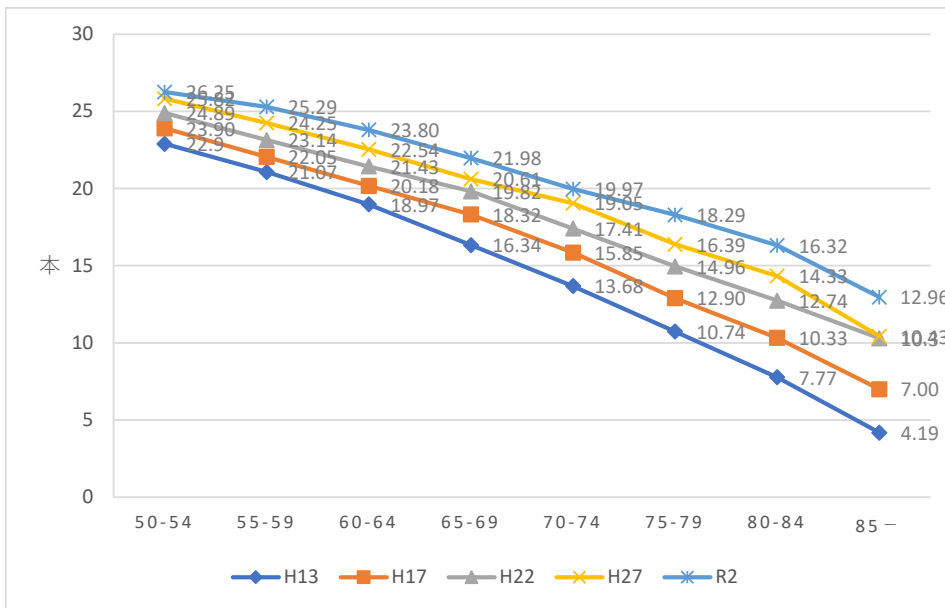


図 7. 一人平均残存歯数の経年比較 (再掲)

② 出生コホート別 5 歳区分階級別 一人平均残存歯数

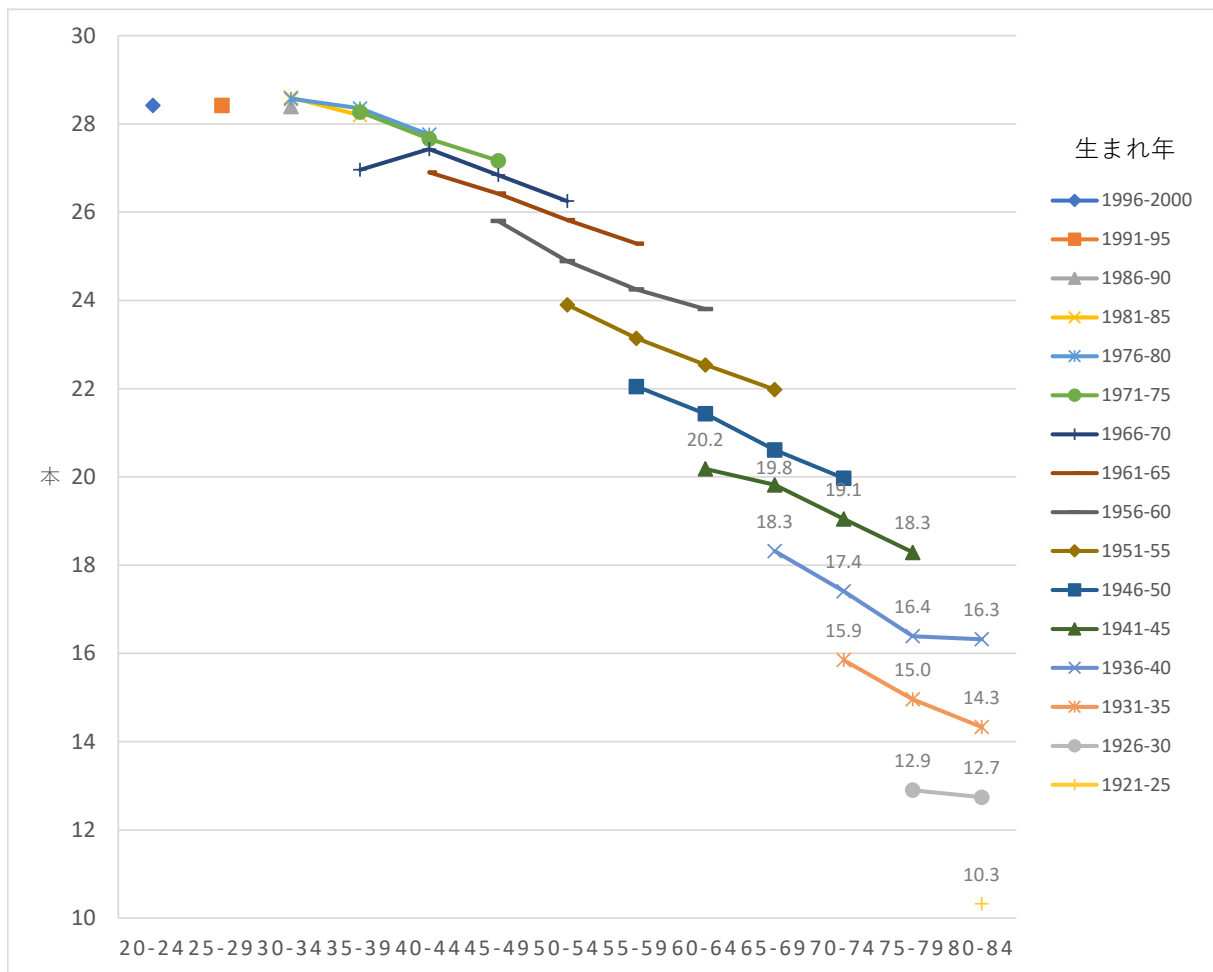


図 8. 出生コホート別年齢階級別 一人平均残存歯数

※平成 13 年度調査は 4 年間隔であるため、1 歳程度の誤差が存在する。

生まれ年が同じ期間である集団（以下出生コホート）別に 5 歳区分階級別の一人平均残存歯数の経年の変化を見ると、同じ年齢時点でも出生年が早い世代ほど残存歯数が少ない傾向がある（同じ 50～55 歳でも 1941-1945 年生まれ、1946-1950 年生まれ、1951-1955 年生まれ、1956-1960 年生まれの順に残存歯が多くなる等）（図 8）。ただし、年齢が若いほど、出生が最近であるほど、残存歯数の差は小さくなっている（図 9）。

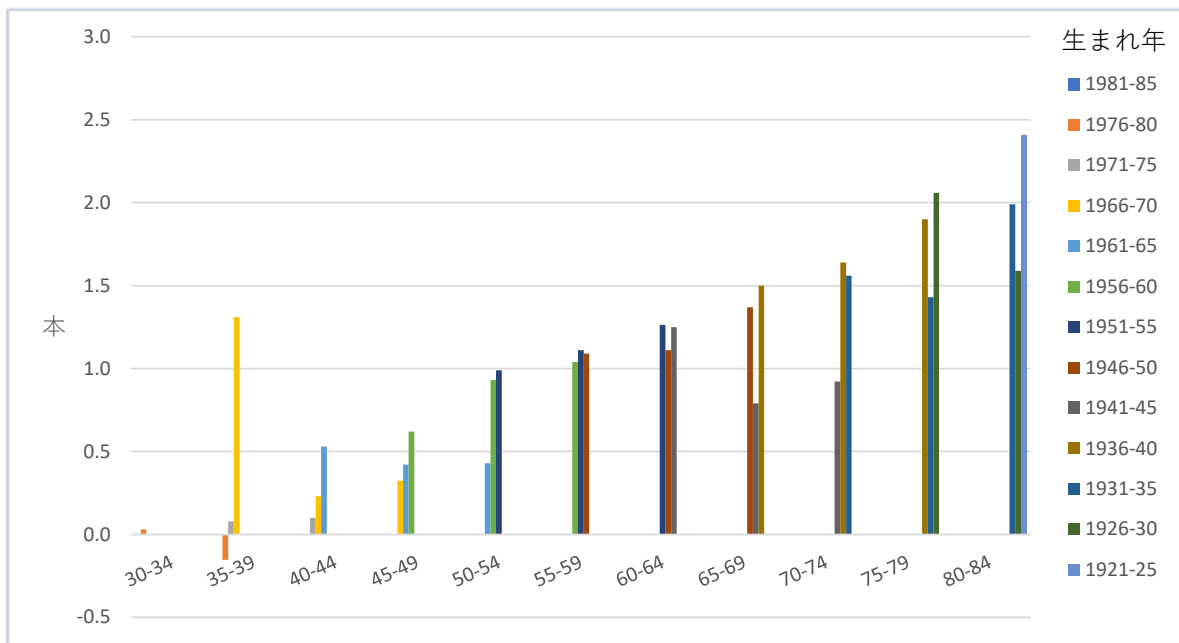


図 9. 出生コホート別 年齢階級別 5 歳上の世代からの残存歯数の増加

③ 5 歳区分階級別一人平均残存歯数の経年変化予測

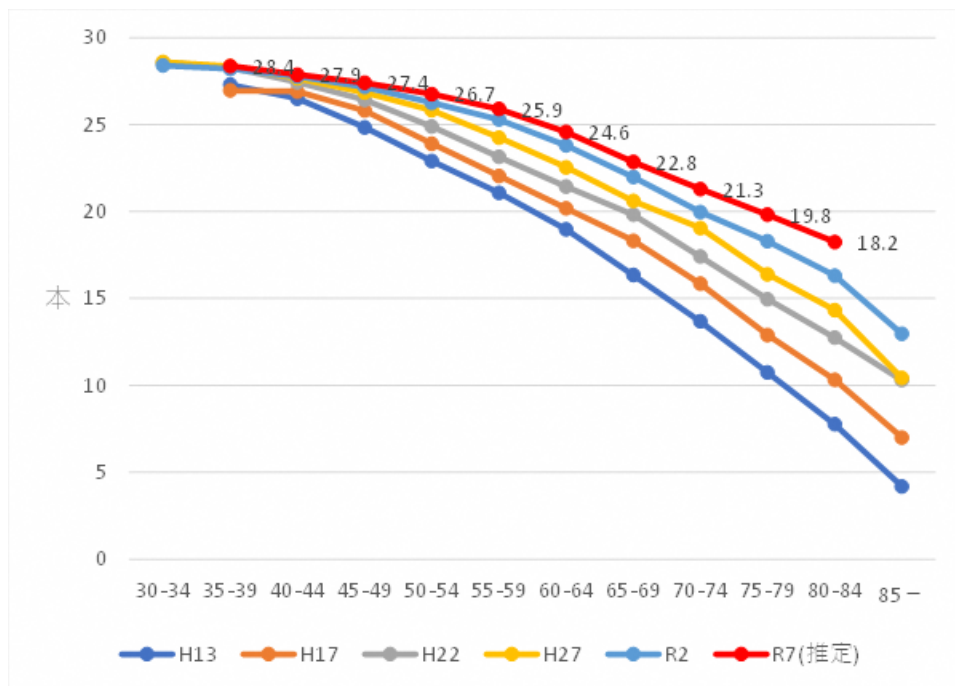


図 10. 一人平均残存歯数の経年変化による推定値

同じ年齢時点でも出生年が早い世代ほど残存歯数が少ない傾向があること、年齢が若いほど、出生が最近であるほど残存歯数の差は小さくなっていることを考慮し、令和 7 年における各年齢階級の一人平均残存歯数を推定した。過去の調査で 4 点以上の測定値がある出生コ

ホート別の年齢階級について、出生コホート別に平成13年から令和2年までの一人平均残存歯数を従属変数に、西暦を独立変数としてロジスティック回帰を行い、令和7年（2025年）における推定値を求めた。なお、ロジスティック回帰における残存歯数の最大値は30～34歳28.4本、それ以外の年齢は28本とした。

これまでの5回の残存歯調査の傾向が続くと仮定すると、5年後の令和7年では、図10に示すように、壮年期以降の残存歯数が増加するが、残存歯数の平均は75～79歳で19.8本、80～84歳では18.2本と8020には達成しないと推測された。

④ 節目年齢別 一人平均残存歯数

表 9. 節目年齢別 一人平均残存歯数（再掲）

年齢	H13	H17	H22	H27	R2
30歳			28.7	28.7	28.4
35歳			28.5	28.4	28.2
40歳	27.0	27.5	27.8	28.1	28.0
45歳	25.8	26.6	27.2	27.0	27.2
50歳	23.8	25.0	26.1	26.3	26.7
55歳	21.4	22.7	24.3	24.9	25.7
60歳	20.0	21.0	22.3	23.9	25.0
65歳	17.8	19.4	20.3	21.2	22.8
70歳	14.4	17.2	18.5	19.7	20.6
75歳	11.9	13.7	16.5	17.6	19.2
80歳	9.5	11.5	12.8	15.4	17.5
85歳	6.1	8.5	11.8	12.5	14.9

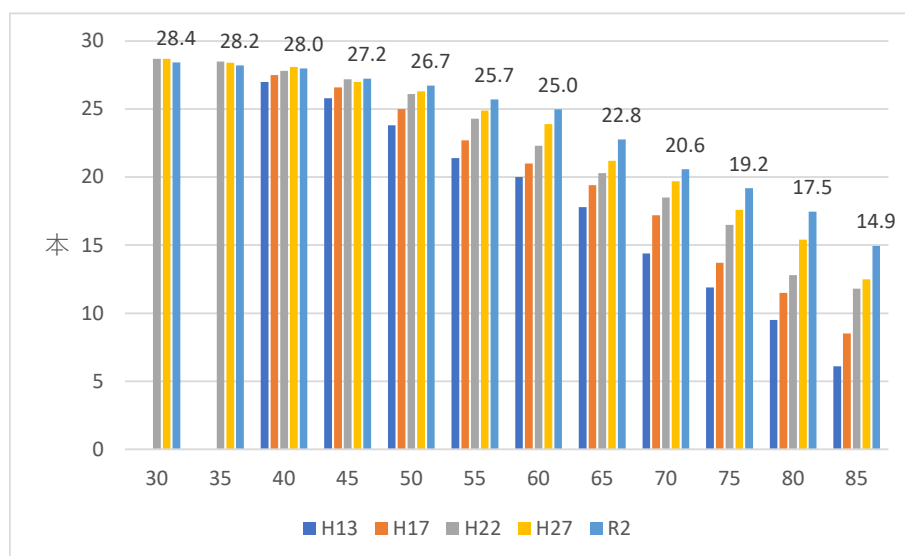


図 11. 節目年齢別一人平均残存歯数

※ 図中の数字はR2年の値

節目年齢で見ると70歳まで20本が維持されている。残存歯数の減少傾向を経年でみると、おおよそ前回調査の5歳若い年齢の数値と同様の値になるように推移している。今の傾向が今後も続くと仮定した場合、8020が達成されるのはおおよそ10年後であると考えられる。

⑤ 節目年齢間の一人平均残存歯数の減少本数経年比較

表 10. 節目年齢間の一人平均残存歯数の減少本数の推移

	H13	H17	H22	H27	R2
30歳から35歳			0.2	0.3	0.23
35歳から40歳			0.7	0.3	0.22
40歳から45歳	1.2	0.9	0.6	1.1	0.76
45歳から50歳	2.0	1.6	1.1	0.7	0.50
50歳から55歳	2.4	2.3	1.8	1.4	1.02
55歳から60歳	1.4	1.7	2.0	1.0	0.72
60歳から65歳	2.2	1.6	2.0	2.7	2.22
65歳から70歳	3.4	2.2	1.8	1.5	2.19
70歳から75歳	2.5	3.5	2.0	2.1	1.39
75歳から80歳	2.4	2.2	3.7	2.2	1.72
80歳から85歳	3.4	3.0	1.0	2.9	2.51

今回の調査で節目年齢の5年後の一人平均残存歯数の減少が1本を超えるのは50歳以降である。前回調査では70歳から75歳の間で2.1本の減少だったのが、今回は1.4本、75歳から80歳の間では2.2本から1.7本、80歳から85歳の間が2.9本から2.5本と70歳以降の減少がより緩やかになっている。60歳から減少数が2本台と急増していることから、60歳になるまでの対策が必要であると思われる。

⑥ 平成13年時節目年齢における同年代の一人平均残存歯数の経年変化

表 11. 平成13年時 節目年齢における同一出生コホートの一人平均残存歯数の経年変化

	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳
H13	27.0 (40歳)	23.8 (50歳)	20.0 (60歳)	14.4 (70歳)	9.5 (80歳)
H17	26.5 (44歳)	23.1 (54歳)	19.3 (54歳)	14.8 (74歳)	9.1 (84歳)
H22	26.1 (49歳)	22.2 (59歳)	19.1 (59歳)	14.0 (79歳)	10.0 (89歳)
H27	25.0 (54歳)	21.8 (64歳)	18.2 (64歳)	13.3 (84歳)	6.2 (94歳)
R2	25.1 (59歳)	21.6 (69歳)	17.4 (69歳)	12.3 (89歳)	4.3 (99歳)

例) 40歳の列は、平成17年は44歳、平成22年は49歳、平成27年は54歳、令和2年は59歳となる。50歳以降も同様に()内の年齢になる。

⑦ 平成 13 年時節目年齢の一人平均残存歯数の減少本数

表 12. 平成 13 年時節目年齢の一人平均残存歯数の減少本数

	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳
H17	0.5	0.7	0.7	-0.4	0.4
H22	0.4	0.9	0.9	0.8	-0.9
H27	1.1	0.4	0.4	0.7	3.8
R2	-0.1	0.2	0.2	1.0	1.9

平成 13 年度調査時点で 70 歳だった世代の残存歯数の減少が最も少ない。

平成 13 年度調査に 80 歳だった世代は、数値の変化の傾向が他の世代と異なる（増加し急激に減少）

(8) 20 本以上有する者の割合の経年変化

表 13. 20 本以上有する者の割合 (%) の経年変化

年齢階級	H13	H17	H22	H27	R2	H22からの増加 (%)
30-34			99.7	99.8	99.6	-0.1
35-39	97.9	94.7	99.2	99.7	99.2	0.0
40-44	95.6	96.8	97.3	98.2	98.5	1.2
45-49	88.8	92.5	95.6	95.8	97.0	1.4
50-54	78.2	83.7	88.3	93.0	94.0	5.7
55-59	67.6	73.8	79.6	85.1	90.2	10.6
60-64	56.4	62.5	69.9	76.3	82.5	12.6
65-69	43.6	52.7	61.2	66.2	74.4	13.2
70-74	32.7	40.9	48.6	56.2	61.3	12.7
75-79	22.5	29.1	36.8	44.5	52.4	15.6
80-84	14.7	19.4	27.8	35.1	42.5	14.7
85-	6.0	10.1	17.6	20.8	29.3	11.7

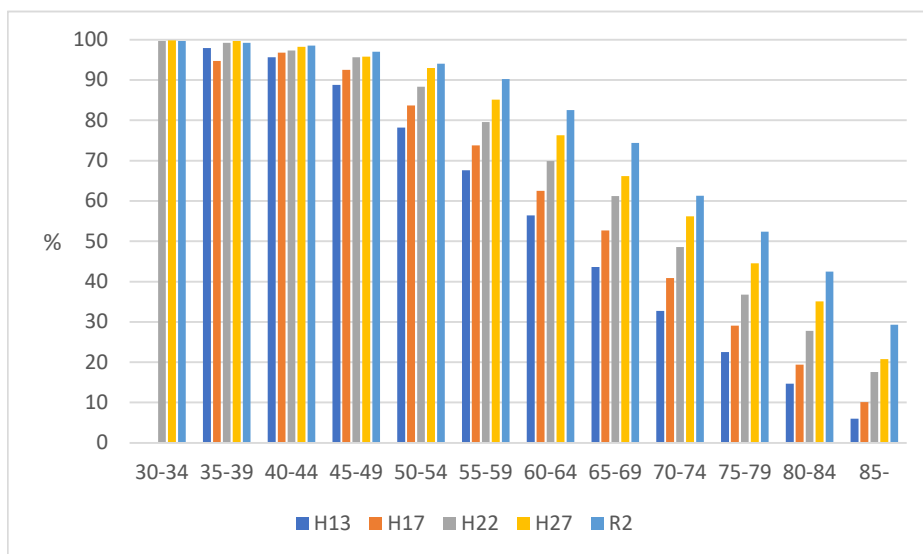


図 12. 年齢階級別 20 本以上有する者の割合

経年変化をみると、20 本以上有する者の割合は全ての年齢階級で増加している。平成 22 からの 10 年間で 75 歳から 84 歳の年齢階級で約 15%増加している。

① 20 本以上有する者の割合の全国との比較

表 14. 20 本以上有する者の割合 (%) 島根県と全国の比較 (一部再掲)

年齢階級	H17全国	H17島根	H23全国	H22島根	H28全国	H27島根	R2島根
40-44	98.0	96.8	98.7	97.3	98.8	98.2	98.5
45-49	95.0	92.5	97.1	95.6	99.0	95.8	97.0
50-54	88.9	83.7	93.0	88.3	95.9	93.0	94.0
55-59	82.3	73.8	85.7	79.6	91.3	85.1	90.2
60-64	70.3	62.5	78.4	69.9	85.2	76.3	82.5
65-69	57.1	52.7	69.6	61.2	73.0	66.2	74.4
70-74	42.4	40.9	52.3	48.6	63.4	56.2	61.3
75-79	27.1	29.1	47.6	36.8	56.1	44.5	52.4
80-84	21.1	19.4	28.9	27.8	44.2	35.1	42.5
85-	8.3	10.1	17.0	17.6	25.7	20.8	29.3

※全国値は各年歯科疾患実態調査より

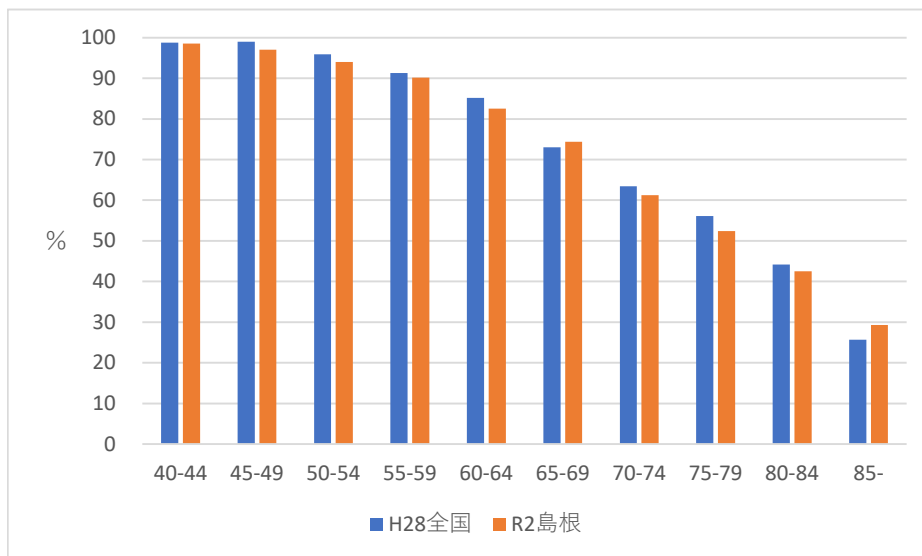


図 13. 20 本以上有する者の割合 島根県 (R2) と全国 (H28) 比較

残存歯数が 20 本以上の割合について、平成 28 年の全国調査結果と比較すると、70～84 歳の年齢階級では全国平均より島根県の方が少ない。平成 27 年度島根県調査時と比べて今回調査時は全国調査結果との差は少なくなっていることがわかる。

② 8020 達成者の全国との比較と目標値

表 15. 8020 達成者割合の全国比較と R4 年目標値 (%)

年齢	島根県						全国
	H13	H17	H22	H27	R2	R4年目標値	H28
75-84	19.4	25.8	33.4	40.6	48.3	56.0	51.2

※島根県目標値：健康長寿しまね推進計画（第二次）、第 2 次島根県歯と口の健康づくり計画

※参考値全国：平成 28 年歯科疾患実態調査結果

島根県における 8020 達成者の経年変化をみると増加傾向を示しているが、今回の 75～84 歳の残存歯数 20 本以上の割合は 48.3%で、これは前述したように平成 28 年の全国と同じ年齢階級における割合（51.2%）よりも低い。また、令和 4 年の島根県目標値よりも 7.7% 低く、更なる対策が必要である。

※1 人平均残存歯数(本)

年齢階級	島根県R2	全国H28
75-84	17.48	16.92

(令和 2 年度調査および平成 28 年歯科疾患実態調査)

(9) 4028 (35～44 歳で残存歯数が 28 本以上)、6024 (55～64 歳で残存歯数が 24 本以上) および 8020 達成者割合

表 16. 性別 4028、6024 および 8020 達成者割合 (%)

	4028達成者割合	6024達成者割合	8020達成者割合
男性	69.8	69.9	50.4
女性	76.0	73.2	46.5
男女計	73.3	71.7	48.2

表 17. 圏域別 4028、6024 および 8020 達成者割合 (%)

	4028達成者割合	6024達成者割合	8020達成者割合
松江圏域	74.0	74.0	50.4
雲南圏域	74.4	72.4	43.5
出雲圏域	72.7	75.3	48.7
大田圏域	75.7	63.8	41.7
浜田圏域	70.1	65.6	48.6
益田圏域	75.2	71.8	50.4
隠岐圏域	68.3	63.6	41.8
全県	73.4	71.7	48.3

表 18. 市町村別 4028、6024 および 8020 達成者割合 (%)

	4028達成者割合	6024達成者割合	8020達成者割合
松江市	73.9	74.3	51.2
浜田市	69.7	63.4	49.0
出雲市	72.7	75.3	48.7
益田市	76.0	72.2	51.9
大田市	74.7	61.1	41.8
安来市	75.8	70.9	44.0
江津市	71.3	70.1	47.2
雲南市	73.8	72.5	45.1
奥出雲町	77.4	71.6	39.2
飯南町	72.0	73.8	47.1
川本町	85.0	72.7	37.8
美郷町	81.5	66.7	38.2
邑南町	68.0	72.1	44.7
津和野町	62.5	62.5	42.2
吉賀町	74.2	82.1	41.9
海士町	70.8	60.5	43.4
西ノ島町	85.7	52.9	41.2
知夫村	0.0	80.0	50.0
隠岐の島町	65.7	66.0	40.8

県全体の結果では、4028、6024 達成者は約 7 割と高かった。しかしながら、8020 達成に向けては大きく減少し、5 割を下回っていた。

この結果から、壮年期における定期的な歯科健診実施や疾患予防のための啓発活動等によって、予防行動の意識が定着し、60 歳以降の歯の喪失防止につなげていきたいと考える。

また、圏域別の結果をみると、35～44 歳で 28 本以上ある者の割合（4028 達成者）では、隠岐圏域で他の圏域よりやや低い数値を示していたが、55～64 歳で 24 本以上ある者の割合（6024 達成者）では、大田圏域が隠岐圏域に近い数値となっていた。75～84 歳で 20 本以上ある者の割合（8020 達成者）においては、その数値は大田圏域が隠岐圏域よりも低くなっていた（表 17）。

市町村別の結果から、さらに詳しく地域差※を知る結果となった（表 18）。

このような結果は、定期的な通院をするための手段とともに、定期的に通院できる医療機関の存在に限られることなどの要因が、こうした結果につながっているのではないかと考えられた。

※知夫村は調査対象者数が少なかったため、参考値。

(10) ポケット測定値 4 mm 以上を有する者

① 性別 5 歳区分階級別 ポケット測定値 4 mm 以上の人数と割合

表 19. 性別 5 歳区分階級別 ポケット測定値 4 mm 以上の人数と割合

	男性			女性		
	4mm以上	総数	割合	4mm以上	総数	割合
20-24	142	327	43.4	187	499	37.5
25-29	248	484	51.2	321	705	45.5
30-34	297	537	55.3	411	849	48.4
35-39	474	729	65.0	516	975	52.9
40-44	604	938	64.4	657	1,240	53.0
45-49	753	1,054	71.4	794	1,348	58.9
50-54	735	1,015	72.4	852	1,317	64.7
55-59	859	1,152	74.6	1,012	1,534	66.0
60-64	1,078	1,458	73.9	1,219	1,738	70.1
65-69	1,292	1,752	73.7	1,493	2,105	70.9
70-74	1,603	2,050	78.2	1,719	2,413	71.2
75-79	1,108	1,432	77.4	1,364	1,902	71.7
80-84	753	983	76.6	891	1,261	70.7
85-	491	638	77.0	639	857	74.6
総計	10,437	14,549	71.7	12,075	18,743	64.4

※性別不明、歯肉コード無しおよびポケット測定値不明を除く。

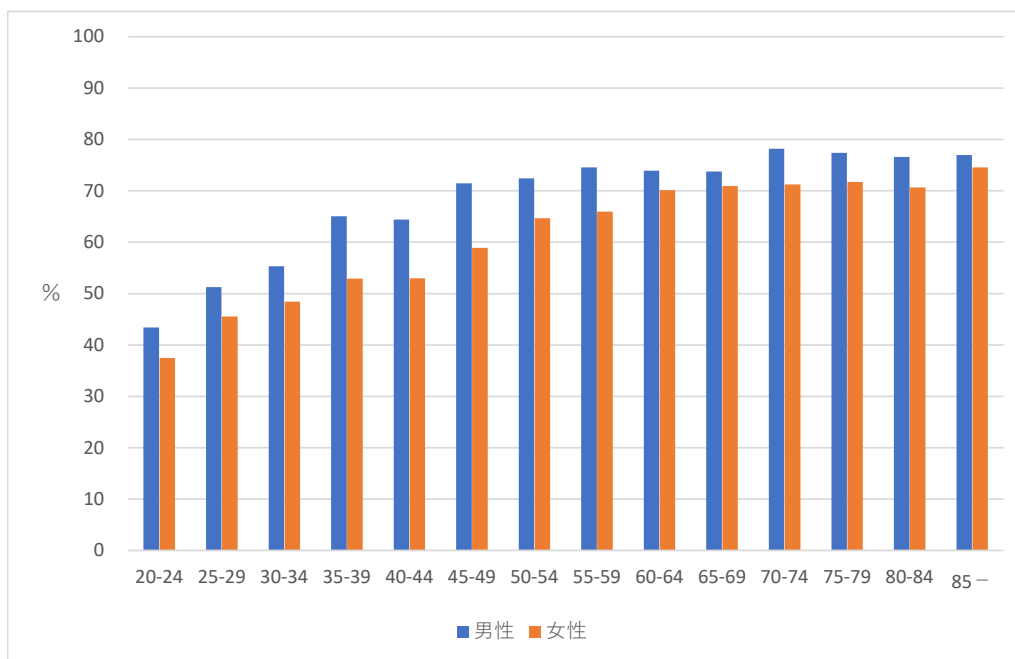


図 14. 性別 5 歳区分階級別 ポケット測定値 4 mm 以上の人数と割合

ポケット測定値が 4 mm 以上を有する者の割合は、全ての年代において、男性の方が女性よりも多い。男性においては 35～39 歳から、女性は 45～49 歳の年代から急に増加する傾向にある。

男性は 25～29 歳で既に 50% 以上が該当している。また、男性は 45～49 歳で 70% を超えているが、女性は 35～39 歳で 50% 以上となるも、60 歳以降 84 歳まで 70% を大きく超えるまでには至らなかった。今回の結果からは喫煙者の割合が男性の方が多くことなどが、この男女差に影響しているのではないかと考えられた。

平成 27 年度調査時では 50% 以上となる年齢層が男性は 30～34 歳、女性は 40～44 歳であったが、今回調査では 5 歳ずつ低年齢化している。

② H17, H22, H27, R2 年度 5 歳区分階級別ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合

表 20. H17, H22, H27, R2 年度 5 歳区分階級別 ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合

年齢階級	H17			H22			H27			R2		
	4mm以上	総数	割合	4mm以上	総数	割合	4mm以上	総数	割合	4mm以上	総数	割合
40-44	1,151	2,563	44.9	835	1,536	54.4	1,202	2,152	55.9	924	2,196	42.1
45-49	1,550	2,961	52.3	947	1,656	57.2	1,172	1,888	62.1	1,565	2,427	64.5
50-54	2,260	3,826	59.1	1,345	2,120	63.4	1,632	2,480	65.8	1,884	2,707	69.6
55-59	2,826	4,584	61.6	1,705	2,587	65.9	1,962	2,930	67.0	1,655	2,256	73.4

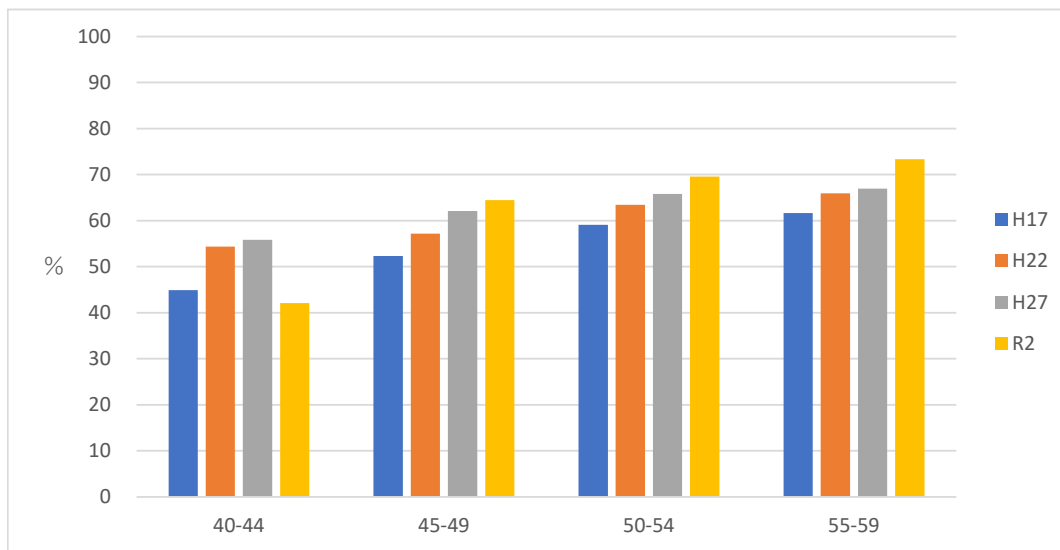


図 15. H17, H22, H27, R2 年 5 歳区分階級別 ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合

45 歳から 60 歳未満において、平成 17 年度、平成 22 年度、平成 27 年度調査時と比較してポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合は増加する傾向にある。歯周病治療により歯牙の保存を図る影響もあると思われる。今回調査時においては、ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合が 40～44 歳で減少しているが、今回は新型コロナウイルス感染症の影響下における調査であり、この世代で歯周病を有する者の受診が少なかった可能性がある。

③ 80 歳（75～84 歳）で残存歯数 20 本以上の歯周ポケット状況

表 21. 80 歳（75～84 歳）で残存歯数 20 本以上の歯周ポケット状況（割合）

	2mm未満	2～4mm未満	4～6mm未満	6mm以上
男性	2.14	20.93	40.26	36.67
女性	3.13	23.82	41.38	31.67

※対象歯なしは除く

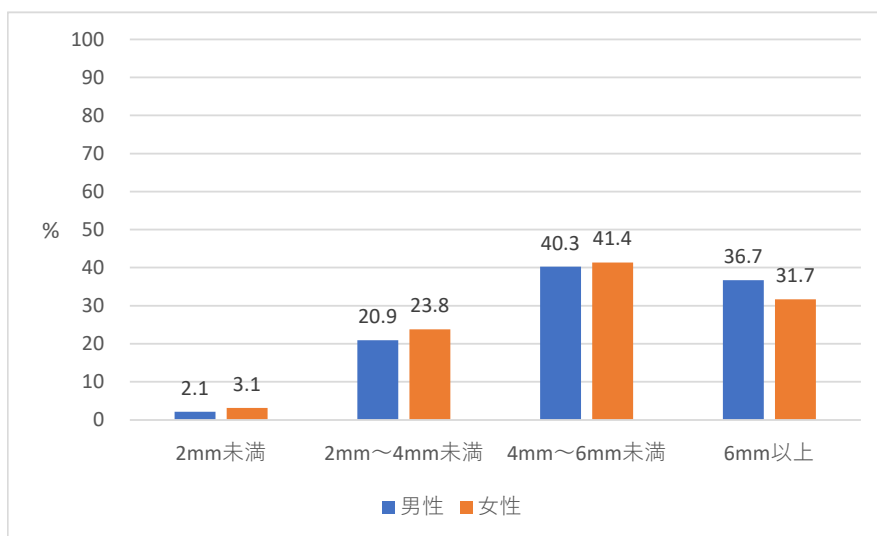


図 16. 80 歳（75～84 歳）で残存歯数 20 本以上有する者の歯周ポケット状況（割合）

男女とも、80 歳の時点で 20 本以上の残存歯があったとしても、7 割以上が中等度または重度の歯周病に罹患している。口腔機能の低下防止、また誤嚥性肺炎の予防の観点からこの年代への積極的な歯周病治療および管理の介入が必要と思われる。

④ 40 歳（35～44 歳）で残存歯数 28 本以上の歯周ポケット状況

表 22. 40 歳（35～44 歳）で残存歯数 28 本以上の歯周ポケット状況（割合）

	2mm未満	2mm～4mm未満	4mm～6mm未満	6mm以上
男性	5.94	31.07	44.32	18.67
女性	8.92	38.41	42.21	10.46

対象歯なしは除く

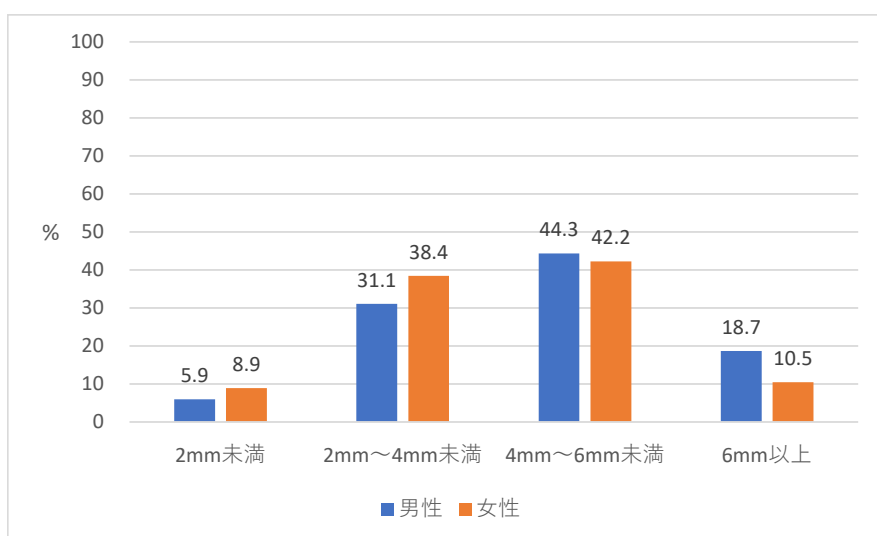


図 17. 40 歳（35～44 歳）で残存歯数 28 本以上有する者の歯周ポケット状況（割合）

前述の 80 歳とは違い、40 代の 5 割から 6 割が中等度以上の歯周病であるが、6mm を超えるポケットを有する割合は少ない。40 代から歯周治療に介入するか否かが 8020 を達成するターニングポイントになるのではないかと考えられる。

2) 圏域別の結果

(1) 圏域別 10 歳区分階級別一人平均残存歯数

表 23. 圏域別 10 歳区分階級別 一人平均残存歯数

	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	島根県
20-24	28.2	29.0	28.5	29.2	28.4	28.7	28.3	28.4
25-34	28.3	28.8	28.5	28.4	28.2	28.6	28.2	28.4
35-44	27.9	28.1	28.1	28.1	27.7	27.9	27.6	28.0
45-54	26.9	26.5	27.0	25.9	26.5	26.6	25.7	26.7
55-64	24.9	24.6	24.7	23.4	23.7	24.5	23.3	24.5
65-74	21.3	20.8	21.2	20.3	20.5	20.8	19.4	20.9
75-84	18.0	16.6	17.6	16.0	17.4	17.9	16.1	17.5
85-	13.7	10.5	12.4	11.7	13.5	13.9	13.2	13.0
総計	23.5	21.8	23.2	21.2	22.4	22.2	21.3	22.8

※圏域不明者を除く

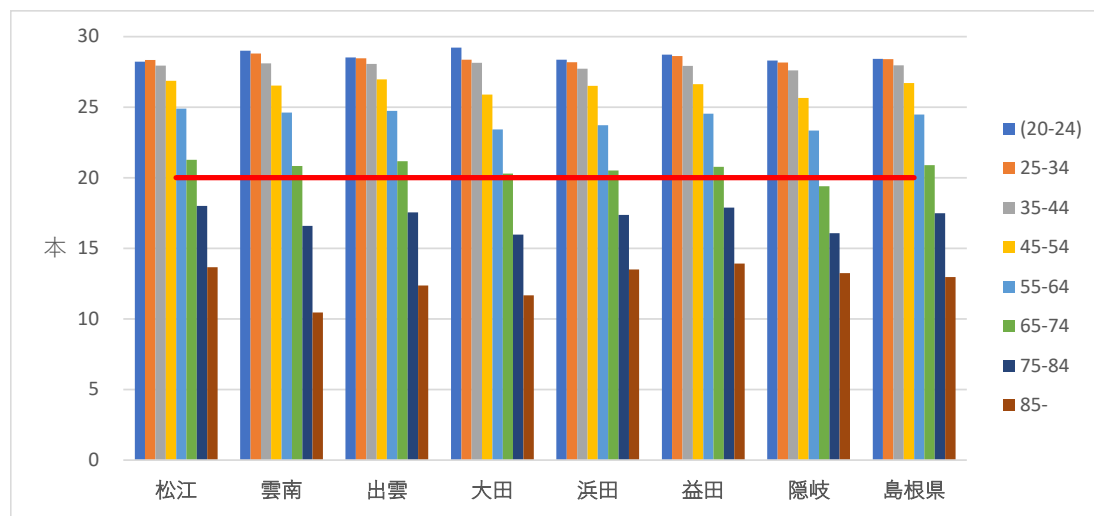


図 18. 圏域別 10 歳区分階級別 一人平均残存歯数

松江圏域；20～54 歳まではほぼ県平均の残存歯数に近似している。55～84 歳では県内最高値、85 歳以上では県内第 2 位とトップクラスの値であった。前回同様に 8020 に一番近い圏域といえる。

雲南圏域；75 歳以上では県平均の残存歯数を下回っているが、それ以外ではほぼ県平均と同等の残存歯数であった。

出雲圏域；20 歳から 84 歳まで県平均を上回っている。総計では第 2 位で松江に次いで県

平均を上回っている。

大田圏域；20～44歳までは県平均の残存歯数を上回っているものの、45歳以上ではいずれも県平均の残存歯数を下回っている。

浜田圏域；85歳以上で県平均の残存歯数を上回っているが、それ以外では県平均の残存歯数を下回っている。

益田圏域；74歳までは県平均とほぼ同等で、75歳以上で県平均の残存歯数を上回った。しかしながら総計においては県平均の残存歯数を下回っている。

隠岐圏域；85歳以上で県平均の残存歯数を上回っているが、それ以外では県平均の残存歯数を下回っており、35歳から84歳は県内圏域で最も低い値である。

県全体；県東部が高めの残存歯数を示し、県西部、隠岐部の残存歯数が低い傾向がある。また、一人平均残存歯数が20本を下回るのは、県東部では75歳から、隠岐圏域では65歳からであった。

(2) 圏域別 10歳区分階級別ポケット測定値4mm以上を有する者の割合

表 24. 圏域別 10歳区分階級別 ポケット測定値4mm以上を有する者の割合

年齢	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	島根県
20-24	46.0	21.4	44.5	42.6	21.3	24.6	15.4	39.8
25-34	53.8	36.0	55.3	50.9	40.3	36.1	44.8	49.6
35-44	62.4	47.5	63.2	60.8	48.8	49.5	48.5	58.0
45-54	68.7	54.3	69.5	75.2	60.4	58.8	65.2	66.2
55-64	73.6	68.6	71.7	77.4	66.2	64.1	66.7	70.8
65-74	75.4	72.5	77.2	78.9	68.3	66.0	68.4	73.4
75-84	76.8	73.9	77.7	78.5	67.4	66.4	67.1	73.8
85-	78.4	78.3	79.5	82.1	65.9	69.7	71.7	75.5
総計	69.8	64.3	70.7	74.5	61.2	61.1	63.1	67.6

※歯肉コード無し、ポケット測定値不明および圏域不明者を除く。

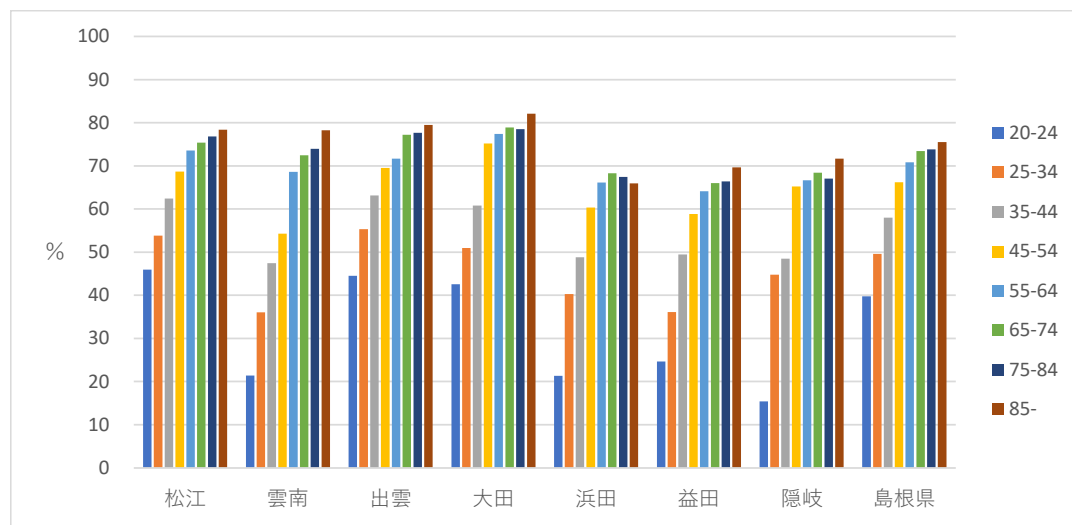


図 19. 圏域別 10歳区分階級別 ポケット測定値4mm以上を有する者の割合

(3) ポケット測定値 4 mm以上を有する者の割合

表 25. ポケット測定値 4 mm以上を有する者の割合

松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐
69.8	64.3	70.7	74.5	61.2	61.1	63.1

※歯肉コード無し、ポケット測定値不明および圏域不明者を除く。

松江圏域；年代が上がるにつれて歯周ポケット測定値 4 mm以上を有する者の割合が増加する傾向にあり、県全体と比較しても各年齢階級歯周ポケット測定値 4 mm以上を有する者の割合が高い。総計でも県平均を上回っている。

雲南圏域；年代が上がるにつれて歯周ポケット測定値 4 mm以上を有する者の割合が増えて、65 歳までは県平均を下回っている。総計では県平均を下回っている。

出雲圏域；年代が上がるにつれて歯周ポケット測定値 4 mm以上を有する者の割合が増えるが、特に 35～44 歳での割合が県内最高値で県平均より 5%上回っている。総計では歯周ポケット測定値 4 mm以上を有する者の割合県平均を上回っている。

大田圏域；45 歳以降最も歯周ポケット測定値 4 mm以上を有する者の割合が高く、総計でも最も高い。

浜田圏域；いずれの年代でも県平均を下回っており、総計でも県平均を下回っている。

益田圏域；浜田圏域と同様の傾向があった。65 歳以降他圏域よりも低く推移している。総計では県内最小値であった。

隠岐圏域；すべての年齢階級および総計で県内平均を下回っている。

県全体；歯周ポケット測定値 4mm 以上を有する者の割合は 35～44 歳で 50% を超え、その後増加する傾向にあり、20～54 歳で増加が著しい。

今回の調査でも県西部(浜田圏域、益田圏域)は県平均と比較し低い値である。県東部地域と比べても歯周ポケット測定値 4mm 以上を有する者の割合が少なく、55 歳以降の各年齢層においてその傾向が顕著である。ただし、歯周病由来で歯牙の欠損が生じていたとしてもこのデータには反映されていない可能性を考慮する必要がある。

(4) 性別圏域別歯周ポケット 6mm 以上の割合

表 26. 性別圏域別 歯周ポケット 6mm 以上の割合

	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐
男性	33.31	30.10	29.81	27.17	24.10	29.36	25.61
女性	24.62	23.08	19.87	22.56	20.97	20.31	15.57

※歯肉コード無し、ポケット測定値不明および圏域不明者を除く。

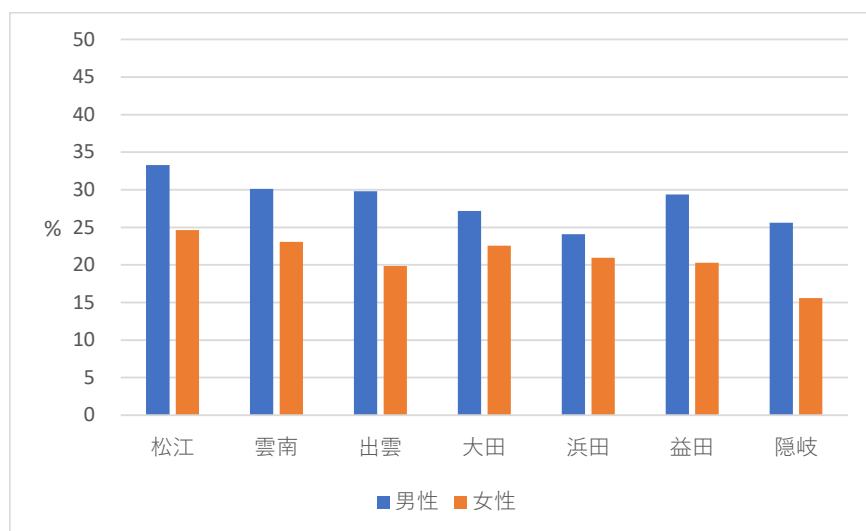


図 20. 性別圏域別 歯周ポケット 6mm 以上の割合

全ての圏域で男性の方が多い。また、東部および隠岐圏域は男女差が大きくなっている。

(5) 圏域別喫煙率の推移

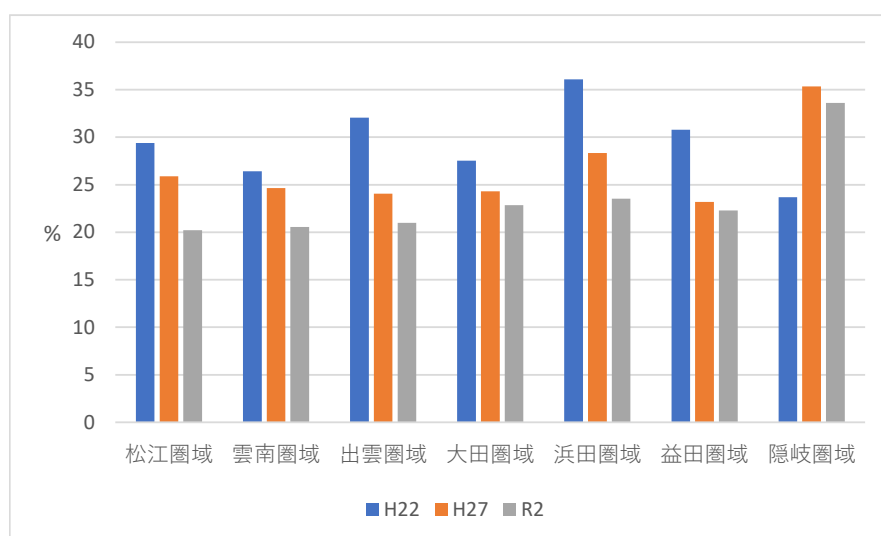


図 21. 圏域別 喫煙率の推移 (男性)

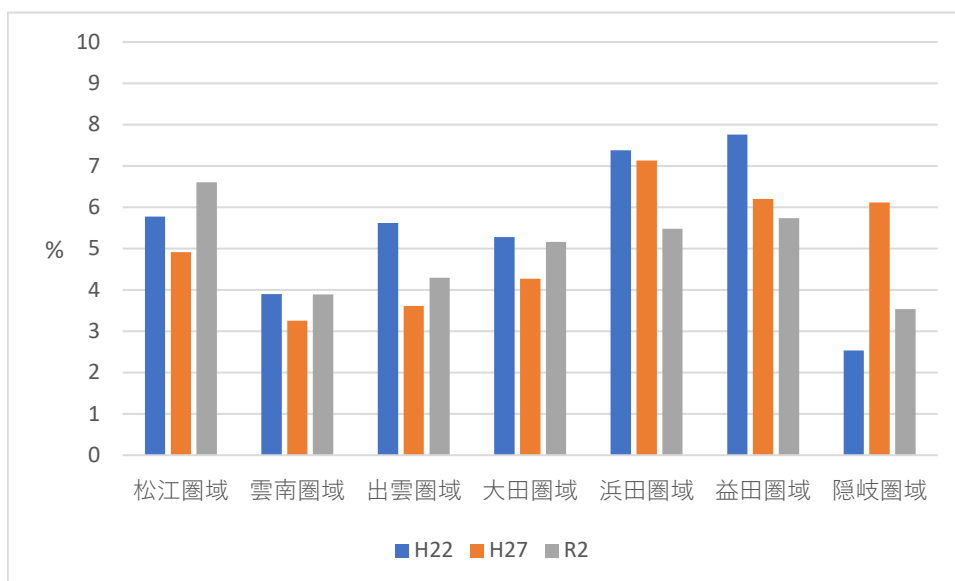


図 22. 圏域別喫煙率の推移 (女性)

平成 22 年度の調査より喫煙習慣の有無を調査している。喫煙率については過去 2 回データを出していなかったため、今回、過去 2 回分遡り喫煙率の推移を男女別にあげた。

なお平成 22 年度の隠岐圏域については男女とも喫煙の有無が不明なデータが多数多数あったため評価に注意が必要である。男性ではどの圏域も喫煙率は低下しているが、隠岐域は低下しているものの低下率は低く、また喫煙率自体は他の圏域に比べ高い。

女性は男性に比べ全体に喫煙率が低い。県西部では男性と同じように減少しているが、県東部では前回よりも喫煙率が上昇している。女性は令和 2 年度に喫煙率が大きく上昇しているように見えるが、出生コホート別に比較すると、喫煙率が 5 歳分経過する (右に 5 年分移動させる) 間に若干喫煙率が増えたという様に考えられる。

3) 市町村別の結果

(1) 市町村別調査対象者数

表 27. 市町村別 圏域別調査対象者数

松江圏域			雲南圏域				出雲圏域		
松江市	安来市	計	雲南市	奥出雲町	飯南町	計	出雲市	計	
11,509	1,268	12,777	1,471	607	189	2,267	7,135	7,135	
大田圏域					浜田圏域				
大田市	川本町	美郷町	邑南町	計	浜田市	江津市	計		
1,909	205	300	377	2,791	2,931	1,143	4,074		
益田圏域				隠岐圏域					
益田市	津和野町	吉賀町	計	海士町	西ノ島町	知夫村	隠岐の島町	計	全県計
4,218	426	252	4,896	265	124	19	586	994	34,940

松江市が最も多く全体の 32.9%と全体のほぼ 1/3、次いで出雲市が 1/5 を占めている。圏

域別では松江圏域が 36.6%、出雲圏域が 20.4%、益田圏域が 14.0%、浜田圏域が 11.7%であった。20 歳以上人口に対する調査対象者の割合は市では益田市、町村では海士町が 10%を超えていた（図 23）。一方、知夫村 3.3%と低かったため、年齢階級別等の評価が十分にできなかった。

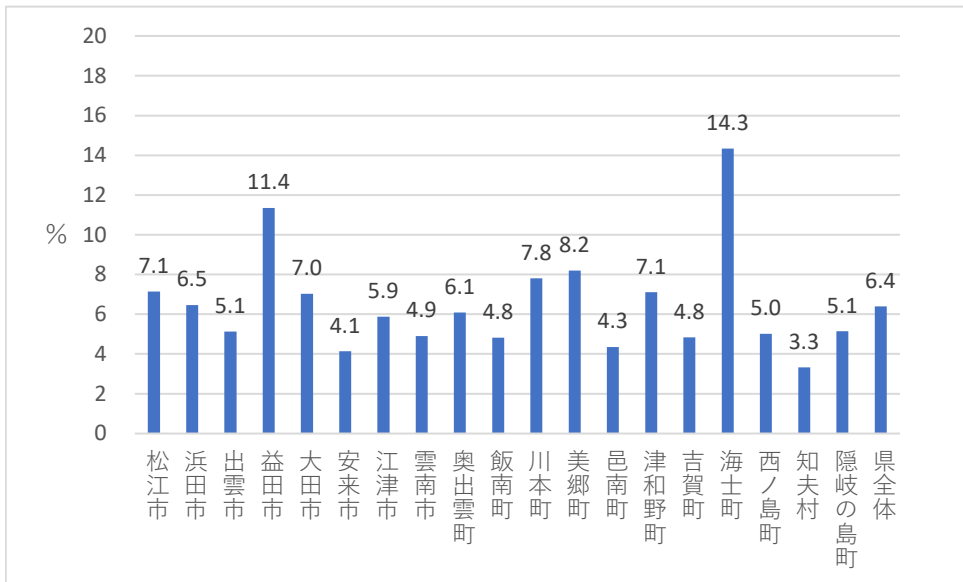


図 23. 市町村別 20 歳以上推計人口に対する対象者の割合

(2) 5 歳区分階級別一人平均残存歯数

表 28. 市町村別 5 歳年齢階級別一人平均残存歯数

圏域 市町村	松江		雲南			出雲		大田		
	松江市	安来市	雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲市	大田市	川本町	美郷町	邑南町
20-24	28.2	28.6	28.7	30.2	28.0	28.5	29.1	30.3	29.0	29.2
25-29	28.2	28.3	28.4	29.6	28.6	28.6	28.5	29.8	29.2	30.0
30-34	28.4	28.8	29.0	29.8	27.6	28.3	27.9	28.6	28.8	29.0
35-39	28.1	28.4	28.3	28.0	28.8	28.3	28.1	29.9	28.9	28.8
40-44	27.8	27.7	28.0	28.2	27.1	27.9	27.9	26.9	29.1	26.7
45-49	27.3	26.8	27.4	26.1	25.2	27.4	27.0	27.8	25.9	25.0
50-54	26.5	25.4	26.5	25.5	23.5	26.5	25.1	24.8	23.2	27.5
55-59	25.8	25.5	25.8	25.1	26.4	25.3	24.1	25.2	24.3	25.4
60-64	24.2	23.3	23.9	24.1	22.0	24.3	22.4	25.1	22.9	23.2
65-69	22.3	21.8	22.1	21.0	23.2	22.4	21.0	21.3	23.6	23.0
70-74	20.4	19.8	20.2	19.4	20.9	20.1	19.2	20.2	19.2	18.4
75-79	18.7	17.2	18.5	15.9	19.4	18.2	16.7	14.3	17.6	18.0
80-84	17.5	15.2	15.3	14.9	13.1	16.5	15.0	14.4	15.5	13.9
85-	13.7	13.0	9.9	11.5	13.5	12.4	10.5	12.6	13.2	13.7
総計	23.6	22.1	22.0	21.0	22.5	23.2	21.1	22.0	21.7	20.7

圏域 市町村	浜田		益田			隠岐				県
	浜田市	江津市	益田市	津和野町	吉賀町	海士町	西ノ島町	知夫村	隠岐の島町	
20-24	28.3	28.5	28.7	28.5	29.3	31.0	27.0		28.2	28.4
25-29	28.2	27.9	28.7	28.5	29.0	29.1	28.0		28.3	28.4
30-34	28.2	28.3	28.5	29.0	28.8	27.5	29.5		28.2	28.4
35-39	27.9	28.3	28.4	27.5	28.3	28.7	29.5		27.7	28.2
40-44	27.6	27.2	27.7	26.2	28.4	27.7	28.7		26.9	27.8
45-49	27.0	27.0	27.0	25.8	26.6	27.7	26.8		25.8	27.2
50-54	26.3	25.1	26.6	24.5	23.5	25.2	22.0	28.0	24.9	26.3
55-59	24.1	24.9	25.5	24.6	26.7	23.8	24.0	25.0	24.2	25.3
60-64	23.0	23.5	23.9	23.1	24.3	22.9	22.5	26.3	22.4	23.8
65-69	21.5	21.6	21.8	22.5	23.3	21.6	18.1	19.0	18.9	22.0
70-74	19.8	19.6	19.8	19.1	21.8	21.2	18.9	15.8	18.7	20.0
75-79	18.2	19.2	18.9	17.8	17.1	19.2	16.0	18.0	17.3	18.3
80-84	16.0	15.6	17.0	16.5	14.6	13.5	16.3	17.3	11.3	16.3
85-	13.1	14.9	14.1	13.3	12.3	14.7	17.0	5.0	11.0	13.0
総計	22.4	22.6	22.4	20.6	22.1	21.8	19.7	19.6	21.4	22.8

市町村不明を除く

20～49 歳までは一人平均残存歯数の差は各市町村間でさほど見られないが、50～74 歳では松江市、雲南市、飯南町、出雲市が各年代で県平均またはそれを上回っている。松江市においては 75 歳以降も引き続き各年代とも県平均を上回っている。人口集中部やとりわけ県東部において残存歯数が高いといえる。75～79 歳の一人平均残存歯数は 19 市町村中 5 自治体、80～84 歳では 19 市町村中 4 自治体、85 歳以上では 19 市町村中 8 自治体が県平均値を上回った。

今回の調査では 70～74 歳における残存歯数が県総計値で始めて 20 本に達した。年齢区分で細かく見ると、55～64 歳で 24 本以上ある 6024 達成は川本町、次いで出雲市、吉賀町、松江

市である。

(3) 75～84 歳の市町村別一人平均残存歯数

表 29. 75～84 歳の市町村別 一人平均残存歯数 (75～84 歳 N= 6,093 名)

松江市	安来市	雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲市	大田市	川本町	美郷町	邑南町
18.2	16.3	17.1	15.5	16.8	17.6	15.9	14.3	16.7	16.4
浜田市	江津市	益田市	津和野町	吉賀町	海士町	西ノ島町	知夫村	隠岐の島町	県全体
17.3	17.6	18.1	17.2	15.9	17.2	16.1	17.5	15.4	17.5

※色がついているのは、県全体より大きい数値

※市町村別の 8020 達成者の割合は、表 18 参照

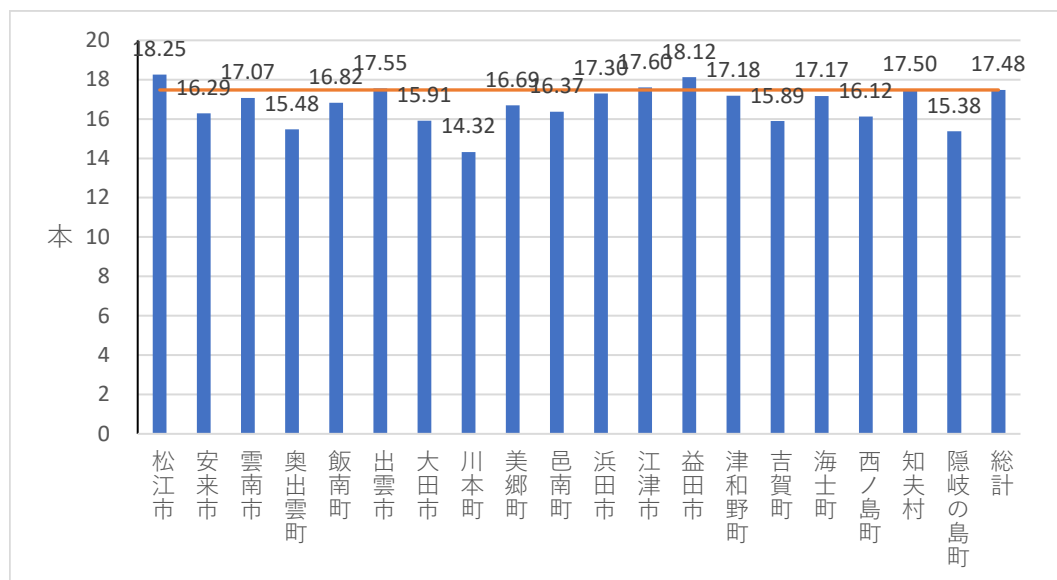


図 24. 75～84 歳の市町村別 一人平均残存歯数

今回の調査で 75～84 歳の一人平均残存歯数は、県内 19 市町村のうち松江市、出雲市、江津市、益田市、知夫村の 4 市 1 村が県全体の数値を上回った。このうち松江市、出雲市、益田市は前回の調査でも県平均以上であった。前回の調査で 75～84 歳の一人平均残存歯数が 17 本を超えた市町村はなかったが、今回松江市、益田市の 2 市が 18 本を超え、この 2 市に加え、雲南市、出雲市、浜田市、江津市、津和野町、海士町、知夫村の 6 市 2 町 1 村で 17 本を超えた。松江市は各年代の総計値 (表 27、表 28) においても残存歯数が多く、8020 達成は松江市が最も近いと考えられる。なお、知夫村の調査人数が他地域と比べ非常に少ないこと等、各市町村の比較に際しては、調査人数にかなり差があることは十分考慮する必要がある。

(4) 市町村および性別年齢調整一人平均残存歯数

市町村別で年齢調整後の一人平均残存歯数の結果が男女とも県平均以上であったのは、松江市、雲南市、出雲市、益田市、川本町、邑南町、吉賀町であった。

男性の一人平均残存歯数が少ないところは、女性の平均残存歯数も少ない傾向があった。

表 30. 市町村別 男女の年齢調整一人平均残存歯数

	男性	女性	男女計
松江市	26.25	26.36	26.31
浜田市	25.67	26.05	25.88
出雲市	26.32	26.35	26.33
益田市	26.32	26.33	26.32
大田市	25.50	25.88	25.73
安来市	25.96	26.10	26.02
江津市	25.78	26.00	25.90
雲南市	26.42	26.34	26.38
奥出雲町	26.29	26.00	26.31
飯南町	25.61	25.59	25.68
川本町	26.37	26.46	26.47
美郷町	24.62	26.70	26.04
邑南町	26.18	26.34	26.23
津和野町	24.74	25.98	25.58
吉賀町	26.43	26.61	26.36
海士町	26.08	25.76	26.25
西ノ島町	25.39	25.25	25.48
知夫村	22.16	23.74	22.74
隠岐の島町	25.01	25.42	25.21
県全体	26.11	26.23	26.18

※知夫村は年齢階級別の被調査者がいない年齢階級があったため参考値

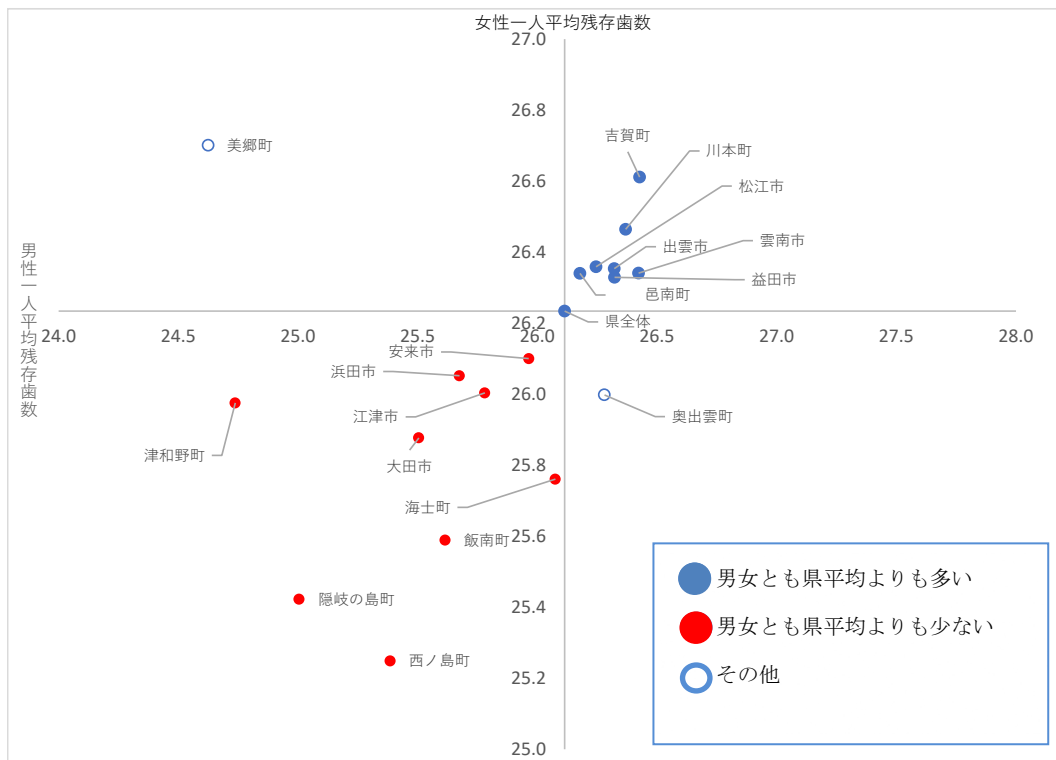


図 25. 市町村別男女の年齢調整一人平均残存歯数の散布図

※知夫村（男性 22.16、女性 23.74）は、被調査者が少ないため散布図から除いた。

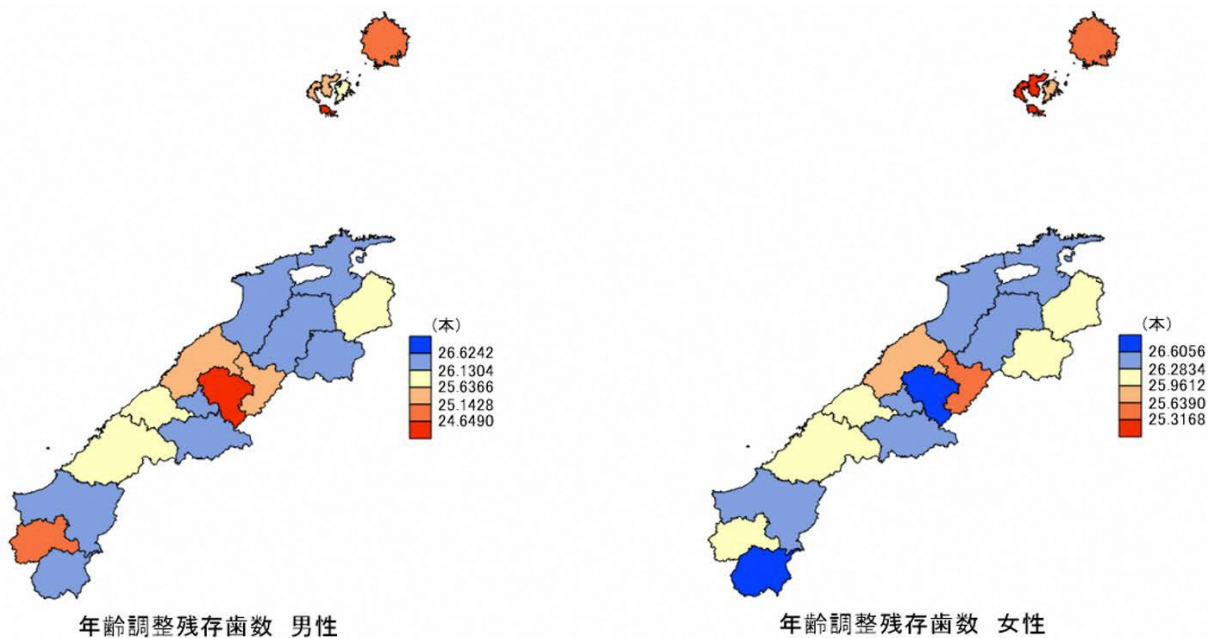


図 26. 性別年齢調整一人平均残存歯数による塗り分け地図

※区分値は男女それぞれ平均値（以下 μ ）+標準偏差（以下 SD）、 $\mu + SD/2$ 、 μ 、 $\mu - SD/2$ 、 $\mu - SD$ とした。

3. 残存歯数および歯周病に関連する要因

1) 残存歯数と歯科医師数

(1) 市町村別歯科医師数と年齢調整残存歯数の関連

歯科医師数と年齢調整残存歯数には有意な相関はなかった。(r=0.41 p=0.09)

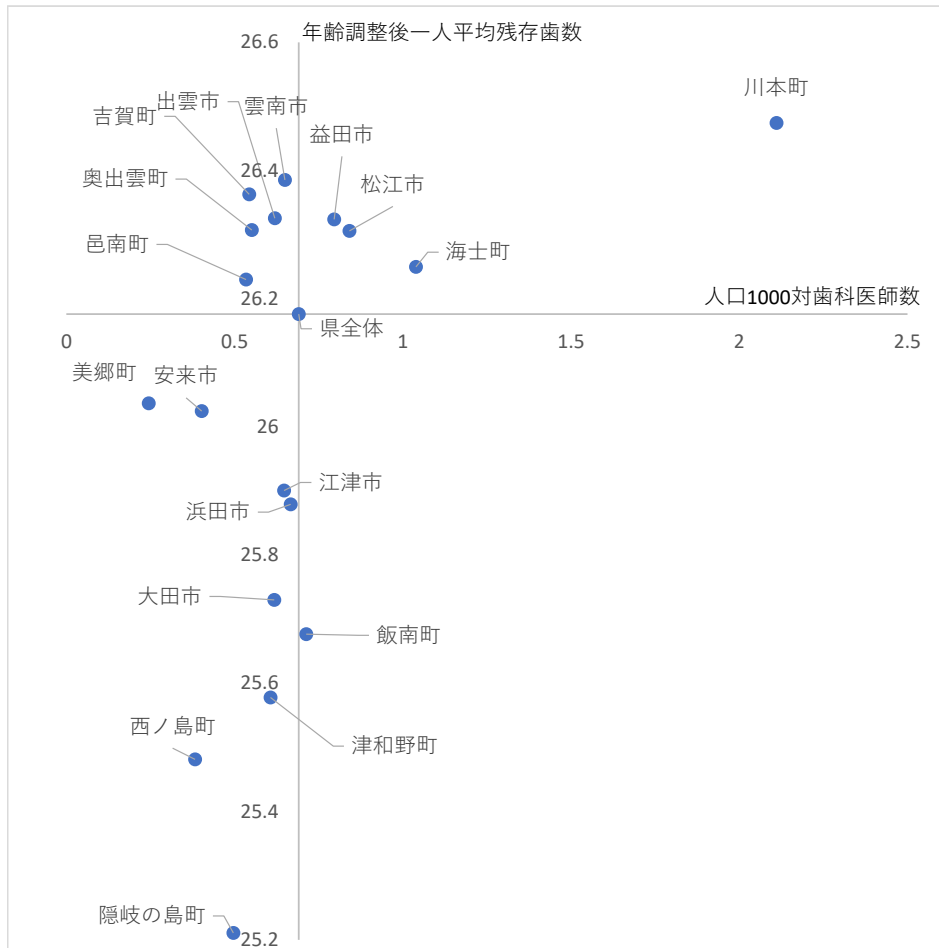


図 27. 20 歳以上人口 1000 対の医師数と年齢調整残存歯数（知夫村を除く）

※歯科医師数：平成 30 年「医師・歯科医師・薬剤師統計」より診療に従事している歯科医師
人口 2020 年島根県市町村別推計人口

2) 残存歯数と糖尿病の関係
 (1) 性別 糖尿病ありの割合

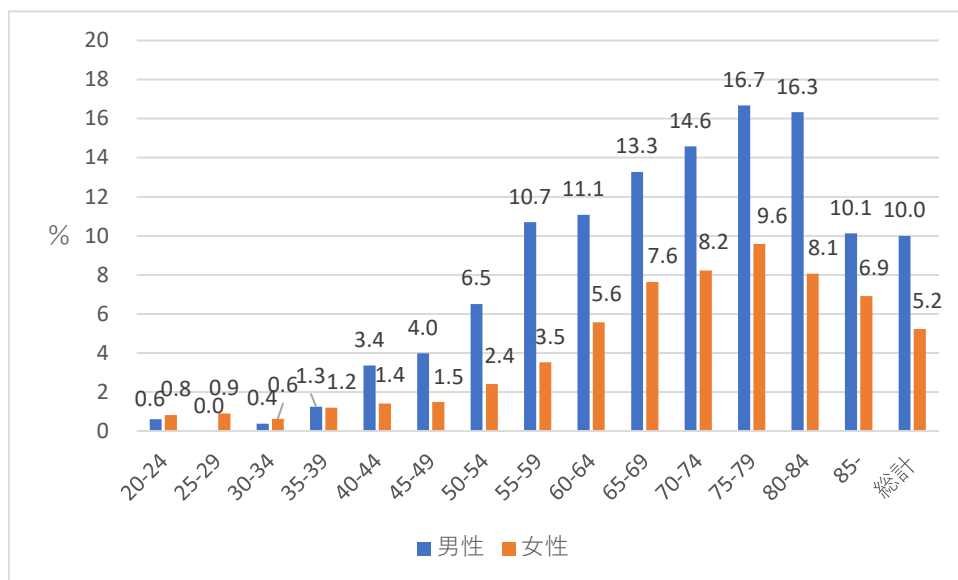


図 28. 性別 年齢階級別 糖尿病ありの割合

20～34 歳を除き、全ての年齢階級で男性が女性よりも糖尿病ありの割合が高い。また、70 歳代まで年齢とともに割合が高くなる。75～79 歳では男性は 6 人に 1 人、女性は 10 人に 1 人が糖尿病である。

(2) 10 歳区分階級別糖尿病の有無と一人平均残存歯数

表 31. 10 歳区分階級別 糖尿病の有無と一人平均残存歯数

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	糖尿病あり	糖尿病なし	糖尿病あり	糖尿病なし	糖尿病あり	糖尿病なし	
20-24	6	815	170	23,149	28.33	28.40	0.07
25-34	14	2,480	380	70,375	27.14	28.38	1.23
35-44	68	3,723	1,789	104,089	26.31	27.96	1.65
45-54	163	4,584	4,198	122,545	25.75	26.73	0.98
55-64	443	5,492	10,370	134,840	23.41	24.55	1.14
65-74	925	7,674	17,942	161,697	19.40	21.07	1.67
75-84	769	5,319	13,333	93,081	17.34	17.50	0.16
85-	206	1,884	2,605	24,489	12.65	13.00	0.35
総計	2,594	31,971	50,787	734,265	19.58	22.97	3.39

※糖尿病の有無の不明は除く。

表 32. 10 歳区分階級別 糖尿病の有無と一人平均残存歯数（男性）

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	糖尿病あり	糖尿病なし	糖尿病あり	糖尿病なし	糖尿病あり	糖尿病なし	
20-24	2	325	59	9,337	29.50	28.73	-0.77
25-34	2	1,018	56	29,020	28.00	28.51	0.51
35-44	40	1,602	1,040	44,631	26.00	27.86	1.86
45-54	110	1,958	2,774	51,878	25.22	26.50	1.28
55-64	287	2,335	6,769	56,682	23.59	24.27	0.69
65-74	551	3,382	10,651	70,373	19.33	20.81	1.48
75-84	446	2,190	7,706	38,945	17.28	17.78	0.51
85-	93	707	1,156	10,300	12.43	14.57	2.14
総計	1,531	13,517	30,211	311,166	19.73	23.02	3.29

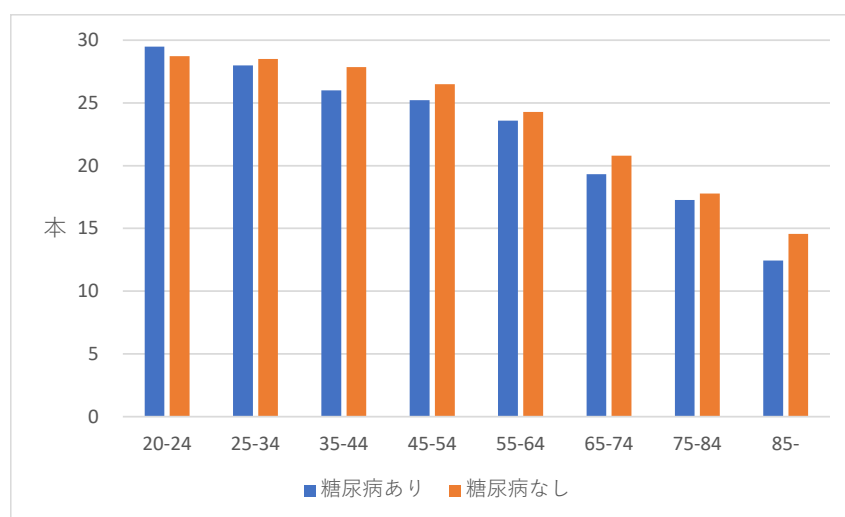


図 29. 糖尿病と一人平均残存歯数（男性）

表 33. 10 歳区分階級別 糖尿病の有無と一人平均残存歯数（女性）

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	糖尿病あり	糖尿病なし	糖尿病あり	糖尿病なし	糖尿病あり	糖尿病なし	
20-24	4	479	111	13,502	27.75	28.19	0.44
25-34	11	1,445	296	40,884	26.91	28.29	1.38
35-44	28	2,088	749	58,530	26.75	28.03	1.28
45-54	51	2,583	1,374	69,508	26.94	26.91	-0.03
55-64	152	3,118	3,540	77,211	23.29	24.76	1.47
65-74	368	4,234	7,139	90,053	19.40	21.27	1.87
75-84	317	3,096	5,505	53,466	17.37	17.27	-0.10
85-	112	1,161	1,449	13,938	12.94	12.01	-0.93
総計	1,043	18,204	20,163	417,092	19.33	22.91	3.58

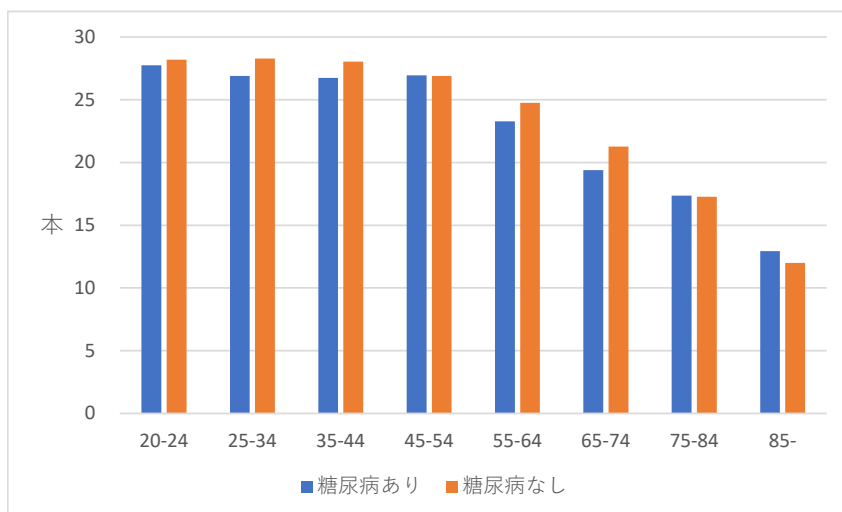


図 30. 糖尿病と一人平均残存歯数（女性）

男性の 20～24 歳、女性の 75 歳以上を除いて、男女ともにほぼ全ての年齢層で糖尿病ありの者の方が残存歯数が少ないことがわかる。特に男性では 35～44 歳で 1.86 本、65～74 歳で、1.48 本、85 歳以上で 2.14 本糖尿病がある者の残存歯数が少ない。女性では 55～64 歳で 1.47 本、65～74 歳で 1.87 本の差があった。女性の 85 歳以上では糖尿病のない者の方が残存歯数が少ないが、糖尿病のない者がより高齢に偏っていることが影響していると思われる（図 31）。

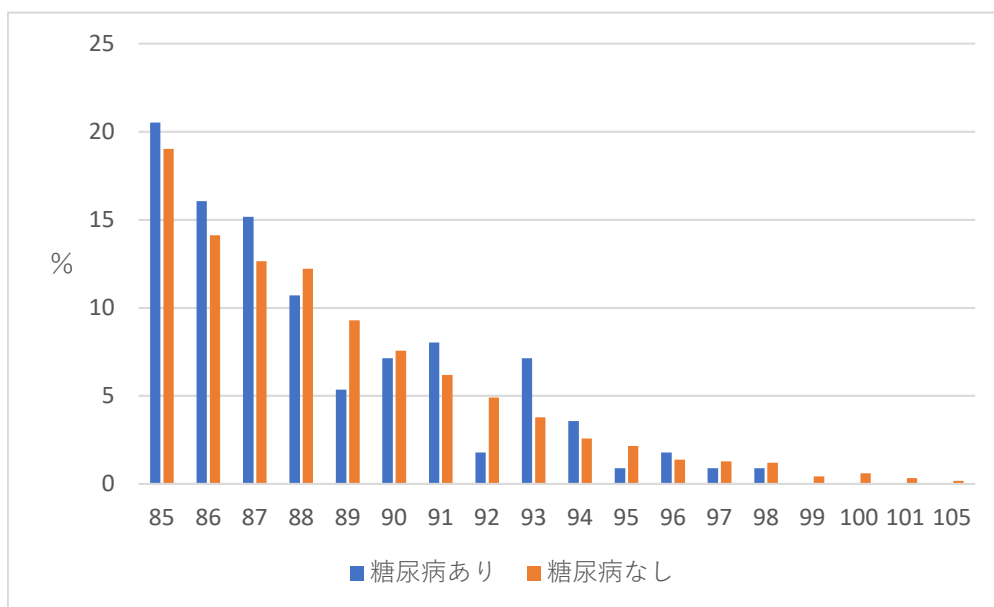


図 31. 女性 85 歳以上の糖尿病の有無別各年齢の相対度数

(3) HbA1c 値と残存歯数

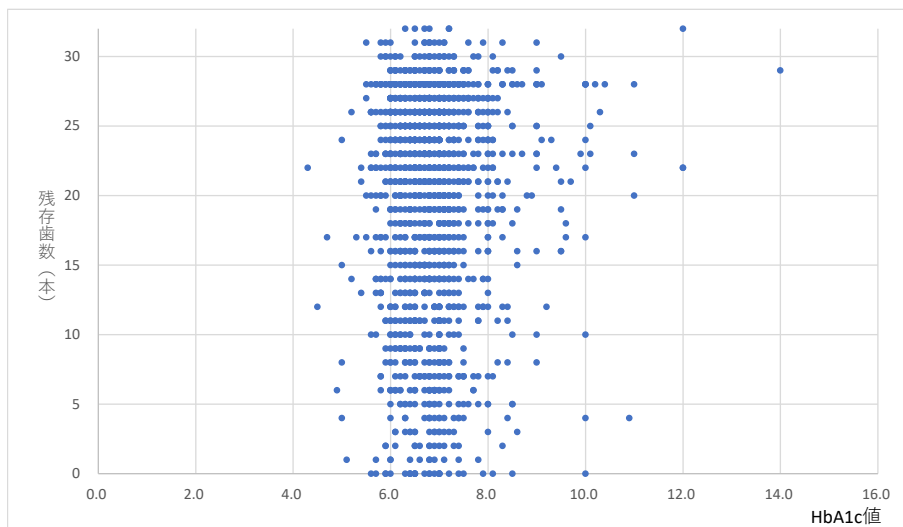


図 32. HbA1c 値と残存歯数の散布図

糖尿病がある者のうち、HbA1c 値が入手できた者について、HbA1c と残存歯数の関連を検討したが、両者に有意な相関は求められなかった。各種報告によると血糖コントロール不良の糖尿病は歯周病を悪化させるとされ、血糖コントロールのレベルとしては HbA1c 6.5% を超えると歯周病を悪化させるリスクが高くなり、9.0% では十分なリスク因子とされている。よって、HbA1c が高値であれば、比較的重度の糖尿病が疑われ、歯周組織についても重度の炎症が起こっており、残存歯が少なくなっているのではないかと推測されたが、今回の結果としては因果関係が認められなかった。また、年齢と糖尿病の有無、年齢と残存歯数がそれぞれ関連するため、残存歯数を従属変数、年齢と HbA1c 値を独立変数として重回帰分析を行ったが、残存歯数と関連が認められたのは年齢のみで、HbA1c との関連はなかった。

3) 残存歯数と歯周病（歯周ポケット測定値 4mm 以上）との関係

(1) 10 歳区分階級別歯周病の有無と一人平均残存歯数

表 34. 10 歳区分階級別 歯周病の有無と一人平均残存歯数

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	504	333	14,286	9,501	28.3	28.5	-0.19
25-34	1,307	1,286	37,033	36,650	28.3	28.5	-0.16
35-44	1,644	2,271	46,182	63,273	28.1	27.9	0.23
45-54	1,615	3,164	44,124	83,819	27.3	26.5	0.83
55-64	1,728	4,196	43,838	101,886	25.4	24.3	1.09
65-74	2,229	6,155	48,528	130,648	21.8	21.2	0.54
75-84	1,471	4,143	26,528	77,410	18.0	18.7	-0.65
85-	370	1,140	5,416	18,216	14.6	16.0	-1.34
総数	10,868	22,688	265,935	521,403	24.5	23.0	1.49

※歯周ポケットの状況の不明および該当歯なしは除く。

(2) 歯周病(歯周ポケット測定値 4mm 以上)と一人平均残存歯数 (男女別)

表 35. 10 歳区分階級別 歯周病の有無別 一人平均残存歯数 (男性)

年齢階級	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	185	142	5,314	4,082	28.7	28.7	-0.02
25-34	476	545	13,588	15,547	28.5	28.5	0.02
35-44	589	1,078	16,545	29,869	28.1	27.7	0.38
45-54	581	1,488	15,848	39,010	27.3	26.2	1.06
55-64	673	1,937	17,123	46,544	25.4	24.0	1.41
65-74	907	2,895	19,643	61,045	21.7	21.1	0.57
75-84	554	1,861	10,351	35,307	18.7	19.0	-0.29
85-	147	491	2,236	8,307	15.2	16.9	-1.71
総数	4,112	10,437	100,648	239,711	24.5	23.0	1.51

表 36. 10 歳区分階級別 歯周病の有無・歯周ポケットの深さ別 一人平均残存歯数 (男性)

年齢階級	人数			残存歯数計			一人平均残存歯数		
	歯周病なし	4~6mm未満	6mm以上	歯周病なし	4~6mm未満	6mm以上	歯周病なし	4~6mm未満	6mm以上
20-24	185	128	14	5,314	3,677	405	28.7	28.7	28.9
25-34	476	406	139	13,588	11,569	3,978	28.5	28.5	28.6
35-44	589	748	330	16,545	20,773	9,096	28.1	27.8	27.6
45-54	581	902	586	15,848	23,962	15,048	27.3	26.6	25.7
55-64	673	1,084	853	17,123	26,566	19,978	25.4	24.5	23.4
65-74	907	1,510	1,385	19,643	32,035	29,010	21.7	21.2	20.9
75-84	554	1,006	855	10,351	18,679	16,628	18.7	18.6	19.4
85-	147	283	208	2,236	4,752	3,555	15.2	16.8	17.1
総数	4,112	6,067	4,370	100,648	142,013	97,698	24.5	23.4	22.4

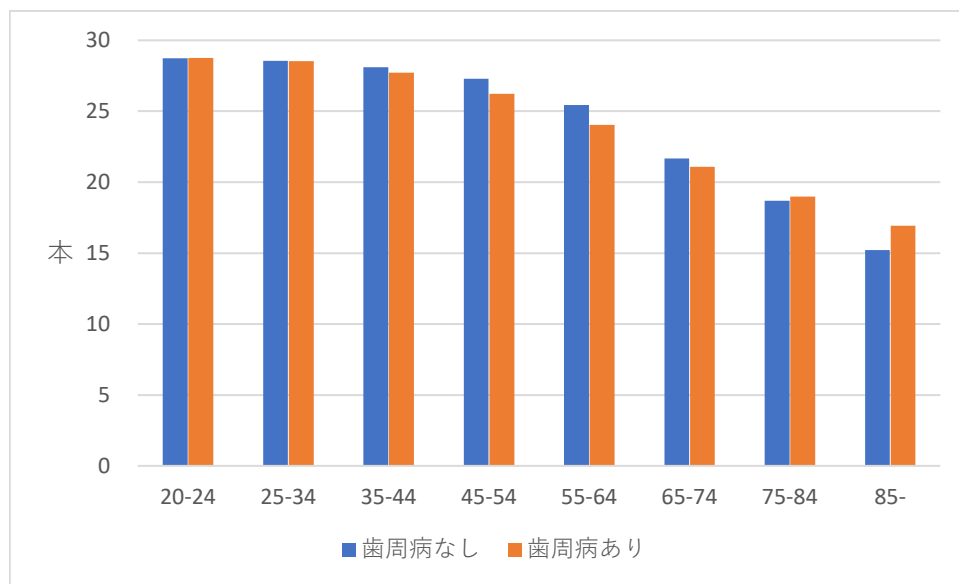


図 33. 10 歳区分階級別歯周病の有無別一人平均残存歯数 (男性)

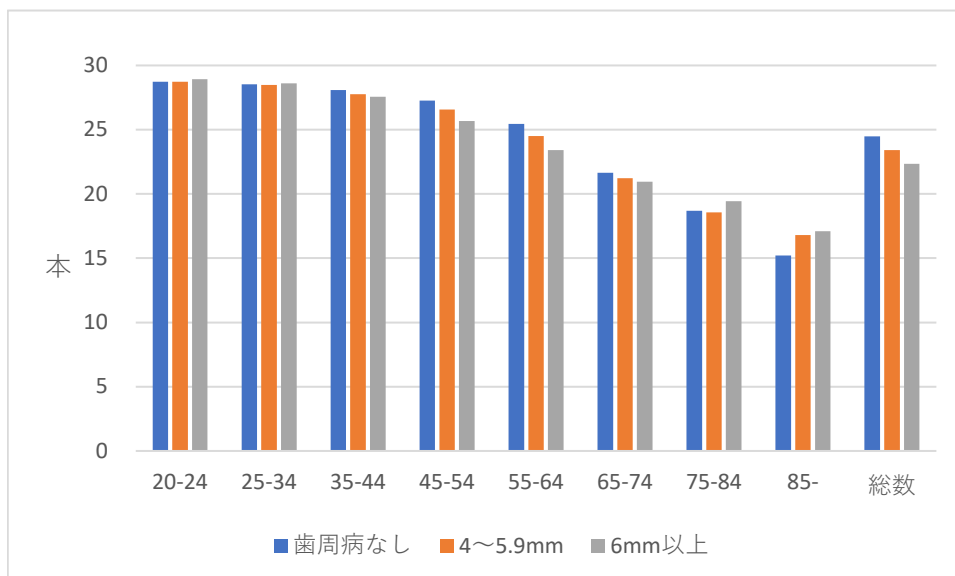


図 34. 10 歳区分階級別歯周病の有無・歯周ポケットの深さ別一人平均残存歯数（男性）

表 37. 10 歳区分階級別 歯周病の有無と一人平均残存歯数（女性）

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	312	187	8,775	5,306	28.1	28.4	-0.25
25-34	822	732	23,194	20,855	28.2	28.5	-0.27
35-44	1,042	1,173	29,270	32,843	28.1	28.0	0.09
45-54	1,019	1,646	27,866	44,010	27.3	26.7	0.61
55-64	1,041	2,231	26,383	54,694	25.3	24.5	0.83
65-74	1,306	3,212	28,560	68,505	21.9	21.3	0.54
75-84	908	2,255	15,972	41,559	17.6	18.4	-0.84
85-	218	639	3,093	9,745	14.2	15.3	-1.06
総数	6,668	12,075	163,113	277,517	24.5	23.0	1.48

表 38. 10 歳区分階級別 歯周病の有無・歯周ポケットの深さ別 一人平均残存歯数（女性）

	人数			残存歯数計			一人平均残存歯数		
	歯周病なし	4~6mm未満	6mm以上	歯周病なし	4~6mm未満	6mm以上	歯周病なし	4~6mm未満	6mm以上
20-24	312	170	17	8,775	4,833	473	28.1	28.4	27.8
25-34	822	615	117	23,194	17,506	3,349	28.2	28.5	28.6
35-44	1,042	916	257	29,270	25,729	7,114	28.1	28.1	27.7
45-54	1,019	1,165	481	27,866	31,293	12,717	27.3	26.9	26.4
55-64	1,041	1,429	802	26,383	35,479	19,215	25.3	24.8	24.0
65-74	1,306	1,931	1,281	28,560	41,384	27,121	21.9	21.4	21.2
75-84	908	1,341	914	15,972	24,140	17,419	17.6	18.0	19.1
85-	218	361	278	3,093	5,192	4,553	14.2	14.4	16.4
総数	6,668	7,928	4,147	163,113	185,556	91,961	24.5	23.4	22.2

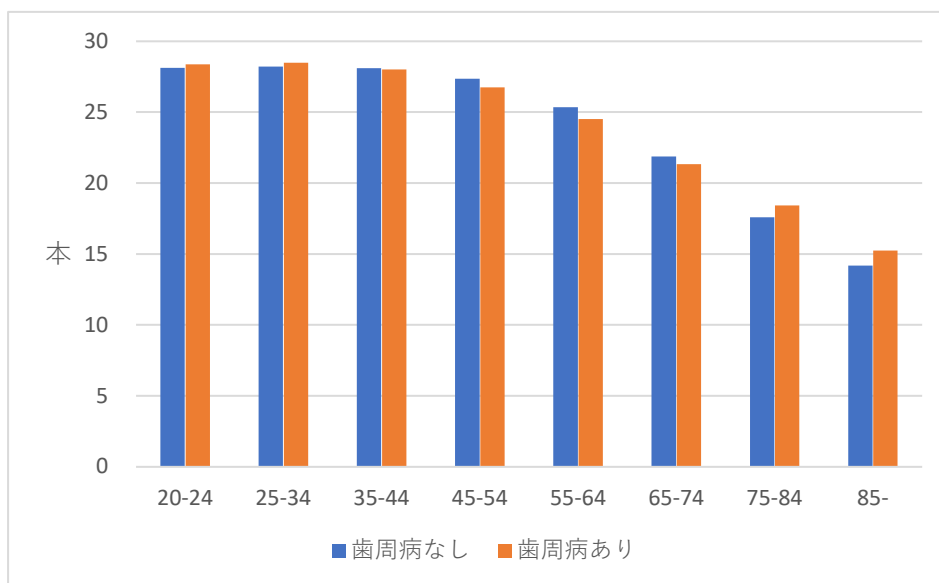


図 35. 10 歳区分階級別歯周病の有無と一人平均残存歯数（女性）

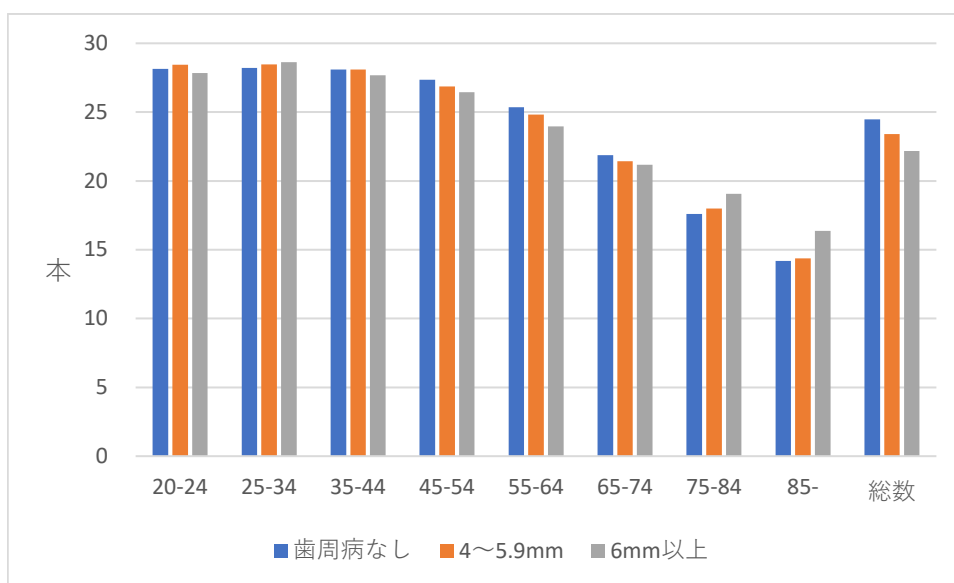


図 36. 10 歳区分階級別歯周病の有無・歯周ポケットの深さ別一人平均残存歯数（女性）

全体的に歯周病なしの者の方が、一人平均残存歯数が多い。また、歯周病なし（歯周ポケット測定値 4mm 未満）の者と歯周ポケットの深さ 4~6mm 未満の者、歯周ポケットの深さ 6mm 以上の者を比較すると男女とも全体的にはポケット測定値が小さいほど一人平均残存歯は多くなる。しかし、男性では 20~24 歳、75 歳以上で、女性では 20~24 歳、25~34 歳、75 歳以上で歯周病ありの者の方が、一人平均残存歯が多い結果となった。若年層では歯周病はあるものの、脱落や抜歯に至る程度まで進行していないと考えられる。壮年期においては男性の残存歯数の方がポケットの深さに影響を受けている。これは男性の方が喫煙率が高いことや咬

合力が強いことでポケットが深くなってから歯周組織の崩壊が進行するのが速く、抜歯に至る症例が増えると考えられる。また、高齢層では、歯周病以外の要因（根面う蝕や義歯の鉤歯の為の過重負担など）で脱落、抜歯に至ることが増えるためと考えられる。男女計では35～74歳で歯周病ありの者の方が、一人平均残存歯が少ない。しかし、男女とも、全年齢を合わせた場合は1.5本歯周病ありの者の方が、残存歯が多い。単純に歯周病で歯を失うというだけでなく、その者のその他全身疾患やむし歯リスクなどの様々な因子が複雑に関わっている可能性も考えられる。

4) 歯周病（歯周ポケット測定値4mm以上）と糖尿病との関係

(1) HbA1c 値記載割合

表 39. 10 歳区分階級別 HbA1c 値記載割合

	HbA1c値記載あり	糖尿病あり	記載割合(%)
20-24	2	6	33.3
25-34	8	14	57.1
35-44	39	68	57.4
45-54	107	163	65.6
55-64	298	443	67.3
65-74	598	925	64.6
75-84	473	769	61.5
85-	97	206	47.1
総計	1622	2594	62.5

今年度初めて糖尿病がある者に対し、HbA1c 値について聞き取り調査を行った。その結果、記載割合では糖尿病ありと回答をした者のうち、全体で6割ほど聞き取れていたことが分かった。このことは、糖尿病専門医ならびにかかりつけ医からの指導をはじめ糖尿病手帳の携帯を積極的に勧めている歯科医療機関、自治体における周知活動も含め患者自身の意識が高まってきているのではないかと推察される。こうした患者本人の意識が高まること、そして患者の基礎疾患を知ることは、医科および薬科等との連携においても重要となるため、より糖尿病重症化予防の推進につながると考えられる。

(2) 糖尿病の有無と歯周病

表 40. 糖尿病の有無と歯周病

	糖尿病あり		糖尿病なし		計
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	5	1	486	329	821
25-34	8	6	1,233	1,245	2,492
35-44	24	43	1,539	2,175	3,781
45-54	43	118	1,550	3,019	4,730
55-64	100	335	1,611	3,843	5,889
65-74	212	677	1,998	5,463	8,350
75-84	163	546	1,308	3,594	5,611
85-	25	122	345	1,018	1,510
総計	580	1,848	10,070	20,686	33,184

※性別、糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く。

(3) 糖尿病の有無と歯周病（男女別）

表 41. 10 歳区分階級別糖尿病の有無と歯周病（男性）

	糖尿病あり		糖尿病なし		計
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	1	1	184	141	327
25-34	1	1	474	543	1,019
35-44	12	27	566	1,030	1,635
45-54	30	78	548	1,401	2,057
55-64	63	220	600	1,711	2,594
65-74	115	412	786	2,474	3,787
75-84	74	334	480	1,525	2,413
85-	10	58	137	433	638
総計	306	1,131	3,775	9,258	14,470

※性別、糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く

表 42. 糖尿病の有無と歯周病（女性）

	糖尿病あり		糖尿病なし		計
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	4	0	295	184	483
25-34	7	4	750	694	1,455
35-44	12	16	960	1,125	2,113
45-54	13	38	987	1,590	2,628
55-64	34	114	1,000	2,105	3,253
65-74	96	260	1,197	2,946	4,499
75-84	87	208	821	2,046	3,162
85-	15	64	203	575	857
総計	268	704	6,213	11,265	18,450

※性別、糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く。

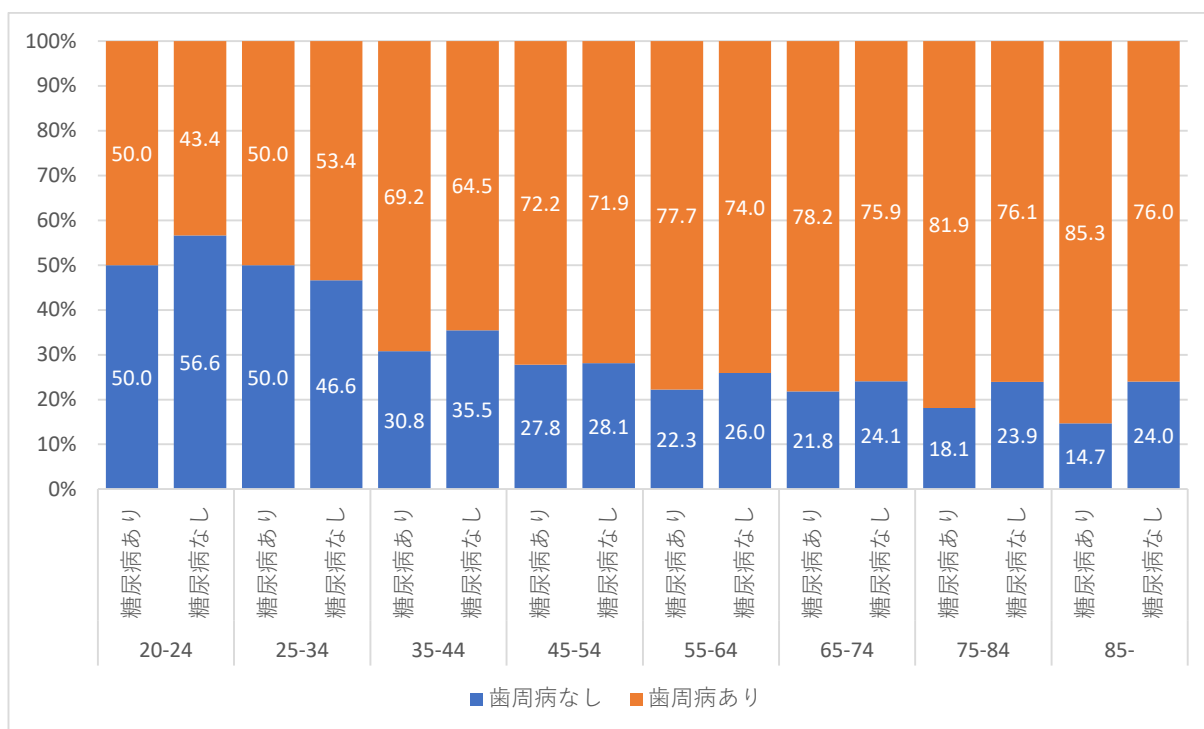


図 37. 糖尿病の有無と歯周病（男性） 図中の数字は割合

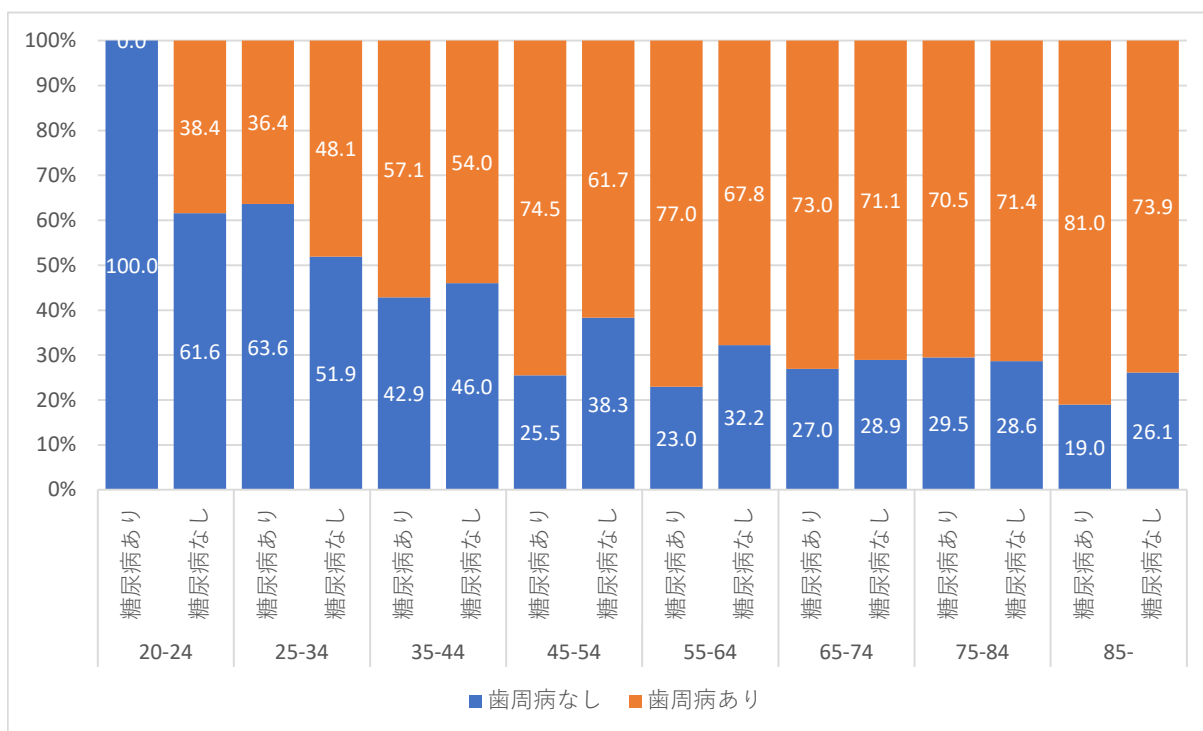


図 38. 糖尿病の有無と歯周病（女性） 図中の数字は割合

男女とも多くの年齢階級で糖尿病ありの方が歯周病にかかっている割合が高い。男女共に 20～34 歳では糖尿病なしの方が歯周病にかかっている割合が高いが、糖尿病ありの患者数が少ないため正確に反映されていない可能性がある。

各種報告によると血糖コントロール不良の糖尿病は歯周病を悪化させるとされ、血糖コントロールのレベルとしては HbA1c が 6.5% を超えると歯周病を悪化させるリスクが高くなり、9.0% では十分なリスク因子とされている。

(4) 糖尿病の有無別歯周病の状況

表 43. 糖尿病の有無別 歯周病の状況

	糖尿病有無	歯周病なし	4～6mm未満	6mm以上	総計
20-24	糖尿病あり	5	1	0	6
	糖尿病なし	486	299	30	815
25-34	糖尿病あり	8	4	2	14
	糖尿病なし	1,233	995	250	2,478
35-44	糖尿病あり	24	21	22	67
	糖尿病なし	1,539	1,613	562	3,714
45-54	糖尿病あり	43	64	54	161
	糖尿病なし	1,550	2,002	1,017	4,569
55-64	糖尿病あり	100	183	152	435
	糖尿病なし	1,611	2,334	1,509	5,454
65-74	糖尿病あり	212	366	311	889
	糖尿病なし	1,998	3,094	2,369	7,461
75-84	糖尿病あり	163	308	238	709
	糖尿病なし	1,308	2,052	1,542	4,902
85-	糖尿病あり	25	61	61	147
	糖尿病なし	345	588	430	1,363
総計		10,650	13,985	8,549	33,184

※糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く

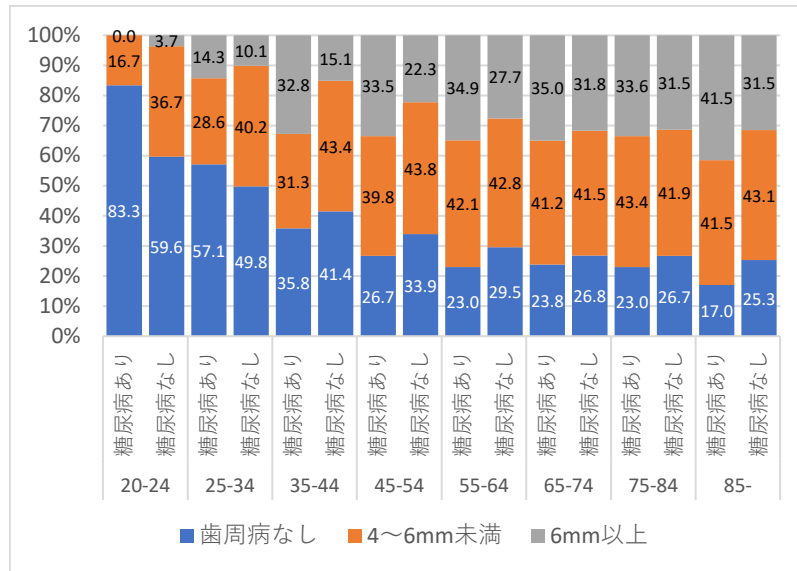


図 39. 糖尿病の有無と歯周病

表 44. 糖尿病の有無別 歯周病の状況（男性）

		歯周病なし	4～6mm未満	6mm以上	総計
20-24	糖尿病あり	1	1	0	2
	糖尿病なし	184	127	14	325
25-34	糖尿病あり	1	0	1	2
	糖尿病なし	474	405	138	1,017
35-44	糖尿病あり	12	12	15	39
	糖尿病なし	566	720	310	1,596
45-54	糖尿病あり	30	41	37	108
	糖尿病なし	548	856	545	1,949
55-64	糖尿病あり	63	111	109	283
	糖尿病なし	600	968	743	2,311
65-74	糖尿病あり	115	207	205	527
	糖尿病なし	786	1,297	1,177	3,260
75-84	糖尿病あり	74	179	155	408
	糖尿病なし	480	825	700	2,005
85-	糖尿病あり	10	33	25	68
	糖尿病なし	137	250	183	570
総計		4,081	6,032	4,357	14,470

※性別、糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く

表 45. 糖尿病の有無別 歯周病の状況（女性）

		歯周病なし	4～6mm未満	6mm以上	総計
20-24	糖尿病あり	4	0	0	4
	糖尿病なし	295	168	16	479
25-34	糖尿病あり	7	4	0	11
	糖尿病なし	750	582	112	1,444
35-44	糖尿病あり	12	9	7	28
	糖尿病なし	960	880	245	2,085
45-54	糖尿病あり	13	23	15	51
	糖尿病なし	987	1,127	463	2,577
55-64	糖尿病あり	34	72	42	148
	糖尿病なし	1,000	1,349	756	3,105
65-74	糖尿病あり	96	156	104	356
	糖尿病なし	1,197	1,769	1,177	4,143
75-84	糖尿病あり	87	128	80	295
	糖尿病なし	821	1,213	833	2,867
85-	糖尿病あり	15	28	36	79
	糖尿病なし	203	333	242	778
総計		6,481	7,841	4,128	18,450

※性別、糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く

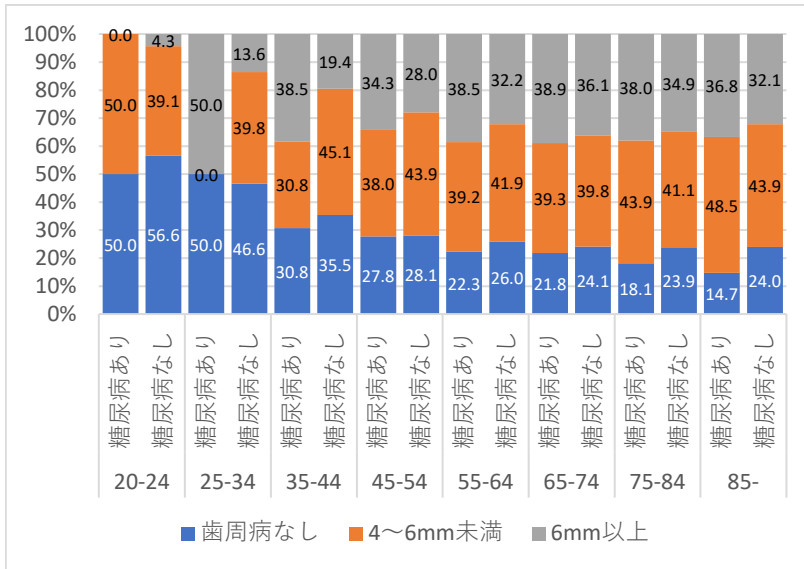


図 40. 糖尿病の有無別 歯周病の状況（男性）

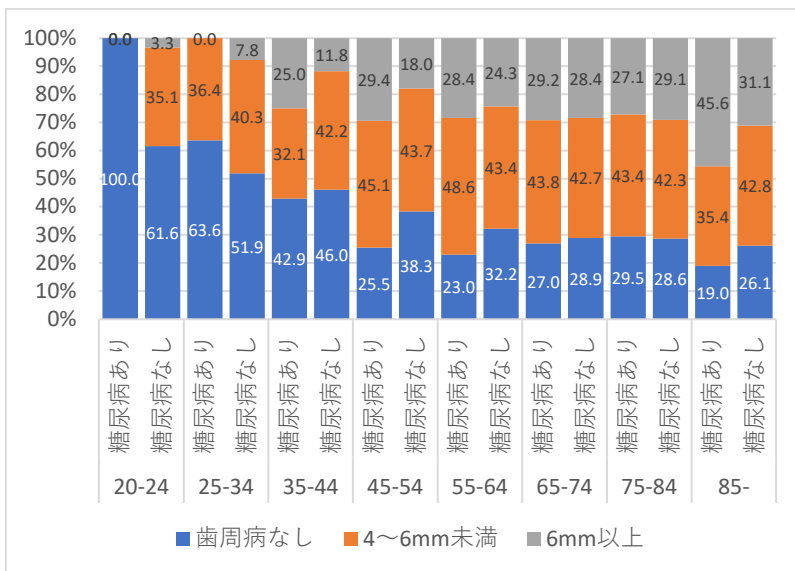


図 41. 糖尿病の有無別 歯周病の状況（女性）

図中の数字は割合

5) 残存歯数と喫煙の関係

(1) 性別年齢階級別喫煙率

表 46. 性別年齢階級別喫煙率 (%)

	男性	女性
20-24	15.9	5.9
25-29	23.3	5.6
30-34	30.7	6.5
35-39	34.2	7.3
40-44	35.2	8.2
45-49	30.8	12.9
50-54	35.1	8.7
55-59	27.9	6.7
60-64	26.5	5.3
65-69	21.7	3.4
70-74	16.5	2.5
75-79	10.9	1.2
80-84	7.4	1.1
85-	3.9	0.4

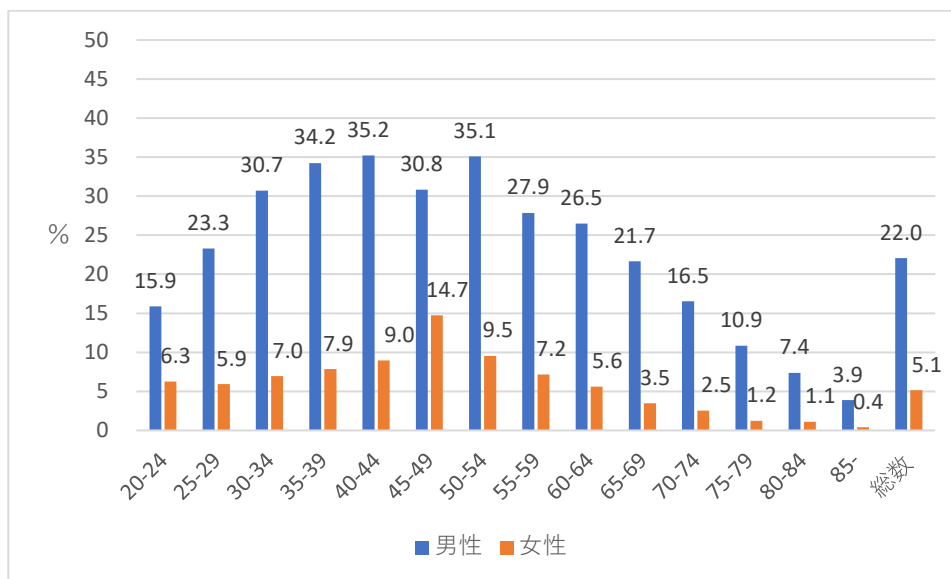


図 42. 性別年齢階級別 喫煙率

全体に男性の喫煙率が高く、35歳～54歳では30%を超えている。女性も45歳～49歳では10%を超え、その前後の年齢も高い。喫煙と残存歯数には相関があること、喫煙と歯周病にも相関があることを考えると、この年代の禁煙対策は重要であると言える。

(2) 喫煙の有無と一人平均残存歯数

表 47. 喫煙の有無と一人平均残存歯数

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし	
20-24	81	749	2,329	21,250	28.75	28.37	-0.38
25-34	372	2,196	10,485	62,448	28.19	28.44	0.25
35-44	757	3,133	20,637	88,063	27.26	28.11	0.85
45-54	976	3,788	24,745	102,472	25.35	27.05	1.70
55-64	915	5,047	20,661	125,277	22.58	24.82	2.24
65-74	885	7,743	16,510	163,803	18.66	21.15	2.50
75-84	290	5,802	4,783	101,677	16.49	17.52	1.03
85-	36	2,054	466	26,628	12.94	12.96	0.02
総計	4,312	30,512	100,616	691,618	23.33	22.67	-0.67

※喫煙の有無の不明は除く

(3) 喫煙の有無と一人平均残存歯数（男女別）

表 48. 喫煙の有無と一人平均残存歯数（男性）

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし	
20-24	52	275	1,498	7,898	28.81	28.72	-0.09
25-34	278	744	7,878	21,257	28.34	28.57	0.23
35-44	581	1,089	15,914	30,553	27.39	28.06	0.67
45-54	683	1,392	17,290	37,556	25.31	26.98	1.67
55-64	713	1,919	16,210	47,512	22.73	24.76	2.02
65-74	745	3,200	13,897	67,401	18.65	21.06	2.41
75-84	248	2,390	4,178	42,495	16.85	17.78	0.93
85-	31	769	413	11,043	13.32	14.36	1.04
総計	3,331	11,778	77,278	265,715	23.20	22.56	-0.64

※性別および喫煙の有無の不明は除く

表 49. 喫煙の有無と一人平均残存歯数（女性）

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし	
20-24	29	463	831	13,042	28.66	28.17	-0.49
25-34	93	1,435	2,587	40,712	27.82	28.37	0.55
35-44	171	2,016	4,592	56,713	26.85	28.13	1.28
45-54	286	2,358	7,282	63,880	25.46	27.09	1.63
55-64	196	3,091	4,328	76,880	22.08	24.87	2.79
65-74	133	4,486	2,468	95,124	18.56	21.20	2.65
75-84	39	3,376	554	58,441	14.21	17.31	3.11
85-	5	1,268	53	15,334	10.60	12.09	1.49
総計	952	18,493	22,695	420,126	23.84	22.72	-1.12

※性別および喫煙の有無の不明は除く

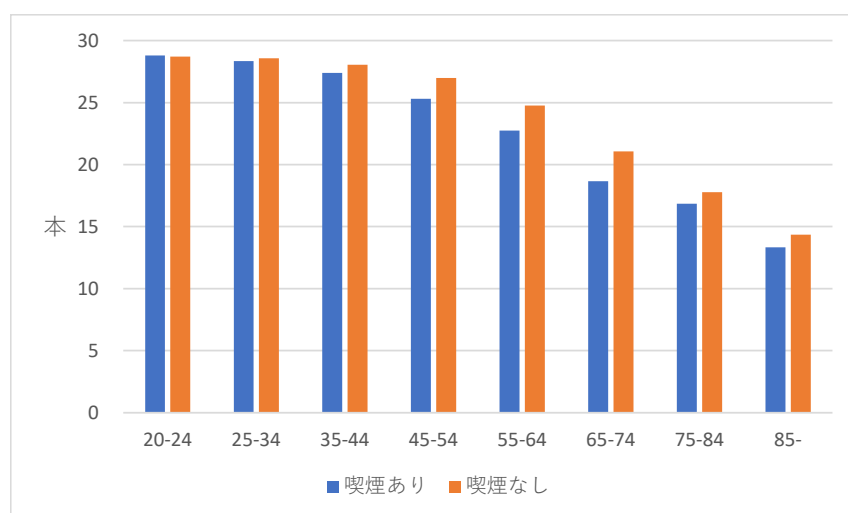


図 43. 喫煙の有無と一人平均残存歯数(男性)

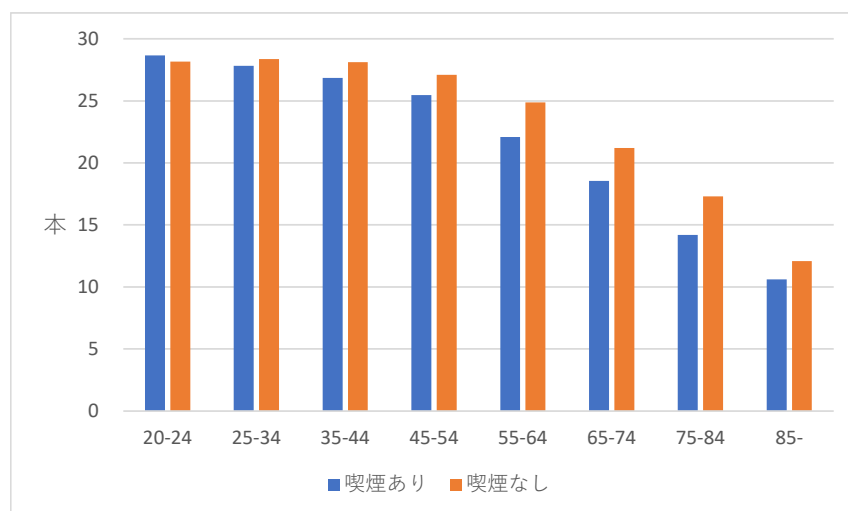


図 44. 喫煙の有無と一人平均残存歯数(女性)

男女ともほぼ全ての年齢層で喫煙ありの方が残存歯数は少ない。年齢が上がるにつれて喫煙の有無による残存歯数の差は大きくなる。男女とも20～24歳では喫煙ありの方が残存歯数が多いが、これは喫煙の影響がまだそれほど歯周組織に及んでいないためと考えられる。男女別および男女計で全年齢階級を合わせた比較では、喫煙ありの方が一人平均残存歯数が多いが、ほぼ全ての年齢階級で、喫煙者の残存歯数が少ないことから、これは高齢者で非喫煙者の割合が低く、更にこの年齢層が多いため現象（シンプソンのパラドックス）と考えられ、喫煙が残存歯数を少なくすることは明らかである。特に女性の喫煙による残存歯の減少は顕著で、60歳以降から非喫煙者と比較して2本以上少なくなり、80歳では差は3本程度まで広がっている。女性は喫煙が残存歯に与える影響が大きく、今後の8020の達成者を増加させるには特に女性の禁煙指導が重要であると思われる。

(4) 圏域別喫煙率と一人平均残存歯数

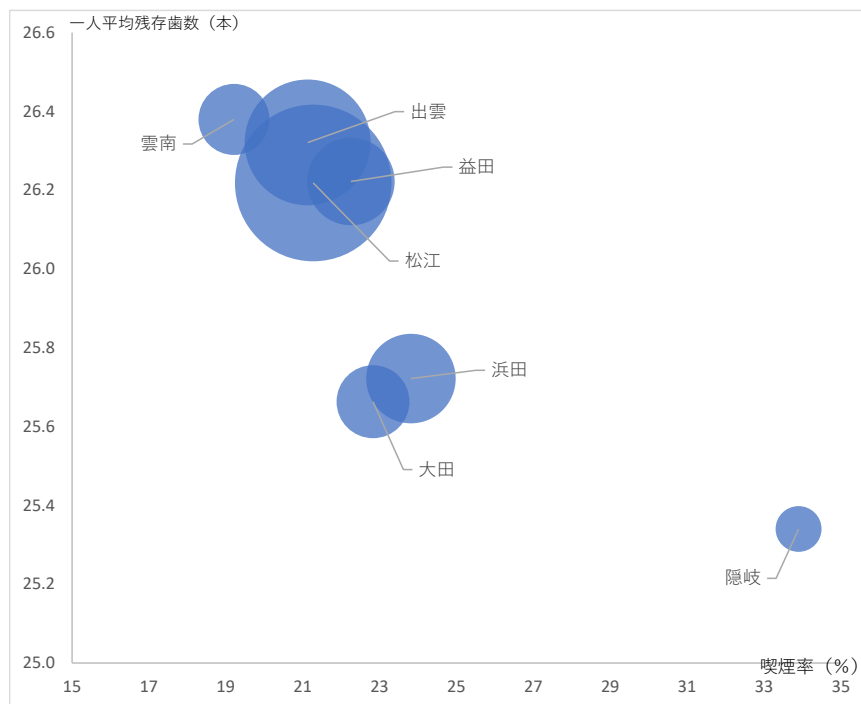


図 45. 人口と調査対象者数で重み付けした喫煙率と年齢調整一人平均残存歯数の散布図（男性）
※円の面積は重み付けの大きさ

県東部の圏域では喫煙率も低く、一人平均残存歯数も多い。一方、隠岐圏域は喫煙率も高く、一人平均残存歯数も少ない。これは島嶼部であることによる特有の医療環境や、職業環境などに喫煙傾向がある可能性が考えられる。

(5) 糖尿病の影響を除いた喫煙の有無別残存歯数

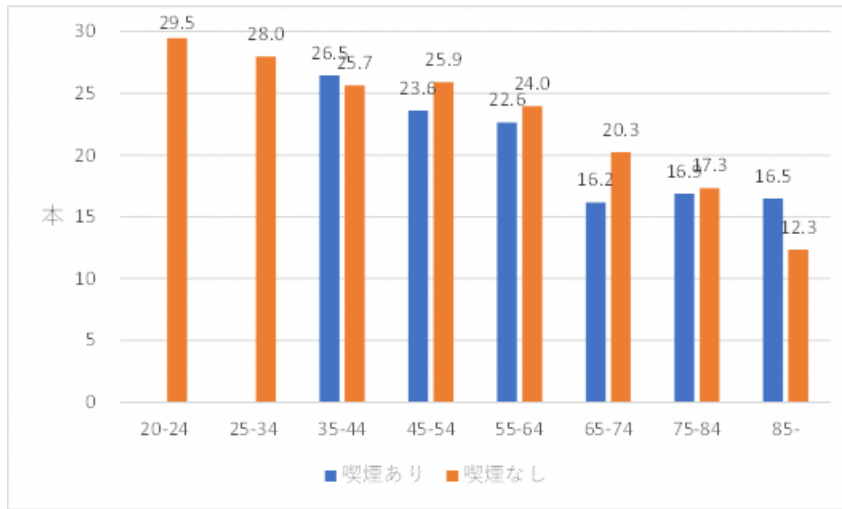


図 46. 年齢 10 歳区分階級別 喫煙の有無別 平均残存歯数 (男性 糖尿病あり)

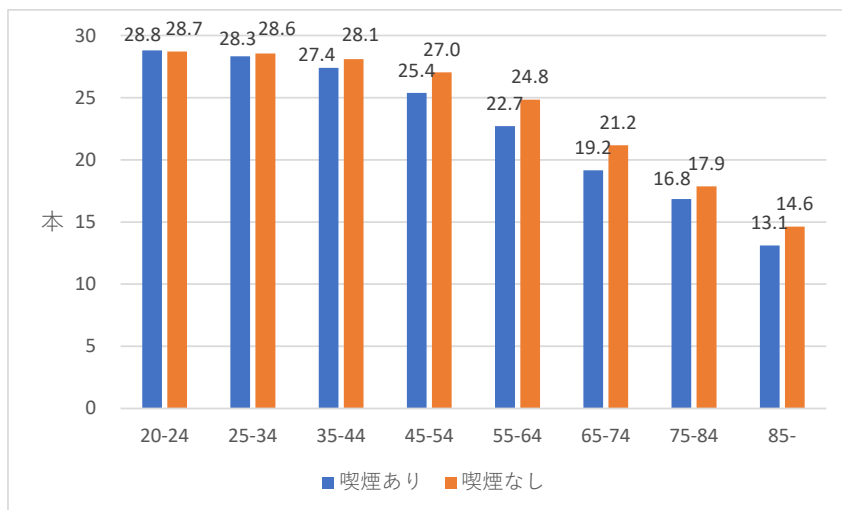


図 47. 年齢 10 歳区分階級別 喫煙の有無別 平均残存歯数 (男性 糖尿病なし)

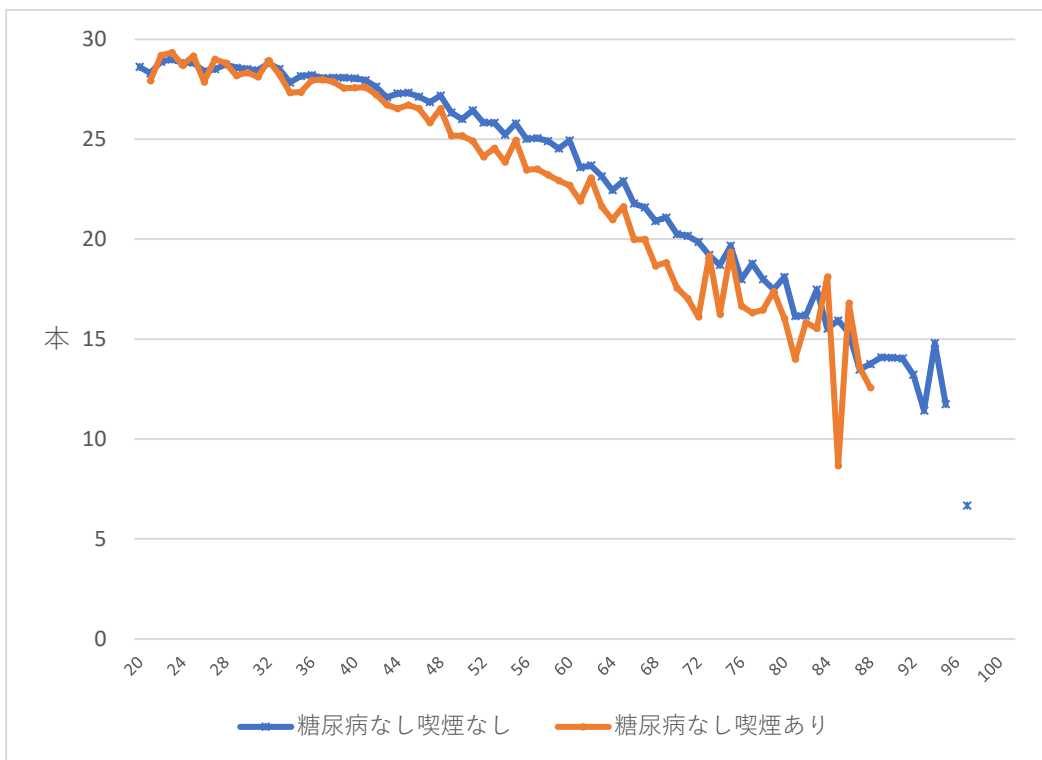


図 48. 各年齢の喫煙の有無別 年齢別平均残存歯数 (男性 糖尿病なし)

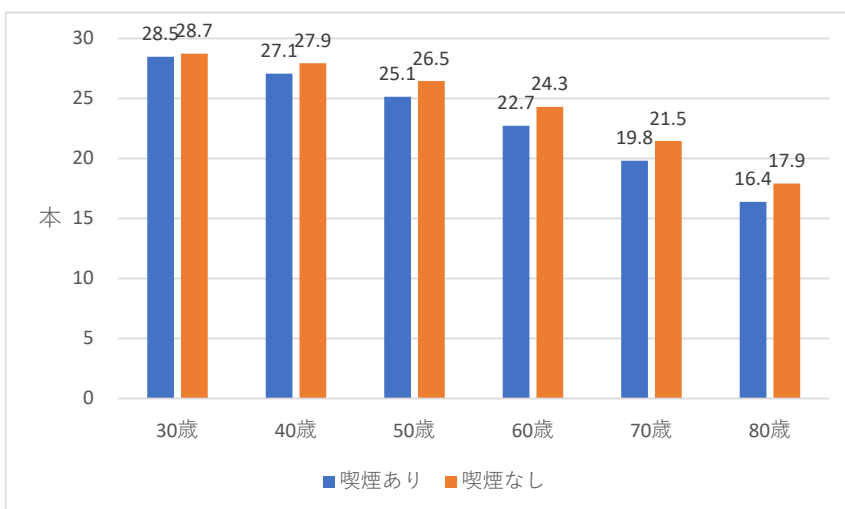


図 49. 喫煙の有無別 残存歯数の予測値 (男性糖尿病なし)

※従属変数を残存歯数、独立変数を年齢として曲線回帰を行ったところ、喫煙者、非喫煙者それぞれ二次曲線によく近似できた。それぞれの近似式から、糖尿病がない場合の各年齢について喫煙者と非喫煙者を求めた。

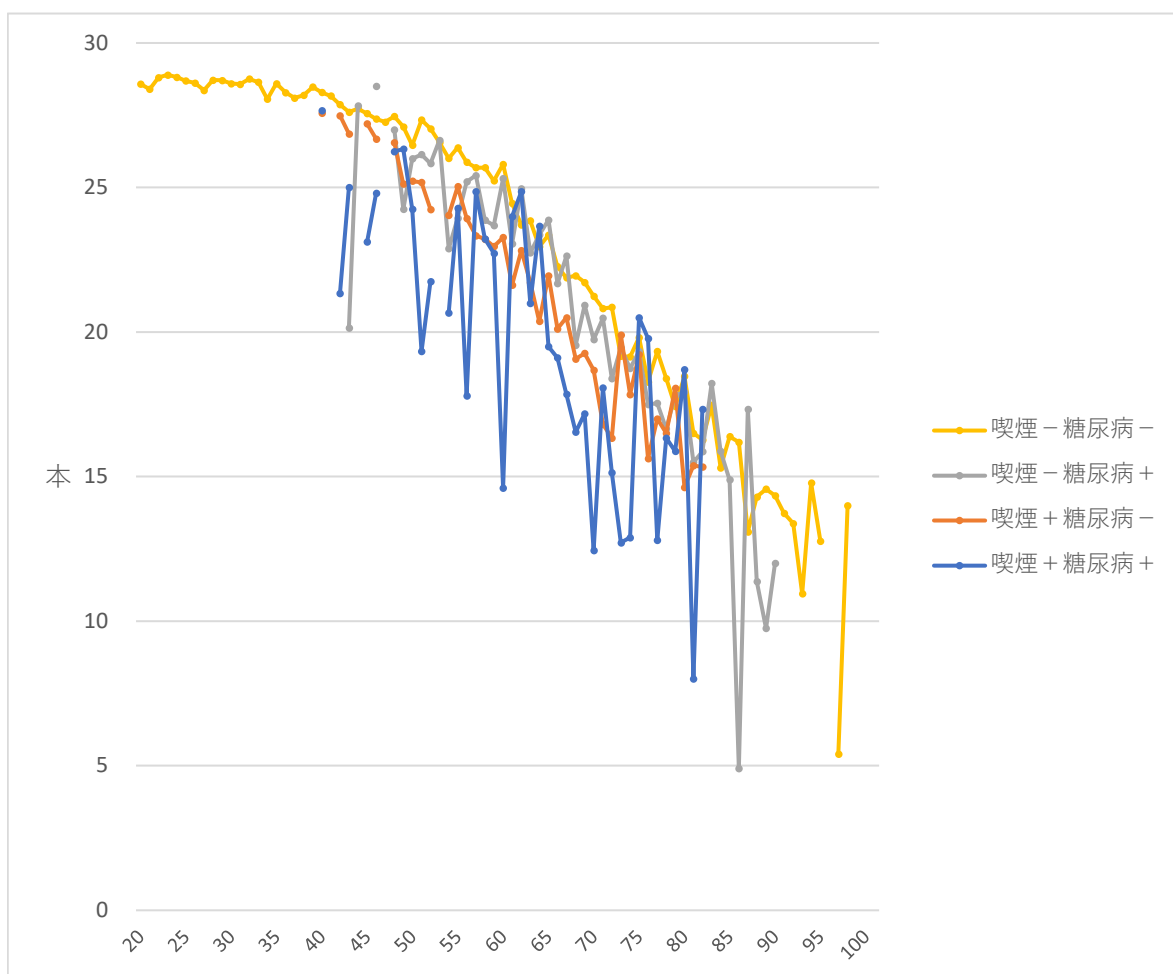


図 50. 喫煙・糖尿病の有無別 残存歯数（男性）

糖尿病が残存歯数に与える影響を除くために糖尿病がない男性に限っても喫煙の影響は大きい。男性の糖尿病なしの者について、喫煙の残存歯数に与える影響を推定した。糖尿病がない場合、喫煙者の残存歯数は非喫煙者と比較し、40歳で0.88本、50歳1.32本、60歳で1.58本、70歳で1.65本少なくなると推定された※。

糖尿病と喫煙の影響それぞれを組み合わせ、残存歯に与える影響を見ると、糖尿病も喫煙もない者が最も残存歯が多く、次いで糖尿病のみを有する者、喫煙のみする者、糖尿病で喫煙する者の順で残存歯数は減少した。糖尿病ありで喫煙ありの者は、糖尿病も喫煙もないものと比較すると、最大で10本程度残存歯が減少し、残存歯数は著しく減少する傾向が見られた。糖尿病と喫煙はそれぞれ残存歯数の減少に影響を与えるが、喫煙の方がより残存歯数の減少に影響を与えている。

喫煙と糖尿病は残存歯数に深く関与し影響し、しかも年齢を追うごとに差が出てくるため、できるだけ早い段階での禁煙指導および糖尿病の予防、早期発見と適正管理が残存歯の維持に寄与すると言える。

6) 歯周病（歯周ポケット測定値 4mm 以上）と喫煙との関係

(1) 喫煙の有無と歯周病

表 50. 喫煙の有無と歯周病（男女計）

	喫煙あり		喫煙なし		総数
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	42	39	457	292	830
25-34	163	209	1,133	1,061	2,566
35-44	247	509	1,378	1,746	3,880
45-54	238	734	1,367	2,408	4,747
55-64	183	719	1,545	3,469	5,916
65-74	172	671	2,055	5,481	8,379
75-84	55	204	1,416	3,938	5,613
85-	10	16	360	1,124	1,510
総計	1,110	3,101	9,711	19,519	33,441

※喫煙の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く

(2) 喫煙の有無と歯周病（男女別）

表 51. 喫煙の有無と歯周病（男性）

	喫煙あり		喫煙なし		総数
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	30	22	155	120	327
25-34	112	166	364	379	1,021
35-44	180	400	409	674	1,663
45-54	160	520	420	964	2,064
55-64	135	566	538	1,365	2,604
65-74	139	569	767	2,324	3,799
75-84	47	178	507	1,682	2,414
85-	9	14	138	477	638
総計	812	2,435	3,298	7,985	14,530

※性別、喫煙の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く

表 52. 喫煙の有無と歯周病（女性）

	喫煙あり		喫煙なし		総数
	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
20-24	12	17	295	168	492
25-34	51	42	760	674	1,527
35-44	66	105	957	1,056	2,184
45-54	78	207	932	1,421	2,638
55-64	46	149	995	2,080	3,270
65-74	31	97	1,274	3,114	4,516
75-84	8	23	900	2,232	3,163
85-	1	2	217	637	857
総計	293	642	6,330	11,382	18,647

※性別、喫煙の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く

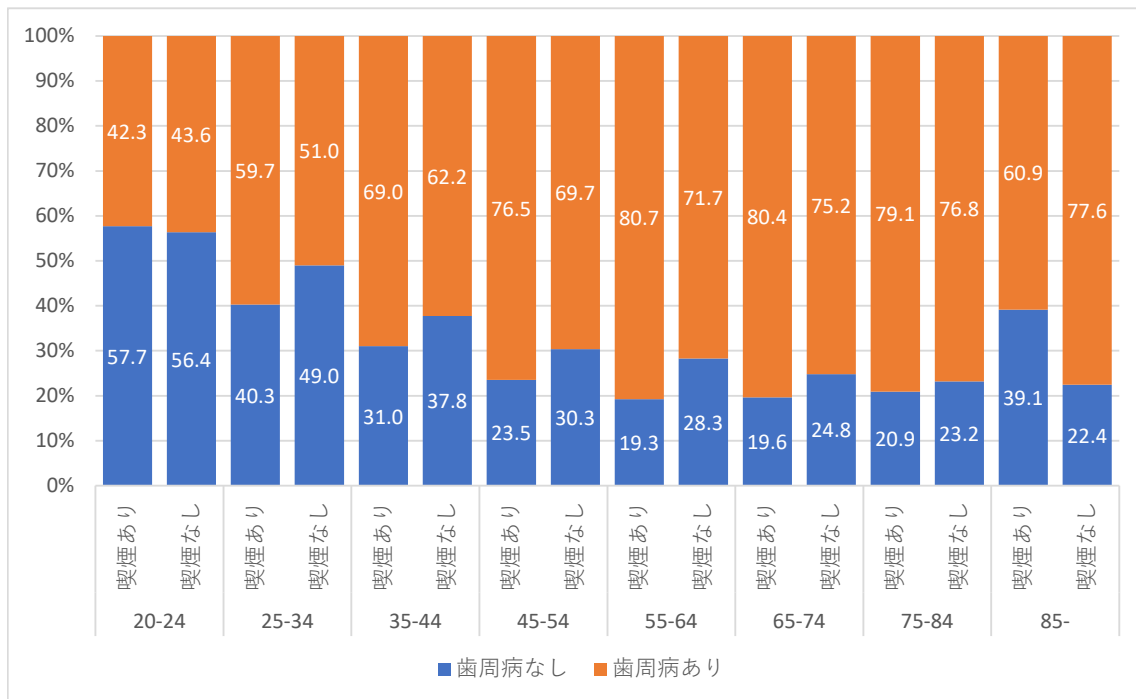


図 51. 喫煙の有無と歯周病（男性）

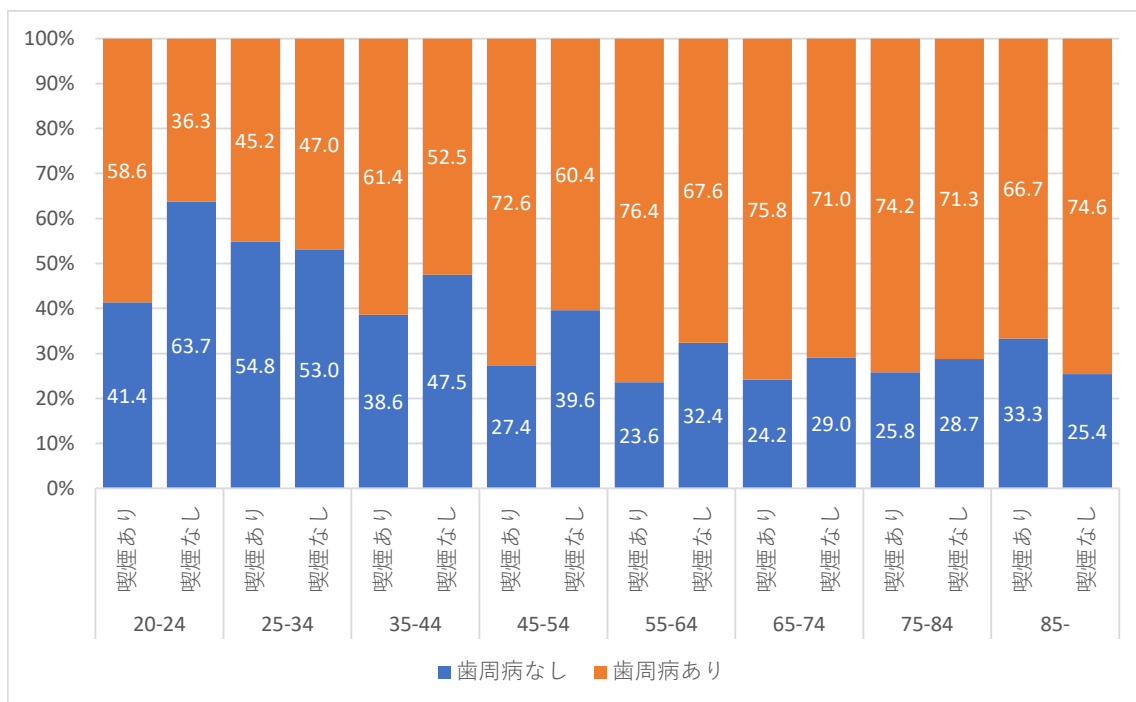


図 52. 喫煙の有無と歯周病（女性）

男性と女性の85歳以上および男性の20～24歳、女性の25～34歳を除き、男女とも全ての年齢階級で喫煙ありの者が歯周病にかかっている割合が高い。高齢者は調査対象が少ないので正確な評価はできないが、喫煙がある者は高齢者になると喫煙がない者と比較して残存歯数が2本以上少なくなる傾向があることから（表 47）、喫煙者は早期に齲蝕や歯周病が進行

しやすく、高齢者になると保存困難で抜歯となったために残存歯数が減少し、その他の年代で見られた歯周病と糖尿病の有無の正の相関関係が逆転している可能性も考えられた。喫煙は歯周病のリスクファクターとなり、喫煙による歯周病の増悪、さらには残存歯数の減少と深く関連していると考えられる。

(3) 喫煙の有無別歯周病の状況

表 53. 喫煙の有無別歯周病の状況 (男女計)

		歯周病なし	4~6mm未満	6mm以上	総計
20-24	喫煙あり	42	36	3	81
	喫煙なし	457	265	27	749
25-34	喫煙あり	163	156	53	372
	喫煙なし	1,133	862	199	2,194
35-44	喫煙あり	247	332	177	756
	喫煙なし	1,378	1,334	412	3,124
45-54	喫煙あり	238	438	296	972
	喫煙なし	1,367	1,630	778	3,775
55-64	喫煙あり	183	365	354	902
	喫煙なし	1,545	2,161	1,308	5,014
65-74	喫煙あり	172	327	344	843
	喫煙なし	2,055	3,142	2,339	7,536
75-84	喫煙あり	55	106	98	259
	喫煙なし	1,416	2,255	1,683	5,354
85-	喫煙あり	10	10	6	26
	喫煙なし	360	639	485	1,484
総計		10,821	14,058	8,562	33,441

※糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明および対象歯なしは除く

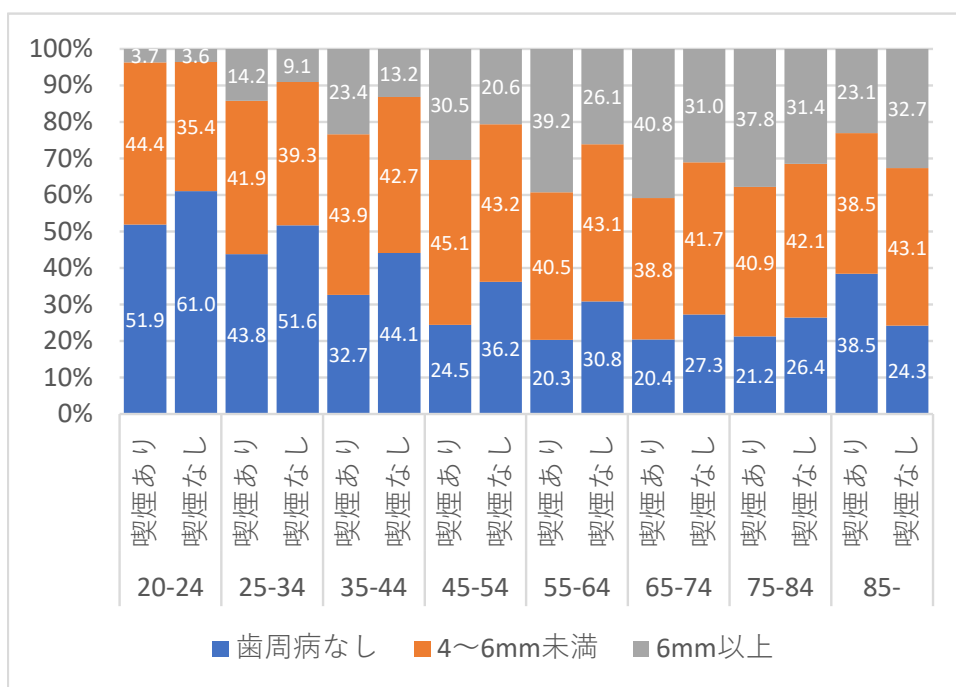


図 53. 喫煙の有無別歯周病の状況（男女計）

表 54. 喫煙の有無別歯周病の状況（男性）

Age Group	Smoking Status	No Periodontitis	4-6mm	6mm+	Total
20-24	喫煙あり	30	20	2	52
	喫煙なし	155	108	12	275
25-34	喫煙あり	112	120	46	278
	喫煙なし	364	286	93	743
35-44	喫煙あり	180	259	141	580
	喫煙なし	409	486	188	1,083
45-54	喫煙あり	160	305	215	680
	喫煙なし	420	595	369	1,384
55-64	喫煙あり	135	285	281	701
	喫煙なし	538	796	569	1,903
65-74	喫煙あり	139	274	295	708
	喫煙なし	767	1,234	1,090	3,091
75-84	喫煙あり	47	96	82	225
	喫煙なし	507	909	773	2,189
85-	喫煙あり	9	8	6	23
	喫煙なし	138	275	202	615
総計		4,110	6,056	4,364	14,530

※性別、糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明、および対象歯なしは除く

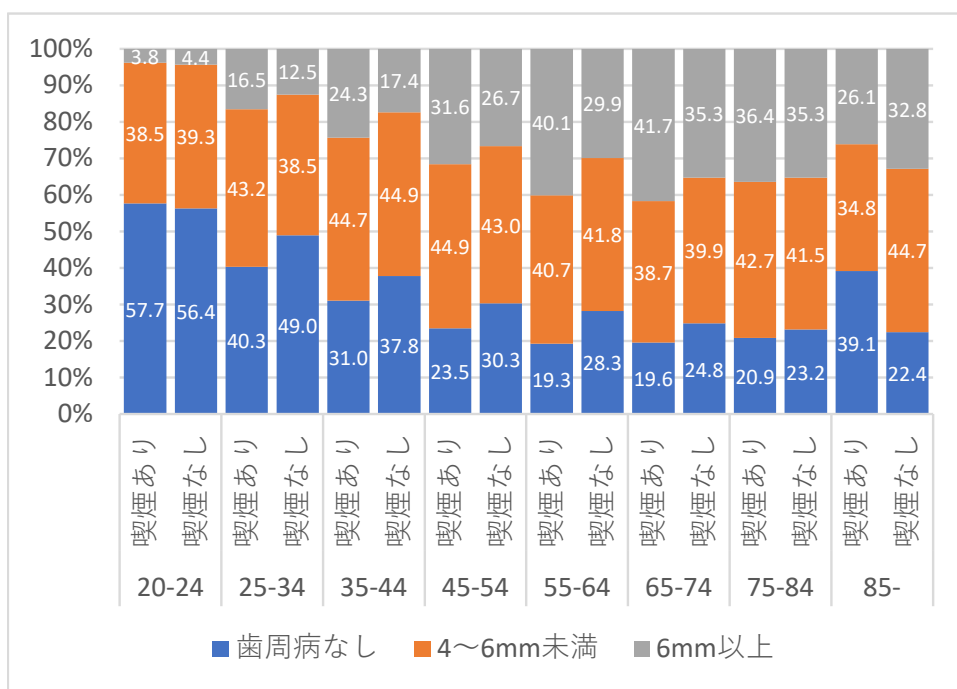


図 54. 喫煙の有無別歯周病の状況（男性）

表 55. 喫煙の有無別歯周病の状況（女性）

Age Group	Smoking Status	No Periodontitis	4-6mm	6mm+	Total
20-24	喫煙あり	12	16	1	29
	喫煙なし	295	153	15	463
25-34	喫煙あり	51	35	7	93
	喫煙なし	760	569	105	1,434
35-44	喫煙あり	66	71	34	171
	喫煙なし	957	837	219	2,013
45-54	喫煙あり	78	128	79	285
	喫煙なし	932	1,021	400	2,353
55-64	喫煙あり	46	79	70	195
	喫煙なし	995	1,349	731	3,075
65-74	喫煙あり	31	51	46	128
	喫煙なし	1,274	1,879	1,235	4,388
75-84	喫煙あり	8	9	14	31
	喫煙なし	900	1,332	900	3,132
85-	喫煙あり	1	2	0	3
	喫煙なし	217	359	278	854
総計		6,623	7,890	4,134	18,647

※性別、糖尿病の有無、歯周ポケットの状況の不明、および対象歯なしは除く

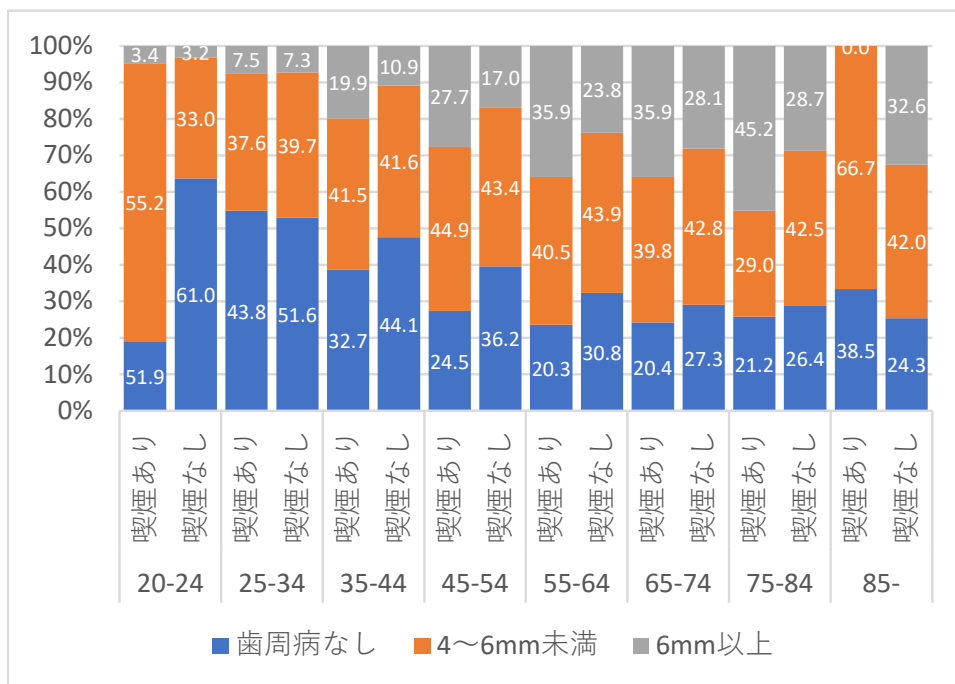


図 55. 喫煙の有無別 歯周病の状況（女性）

男女計では、20～34歳を除くすべての年代で喫煙なしの方が喫煙ありに比べて歯周病なしのものが多い。歯周ポケット4～6mm未満を有する者の割合は、20～24歳と85歳以上を除くすべての年代において喫煙ありと喫煙なしで大きな差はないが、6mm以上を有する者の割合は、20～24歳を除く全ての年代で喫煙ありの方が多。これは喫煙が歯周病の発症と重症化に影響を与える因子である事を示唆していると思われる。

男性では、20～24歳を除き喫煙ありに歯周病ありの割合が高く、85歳以上を除いて6mm以上の割合が高かった。

女性では、85歳以上だけでなく、25～34歳でも喫煙ありの方が喫煙なしに比べて歯周病なしの割合が多いがその差はわずかである。また女性においては20～24歳の若年層で喫煙による歯周病への影響が最も大きく表れている。

(4) 喫煙と糖尿病について（男女別）

表 56. 喫煙の有無別糖尿病ありの割合（男性）

	喫煙あり	喫煙なし
20-24	0.00	0.73
25-34	0.00	0.27
35-44	2.95	2.16
45-54	5.30	5.26
55-64	12.13	10.49
65-74	16.91	13.31
75-84	20.56	16.51
85-	6.45	11.83

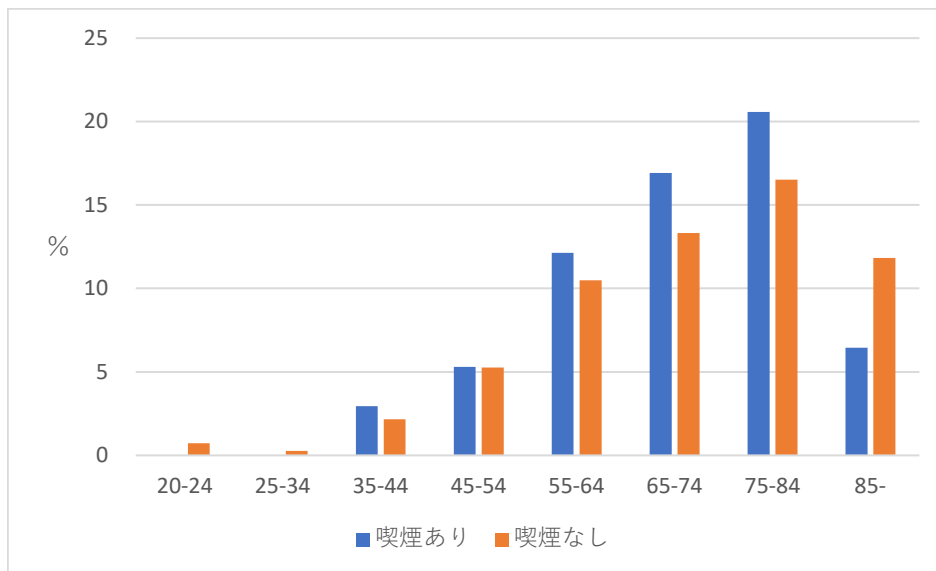


図 56. 喫煙の有無別糖尿病ありの割合（男性）

表 57. 喫煙の有無別糖尿病ありの割合（女性）

	喫煙あり	喫煙なし
20-24	0.00	0.88
25-34	1.09	0.73
35-44	2.40	1.23
45-54	3.86	1.71
55-64	5.10	4.62
65-74	12.88	7.85
75-84	7.69	9.31
85-	0.00	8.83

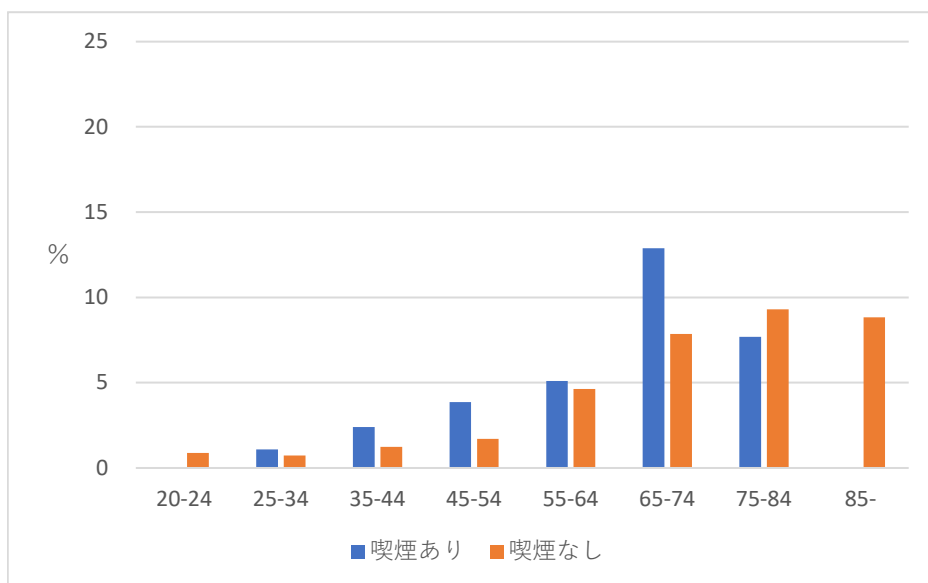


図 57. 喫煙の有無別糖尿病ありの割合（女性）

男性、女性ともに喫煙ありの方が喫煙なしに比べると糖尿病ありの割合が多い傾向にあるが、若年層（男性の 20～24 歳、25～34 歳と女性の 20～24 歳）と高齢層（男性の 85 歳以上と女性の 75～84 歳、85 歳以上）では逆転している。若年層ではまだ健康に対する意識もそれほど高くなく、受診行動も少ないのではないかとと思われる。高齢層では、喫煙が他の全身疾患に影響を与えていることや、喫煙だけでなく他の全身疾患、全身状態も糖尿病の発症に影響している可能性があると思われる。

7) 残存歯および歯周病と咀嚼の状態、臼歯部の咬合状態、義歯の使用との関係

(1) 残存歯数と咀嚼

表 58. 残存歯数と咀嚼

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		
	噛める	噛めない	噛める	噛めない	噛める	噛めない	差
20-24	821	7	23,319	200	28.40	28.57	-0.17
25-34	2,511	32	71,303	900	28.40	28.13	0.27
35-44	3,738	105	104,799	2,573	28.04	24.50	3.53
45-54	4,561	225	123,113	4,717	26.99	20.96	6.03
55-64	5,437	516	136,170	9,524	25.05	18.46	6.59
65-74	7,480	1,132	162,750	17,172	21.76	15.17	6.59
75-84	4,975	1,118	93,254	13,230	18.74	11.83	6.91
85-	1,434	655	21,569	5,503	15.04	8.40	6.64

※性別および咀嚼の状況の不明は除く。

(2) 残存歯数と咀嚼（男女別）

表 59. 残存歯数と咀嚼（男性）

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		
	噛める	噛めない	噛める	噛めない	噛める	噛めない	差
20-24	323	4	9,283	113	28.74	28.25	0.49
25-34	1,007	14	28,723	382	28.52	27.29	1.24
35-44	1,600	56	44,713	1,362	27.95	24.32	3.62
45-54	1,968	108	52,728	2,148	26.79	19.89	6.90
55-64	2,391	241	59,600	4,122	24.93	17.10	7.82
65-74	3,407	529	73,209	7,875	21.49	14.89	6.60
75-84	2,185	454	41,286	5,411	18.90	11.92	6.98
85-	583	217	9,504	1,952	16.30	9.00	7.31

表 60. 残存歯数と咀嚼（女性）

	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		
	噛める	噛めない	噛める	噛めない	噛める	噛めない	差
20-24	487	3	13,726	87	28.18	29.00	-0.82
25-34	1,486	18	42,081	518	28.32	28.78	-0.46
35-44	2,105	49	59,158	1,211	28.10	24.71	3.39
45-54	2,550	115	69,215	2,530	27.14	22.00	5.14
55-64	3,007	271	75,633	5,331	25.15	19.67	5.48
65-74	4,016	596	88,274	9,141	21.98	15.34	6.64
75-84	2,754	661	51,209	7,786	18.59	11.78	6.82
85-	838	434	11,869	3,496	14.16	8.06	6.11

ほぼ全ての年齢階級において、噛める者と比較して噛めない者の一人平均残存歯数は少ない。また年齢とともに差が大きくなる傾向が認められる。噛めない者の残存歯数が20本未満になる年齢階級は、男性で45～54歳、女性で55～64歳であった。一方、噛める者は男女とも75～84歳の年齢階級で20本未満となる。歯の本数の減少が咀嚼力の低下につながることを示していると考えられる。また噛めない者は若いうちから歯の減少が見られる。

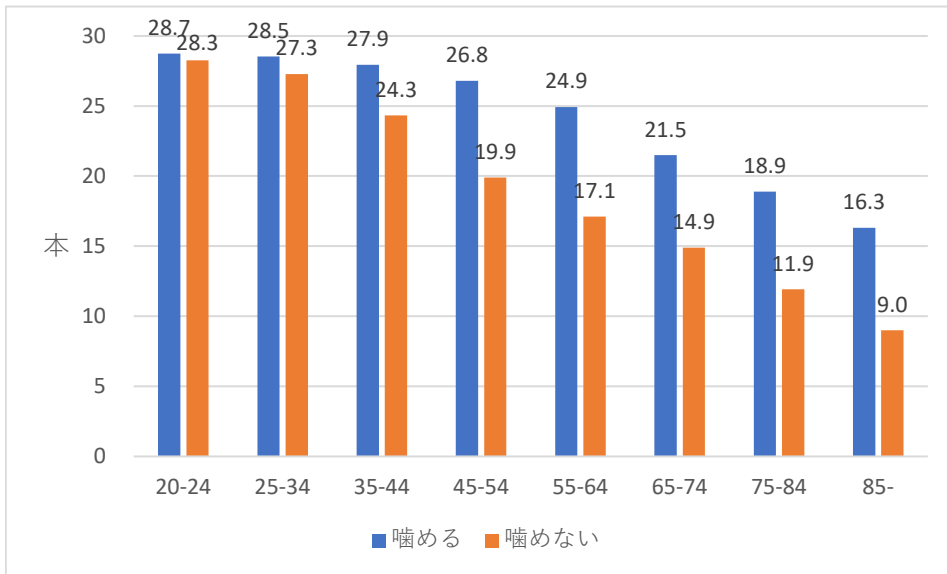


図 58. 残存歯数と咀嚼（男性）

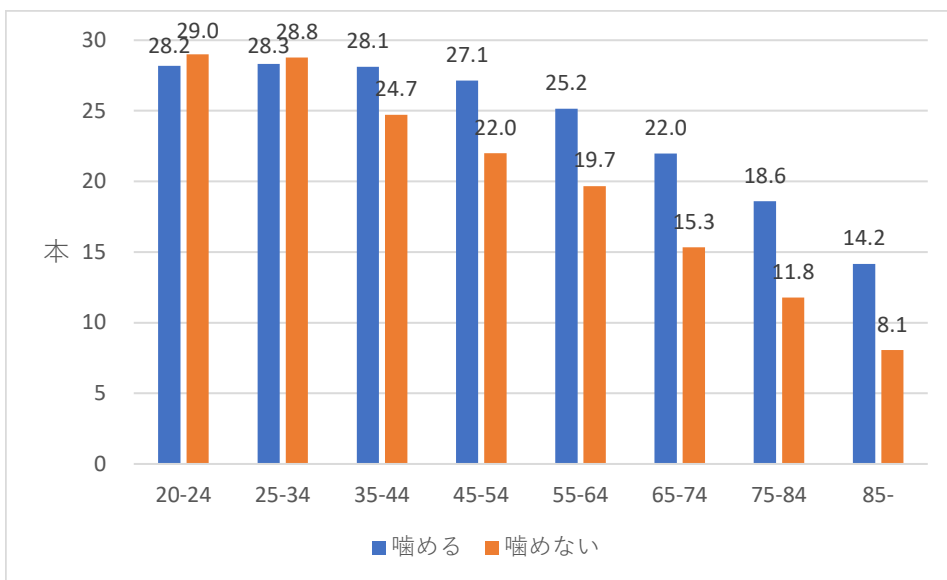


図 59. 残存歯数と咀嚼（女性）

(3) 歯周病と咀嚼について

表 61. 歯周病と咀嚼の有無について（男女別）

		人数		残存歯数		一人平均残存歯数		差
		歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
男性	噛める	3,826	9,297	96,019	221,102	25.10	23.78	1.31
	噛めない	269	1,116	4,171	17,976	15.51	16.11	-0.60
女性	噛める	6,147	10,704	153,966	254,452	25.05	23.77	1.28
	噛めない	430	1,313	6,551	21,432	15.23	16.32	-1.09
男女計	噛める	9,973	20,001	249,985	475,554	25.07	23.78	1.29
	噛めない	699	2,429	10,722	39,408	15.34	16.22	-0.88

※不明は除く。

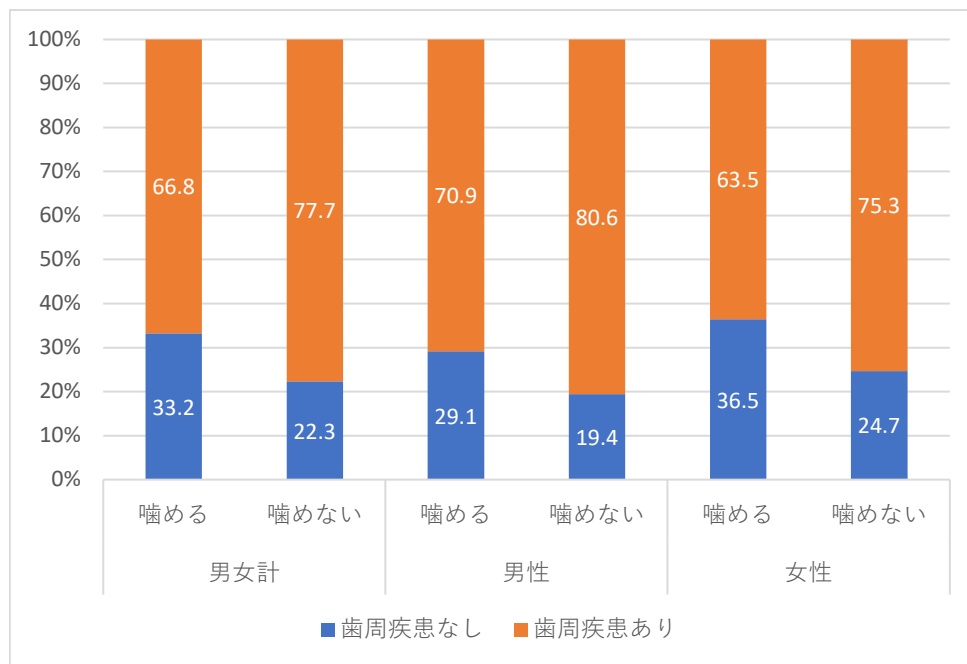


図 60. 歯周病と咀嚼の有無について（男女別）

咀嚼の有無別の歯周病有無では、噛める者の方が歯周病ありの割合は少なかった。男女別にみても同様な結果であった。

一方、一人平均残存歯数の結果では、噛める者で歯周病なしの者は男女とも歯周病ありの者より一人平均残存歯数が約 1.3 本多かった。このことから歯周病は残存歯の減少につながり噛めなくなると考えられる。一方で、噛めない者では逆に歯周病ありの方が一人平均残存歯数が多かった（男性 0.6 本、女性 1.1 本、男女計で 0.9 本）。噛めない者で歯周病ありの者は、本来は抜歯処置が望ましい歯周病罹患歯や回復困難な歯周病罹患歯が口腔内に取り残されているため、残存歯数としては多くなっている可能性もある。

平成 23 年歯科疾患実態調査結果では、歯肉に所見のある者は 15～19 歳の年齢階級で既に 69.1%と 7 割近い数値であり※、その後の年齢階級においては 7 割～8 割（80～84 歳と 85 歳以上を除く）が有所見者である。今回調査で歯周病ありの者の方が多かったことと似た結果を示している。そのため、噛めるのか噛めないのかを振り分けた場合、歯周病ありと答えて

いても、その程度に幅があり、軽度な者であれば噛めると答えている可能性が高いことも考えられる。

※ <https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/62-23-02.pdf>

(4) 義歯の有無と咀嚼（20本未満の者 男女別）

表 62. 義歯の有無と咀嚼（20本未満の者 男女別）

		人数		割合(%)	
		噛める	噛めない	噛める	噛めない
男性	義歯あり	2,434	943	72.1	27.9
	義歯なし	220	153	59.0	41.0
女性	義歯あり	2,931	1,286	69.5	30.5
	義歯なし	298	213	58.3	41.7
男女計	義歯あり	5,365	2,229	70.6	29.4
	義歯なし	518	366	58.6	41.4

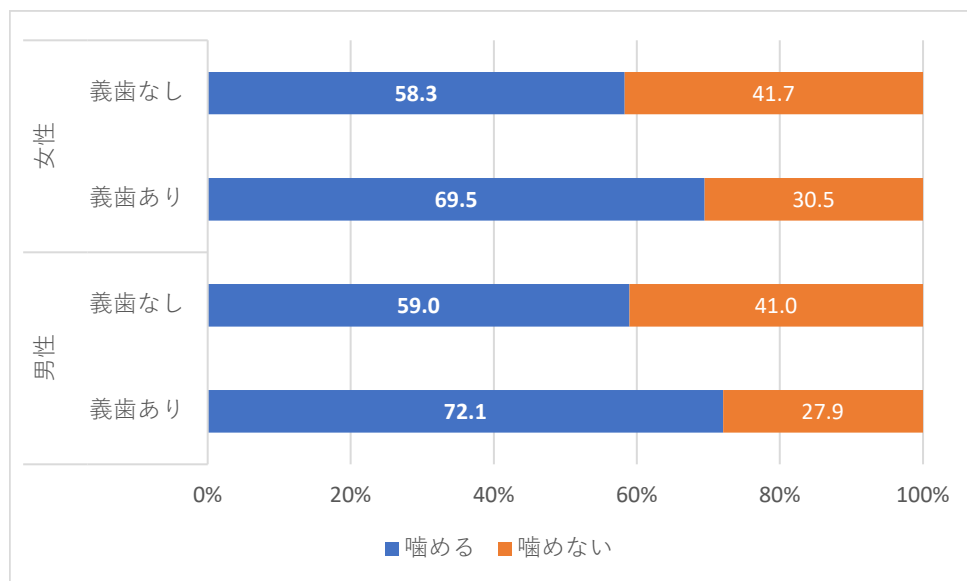


図 61. 義歯の有無と咀嚼（20本未満の者 男女別）

男女とも義歯装着ありの者で噛める者の割合が義歯装着なしの者より高い。義歯は咀嚼機能を回復する重要な手段であることがうかがえる。

(5) 義歯の有無と咀嚼（10本未満の者 男女別）

表 63. 義歯の有無と咀嚼（10本未満の者 男女別）

		人数		割合	
		噛める	噛めない	噛める	噛めない
男性	義歯あり	883	467	65.4	34.6
	義歯なし	22	47	31.9	68.1
女性	義歯あり	949	664	58.8	41.2
	義歯なし	35	57	38.0	62.0
男女計	義歯あり	1,832	1,131	61.8	38.2
	義歯なし	57	104	35.4	64.6

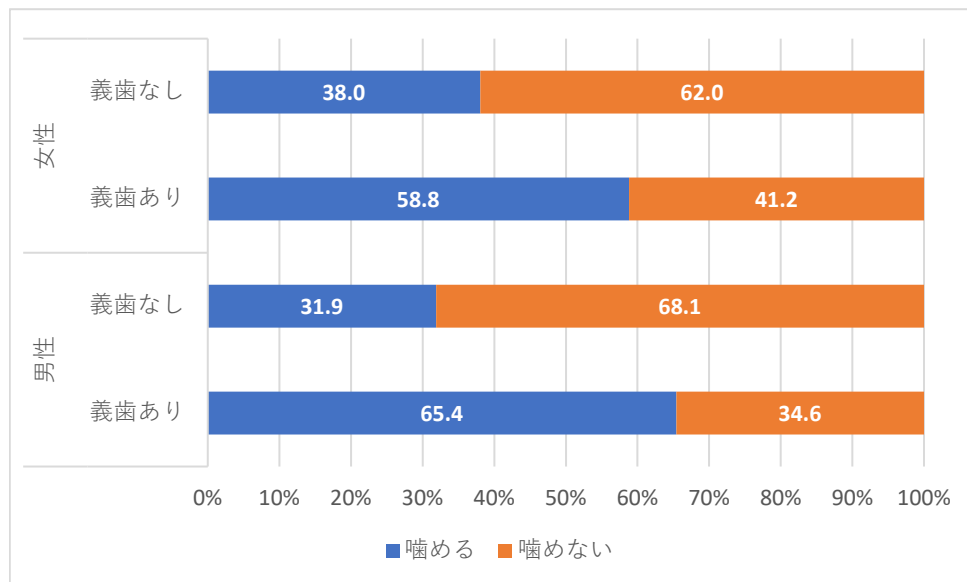


図 62. 義歯の有無と咀嚼（10本未満の者 男女別）

残存歯数が10本未満に限ってしてみると、義歯ありの者は、20本未満と同様、噛めるとする割合が義歯なしよりも高かった。男性では義歯ありが65%噛めるのに対し、義歯なしは32%、女性ではそれぞれ59%と38%であった。10本未満の少数歯になると、より義歯の咀嚼回復に寄与する役割が大きいことがうかがえる。

また、10本未満の状態になると義歯ありの者の中でも噛めないとの回答が増えていることから、残存歯が少なくなると義歯による咀嚼能力には回復の限界があり、残存歯の負担能力そのものも低下している可能性も考えられる。

このことから、10本未満にならないように健康な残存歯の確保をすることが、咀嚼能力の維持につながり、低栄養にならないように食事摂取ができるボーダーラインであるとも考えられる。

また、女性は義歯なしでも噛めると回答する者の割合が多く、自身で食べやすいように調理

や工夫することにより、噛めると感じている可能性もある。

8) 歯周病と臼歯部の咬合状態との関係

(1) 臼歯部の咬合状態

表 64. 臼歯部の咬合状態別 一人平均残存歯数

総数	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	咬合あり	咬合なし	咬合あり	咬合なし	咬合あり	咬合なし	
20-24	810	14	23,026	381	28.4	27.2	1.21
25-34	2,498	50	71,065	1,274	28.4	25.5	2.97
35-44	3,740	147	105,191	3,440	28.1	23.4	4.72
45-54	4,416	364	120,416	7,301	27.3	20.1	7.21
55-64	4,834	1,113	126,189	19,379	26.1	17.4	8.69
65-74	5,455	3,128	133,318	46,076	24.4	14.7	9.71
75-84	2,925	3,141	67,696	38,276	23.1	12.2	10.96
85-	649	1,433	13,797	13,210	21.3	9.2	12.04

※性別および臼歯部の不明は除く。

表 65. 臼歯部の咬合状態別 一人平均残存歯数（男性）

総数	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	咬合あり	咬合なし	咬合あり	咬合なし	咬合あり	咬合なし	
20-24	321	4	9,231	108	28.8	27.0	1.76
25-34	998	20	28,543	474	28.6	23.7	4.90
35-44	1,590	78	44,603	1,814	28.1	23.3	4.80
45-54	1,879	196	51,041	3,843	27.2	19.6	7.56
55-64	2,069	553	54,247	9,234	26.2	16.7	9.52
65-74	2,438	1483	59,885	20,921	24.6	14.1	10.46
75-84	1,313	1311	30,799	15,596	23.5	11.9	11.56
85-	299	497	6,439	4,962	21.5	10.0	11.55

表 66. 白歯部の咬合状態（女性）

総数	人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
	咬合あり	咬合なし	咬合あり	咬合なし	咬合あり	咬合なし	
20-24	479	10	13,513	273	28.2	27.3	0.91
25-34	1,482	30	42,023	800	28.4	26.7	1.69
35-44	2,117	69	59,660	1,626	28.2	23.6	4.62
45-54	2,497	163	68,277	3,347	27.3	20.5	6.81
55-64	2,731	551	71,068	10,011	26.0	18.2	7.85
65-74	2,976	1622	72,422	24,743	24.3	15.3	9.08
75-84	1,592	1812	36,410	22,396	22.9	12.4	10.51
85-	345	924	7,264	8,091	21.1	8.8	12.30

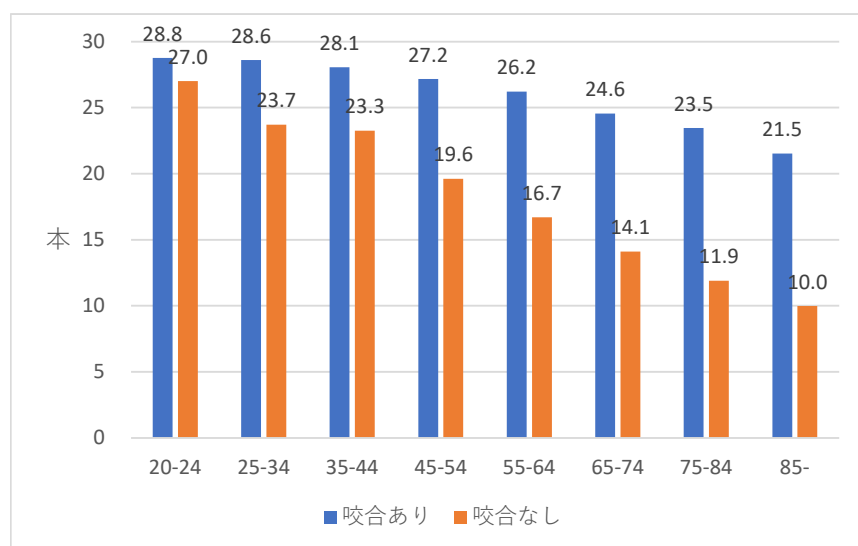


図 63. 白歯部の咬合状態（男性）

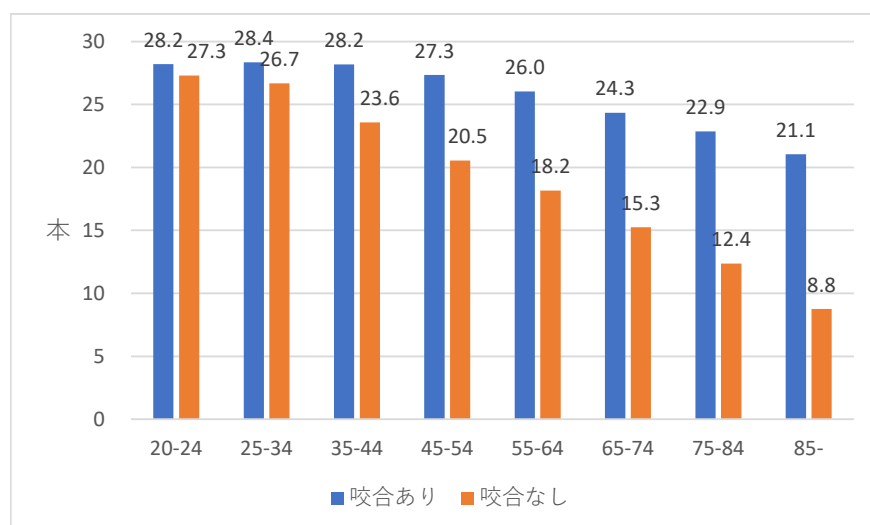


図 64. 白歯部の咬合状態（女性）

臼歯部の咬合状態なしの者は、歯の喪失スピードが速く、年齢を重ねるごとに差が大きくなる。男性では既に45～54歳で一人平均残存歯数20本を下回っている。女性も45～54歳の一人平均残存歯数は20本を下回ってはないが、ほぼ20本である。

臼歯部の咬合状態なしの者は、85歳以上になると10本を下回っているのに対し、臼歯部の咬合状態ありの者は、20本前後の一人平均残存歯数となっている。

このことから、臼歯部の咬合状態があることにより、前歯部の歯の保護に寄与していると考えられ、臼歯部の咬合支持域を確保することにより歯の喪失リスクを大幅に軽減できると推察される。

(2) 臼歯部の咬合状態と咀嚼

表 67. 臼歯部の咬合状態と咀嚼状態別 一人平均残存歯数

		人数		残存歯数計		一人平均残存歯数	
		噛める	噛めない	噛める	噛めない	噛める	噛めない
男性	咬合あり	10,451	424	274,285	9,624	26.24	22.70
	咬合なし	2,954	1,187	43,439	13,505	14.71	11.38
女性	咬合あり	13,586	539	355,747	12,219	26.18	22.67
	咬合なし	3,579	1,600	53,519	17,724	14.95	11.08
男女計	咬合あり	24,037	963	630,032	21,843	26.21	22.68
	咬合なし	6,533	2,787	96,958	31,229	14.84	11.21

※性別および臼歯部、咀嚼の状況の不明は除く。

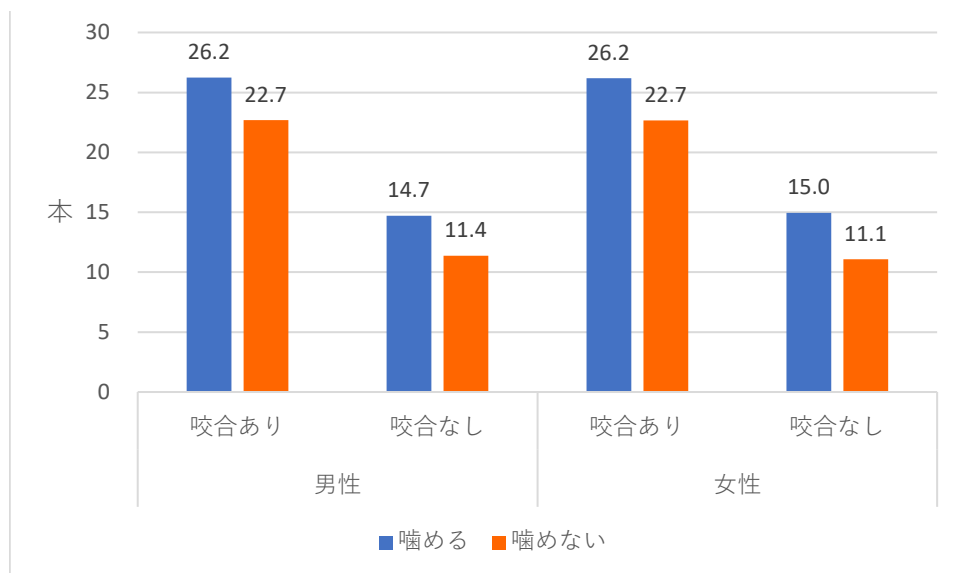


図 65. 臼歯部の咬合状態と咀嚼状態別 一人平均残存歯数

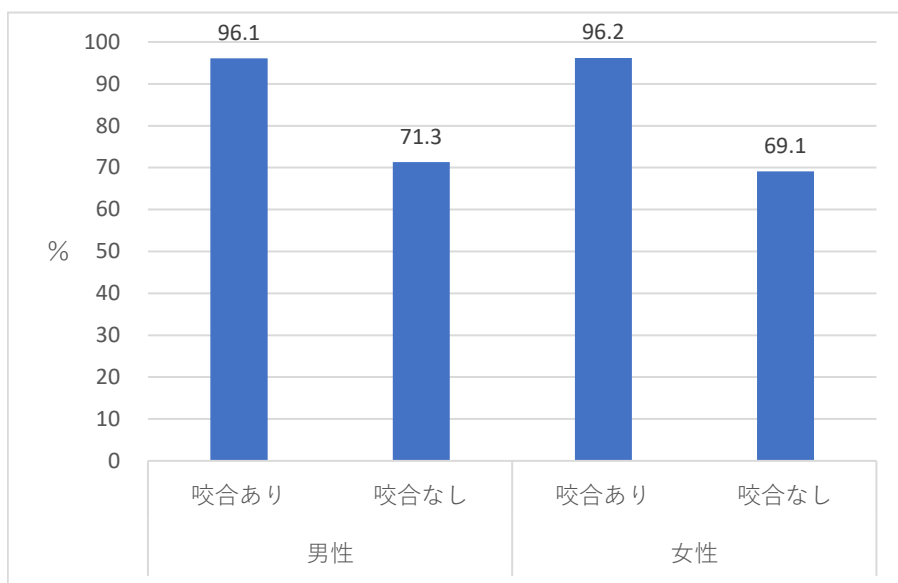


図 66. 臼歯部の咬合状態別 噛める割合

臼歯部の咬合状態別の一人平均残存歯数をみると、臼歯部の咬合なしの者の方が、一人平均残存歯数は明らかに少ない。

また、臼歯部の咬合ありの者は、咀嚼できると回答した者が男女とも 96%を占める一方、咬合なしの者は約 7 割にとどまっている。咀嚼には臼歯部の咬合状態が大きく関係していると考えられる。

(3) 臼歯部の咬合状態と歯周病（ポケット測定値 4mm 以上）

表 68. 臼歯部の咬合状態と歯周病（ポケット測定値 4mm 以上）の有無及び一人平均残存歯数

		人数		残存歯数計		一人平均残存歯数		差
		歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	
男性	咬合あり	3,288	7,530	88,448	194,879	26.90	25.88	1.02
	咬合なし	798	2,856	11,664	43,657	14.62	15.29	-0.67
女性	咬合あり	5,351	8,758	142,998	225,624	26.72	25.76	0.96
	咬合なし	1,243	3,250	18,158	50,230	14.61	15.46	-0.85
男女計	咬合あり	8,639	16,288	231,446	420,503	26.79	25.82	0.97
	咬合なし	2,041	6,106	29,822	93,887	14.61	15.38	-0.76

※性別および臼歯部、歯周ポケットの状況の不明は除く

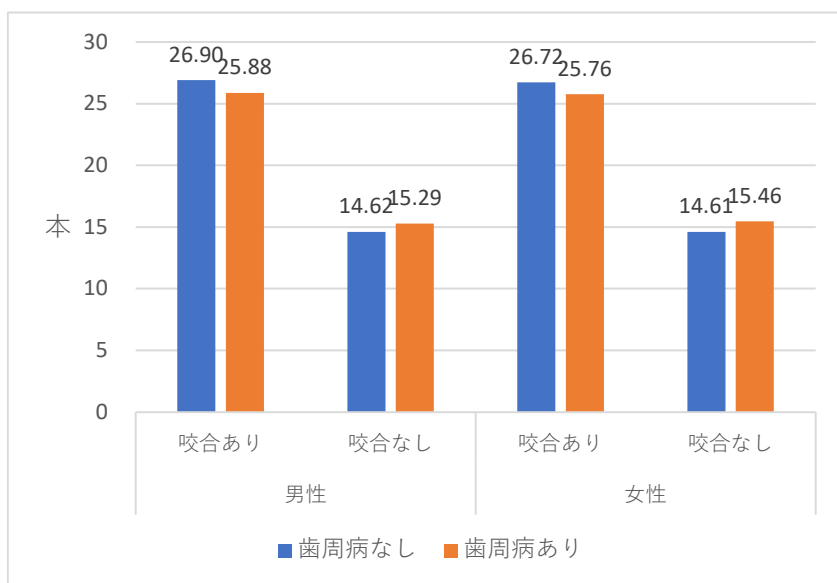


図 67. 臼歯部の咬合状態と歯周病の有無別 残存歯数

臼歯部の咬合ありの者で、歯周病ありの者は、歯周病なしの者と比較して男女とも1本程度一人平均残存歯数が少ない傾向であった。

一方で、臼歯部の咬合状態なしの者では、この傾向は逆転し、歯周病ありの者がなしの者と比較して一人平均残存歯数が1本弱多い傾向であった。

9) 残存歯および歯周病と補助清掃用具の使用との関係

(1) 補助清掃用具使用状況

表 69. 補助清掃用具の使用割合

	清掃用具の使用割合 (%)	
	男性	女性
20-24	31.4	44.9
25-29	31.2	48.7
30-34	27.6	49.7
35-39	33.8	52.1
40-44	34.3	51.3
45-49	35.2	52.9
50-54	32.6	54.6
55-59	34.4	53.6
60-64	36.6	57.1
65-69	36.3	57.6
70-74	37.2	56.3
75-79	36.9	49.1
80-84	39.3	47.0
85-	37.9	38.6
総計	35.4	51.5

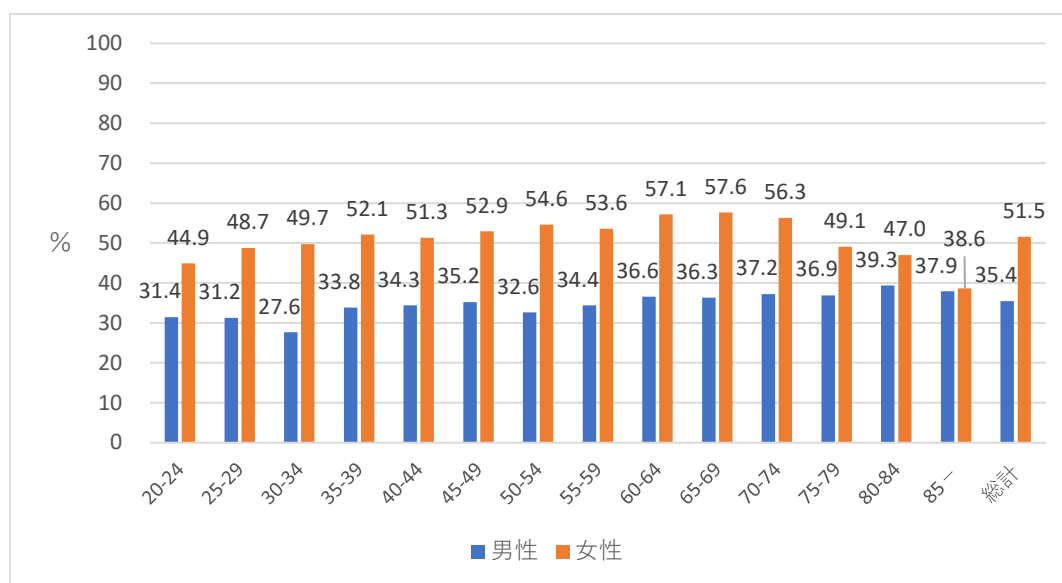


図 68. 性別 年齢階級別 清掃用具使用割合 (%)

補助清掃用具の使用割合は男性が4割を下回るのに対し、女性は5割を上回った。女性は若い年代から補助清掃用具の使用率が高く、口腔への健康意識の高さがうかがえる。男性は

すべての年代で女性より使用率は低いですが、60歳以降になると使用率は増加する傾向がみられる。男性に比べ歯科への関心が高い（歯科受診率が高い）ことがうかがえる。また、表3、図4（性別5歳区分階級別平均残存歯数）に示される通り、女性の残存歯数は男性より多い傾向があり、補助清掃用具の使用は歯の喪失を予防し、歯を維持していくための重要なツールであると考えられる。セルフケアでの補助清掃用具の使用を促すため、歯科医院への受診勧奨が必要と思われる。

(2) 補助清掃用具使用の有無別一人平均残存歯数

表 70. 性別 年齢階級別清掃用具の使用有無別一人平均残存歯数

	清掃用具使用あり		清掃用具使用なし		使用ありとなしの差	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
20-24	28.57	27.99	28.81	28.35	-0.23	-0.36
25-29	28.53	28.06	28.65	28.51	-0.13	-0.45
30-34	28.45	28.20	28.43	28.58	0.02	-0.39
35-39	28.19	28.12	28.08	28.39	0.12	-0.27
40-44	27.80	27.84	27.48	27.92	0.32	-0.08
45-49	27.30	27.57	26.74	26.98	0.56	0.59
50-54	26.24	26.77	25.67	26.15	0.57	0.61
55-59	25.38	25.90	24.79	24.75	0.58	1.15
60-64	24.49	24.51	22.79	23.13	1.69	1.38
65-69	22.98	23.15	20.51	20.64	2.47	2.52
70-74	21.94	21.31	18.18	18.31	3.76	3.00
75-79	20.64	20.27	16.80	15.87	3.84	4.40
80-84	20.36	18.93	14.78	13.82	5.59	5.11
85-	18.08	16.55	13.11	10.42	4.97	6.13
総計	24.06	24.15	21.84	21.07	2.22	3.08

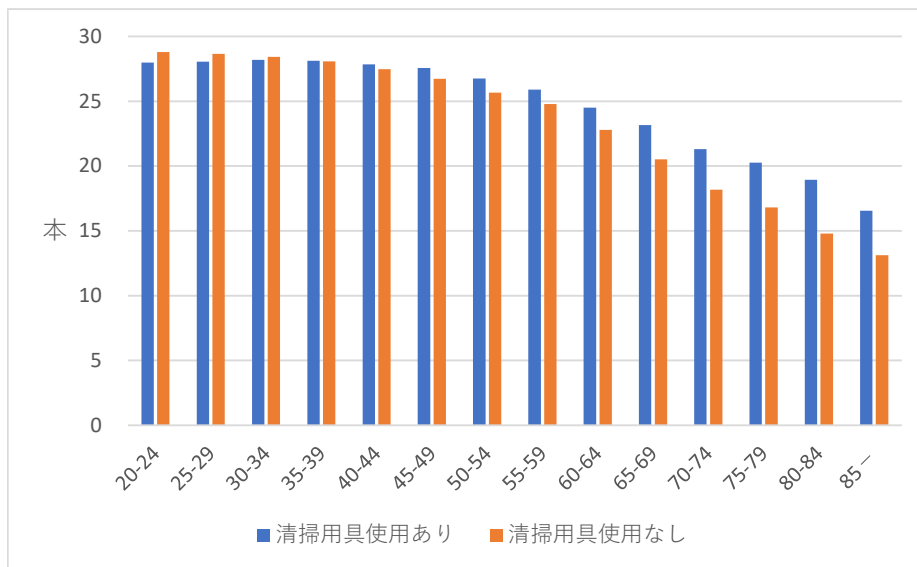


図 69. 補助清掃用具の利用の有無と残存歯数 男性

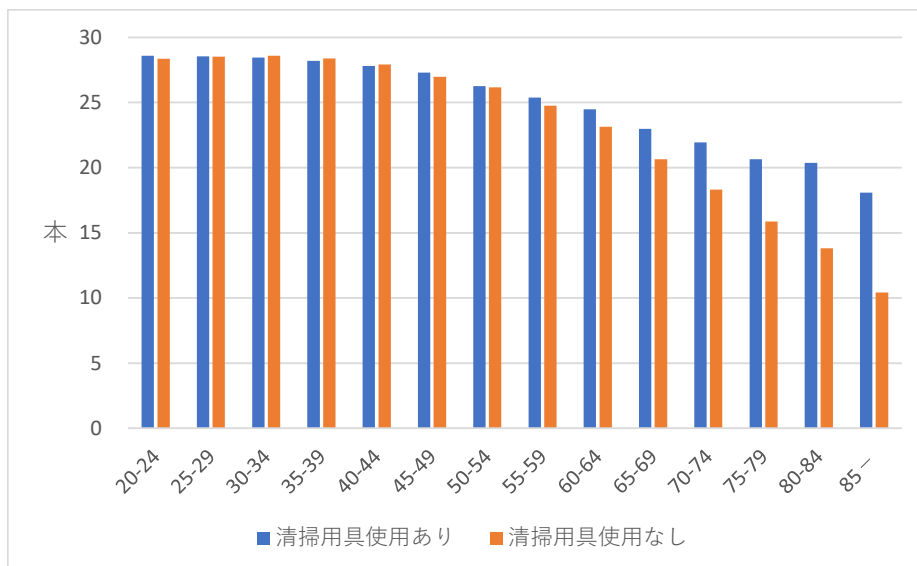


図 70. 補助清掃用具の利用の有無と残存歯数 女性

表 71. 性別 清掃用具の使用の有無別 残存歯数 20 本以上の割合

	男性		女性	
	使用あり	使用なし	使用あり	使用なし
20本未満の人数	1,081	2,665	1,866	2,838
20本以上の人数	4,836	6,471	8,919	5,763
20本以上の割合 (%)	81.7	70.8	82.7	67.0

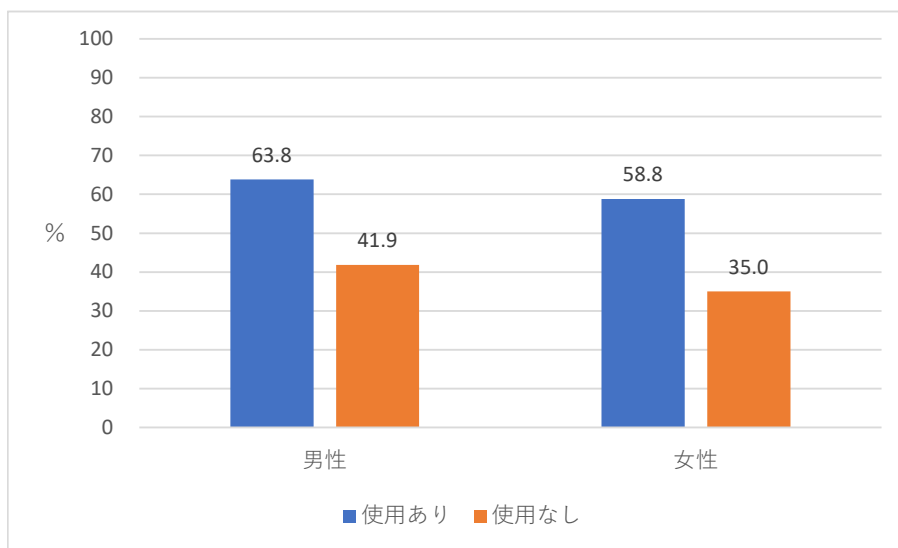


図 71. 補助清掃用具の利用の有無と残存歯 20 本以上の割合 (75~84 歳)

補助清掃用具の使用あり、使用なしでは男女とも年々残存歯数に差が現れる (表 70)。女性は 45 歳までは使用の有無に残存歯数に差はないが、その後急激に差がつき全年齢では使用ありの方が 3.1 本多い。一方男性は 60 歳を過ぎたあたりから急激に差がつき、全年齢では 2.2 本の差がつく。退職年齢と重なっていることから、退職後歯科医院へ出向く機会が増えたことで治療の機会 (抜歯等) が増えたことも要因ではないかと思われる。男女とも補助清掃用具を使用する者は残存歯数が多く、55 歳から 60 歳の年齢区分から、残存歯数の開きが大きくなる。特に 70 歳以降は男女とも 3 本以上、80 歳以降は 5 本前後残存歯数の差が見られる。そのため若い年代から補助清掃器具の使用が残存歯の維持には重要であると考えられる。

(3) 補助清掃用具の使用の有無と歯周病との関係

表 72. 性別・補助清掃用具の使用と歯周病の有無

		人数		割合	
		歯周病あり	歯周病なし	歯周病あり	歯周病なし
男性	清掃用具使用あり	4304	1552	73.5	26.5
	使用なし	6087	2546	70.5	29.5
女性	清掃用具使用あり	6979	3704	65.3	34.7
	使用なし	5020	2896	63.4	36.6

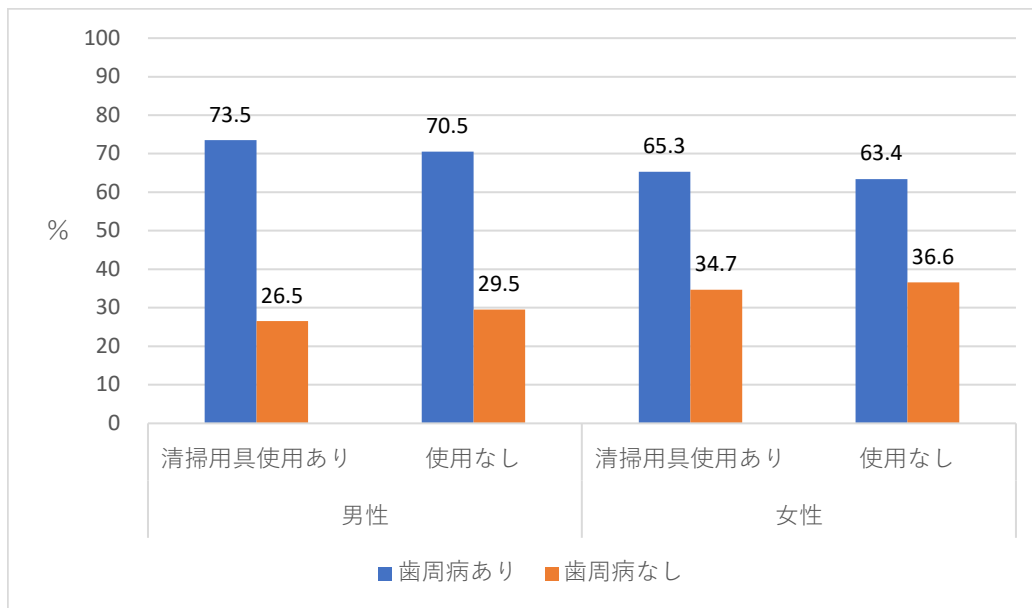


図 72. 性別 補助清掃用具の使用の有無別 歯周病（歯周ポケット 4mm 以上）の割合

今回の結果では、補助清掃用具を使う者の方が歯周病ありの割合が高かった。

また、補助清掃用具使用の有無別・歯周ポケット 6mm 以上を有する者の割合も比較した結果、同様に使用ありの者の方が歯周ポケット 6mm 以上を有する者の割合が高かった。

このことから、歯科医療機関では歯周病がある方に対し、補助清掃用具の使用について指導する機会が多いため、使用ありの者の方が歯周病に罹患している割合が高い結果になったと考えられる。

表 73. 性別 補助清掃用具の使用の有無別 歯周ポケット深さ別 割合

		3.9mm以下	4mm～6mm未満	6mm以上
男性	清掃用具使用あり	26.5	40.3	33.2
	使用なし	29.5	42.7	27.8
女性	清掃用具使用あり	34.7	42.0	23.4
	使用なし	36.6	42.9	20.5

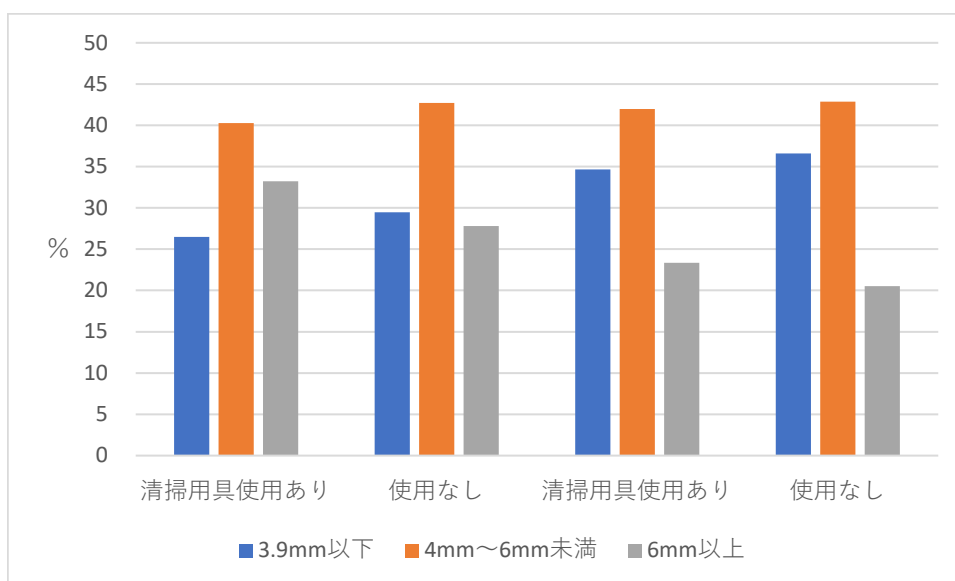


図 73. 性別 補助清掃用具の使用の有無別 歯周ポケット深さ別割合

(4) 補助清掃用具の使用の有無と歯周ポケット4mm以上の関係

表 74. 補助清掃用具の使用の有無と歯周ポケット4mm以上の関係 (男女別人数)

		歯周病あり	歯周病なし
男性	清掃用具使用あり	4,304	1,552
	使用なし	6,087	2,546
女性	清掃用具使用あり	6,979	3,704
	使用なし	5,020	2,896

男性は歯周病あるなしに関わらず、補助清掃用具を使用していない方が使用している者に比べ歯周ポケット4mm以上を有している人数が多かった。女性は逆に補助清掃用具を使用している者に歯周ポケット4mm以上を有している人数が多かった。

補助清掃用具は歯科医院での歯科健康教育などで多用されることから、女性の方が歯科を受診している割合が多いこと、また男性は歯周病がありながら歯科医院を受診していないことがうかがえる。

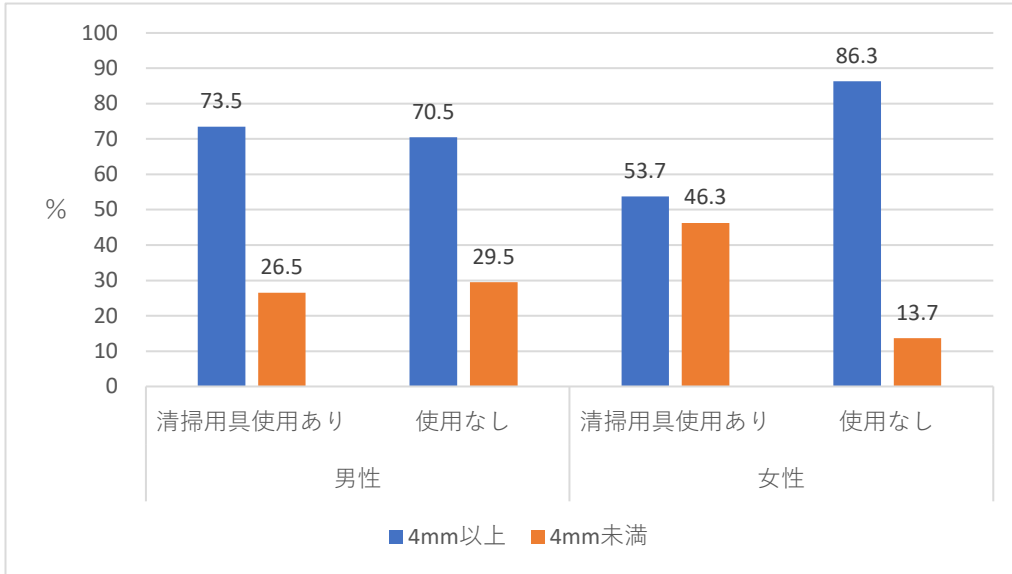


図 74. 性別・補助清掃用具の使用と歯周ポケットの深さ

(5) 補助清掃用具の使用と糖尿病

表 75. 性別 補助清掃用具の使用と糖尿病

		人数		糖尿病ありの割合 (%)
		糖尿病あり	糖尿病なし	
男性	清掃用具使用あり	561	5,332	9.5
	使用なし	957	8,131	10.5
女性	清掃用具使用あり	506	10,199	4.7
	使用なし	533	7,939	6.3

性別不明、糖尿病不明を除く

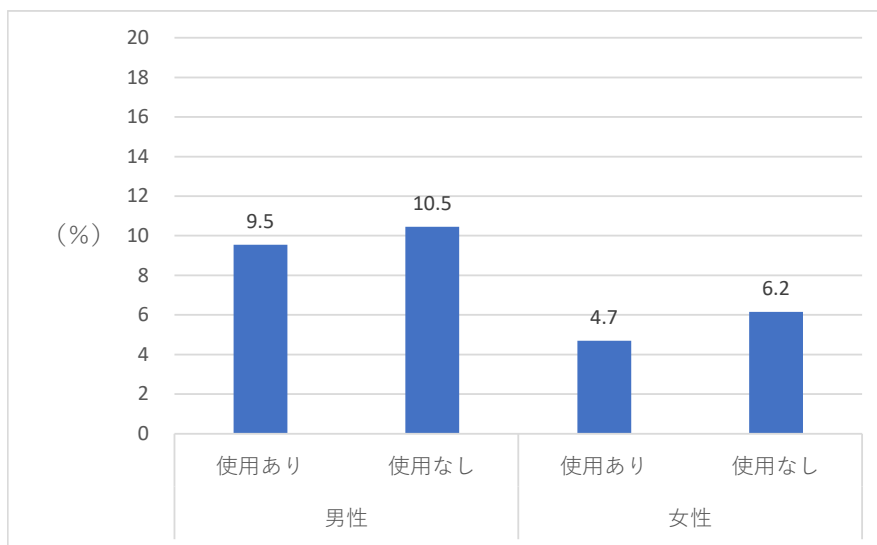


図 75. 性別 補助清掃用具使用の有無別 糖尿病ありの割合

男女とも補助清掃用具の使用なしの方が糖尿病のある割合が有意に高かった (P<0.05)。

(6) 補助清掃用具の使用の有無別臼歯部の咬合ありの割合

表 76. 性別・補助清掃用具の使用の有無別臼歯部の咬合ありの割合

		咬合ありの割合 (%)
男性	清掃用具使用あり	78.4
	使用なし	68.6
女性	清掃用具使用あり	79.4
	使用なし	65.7

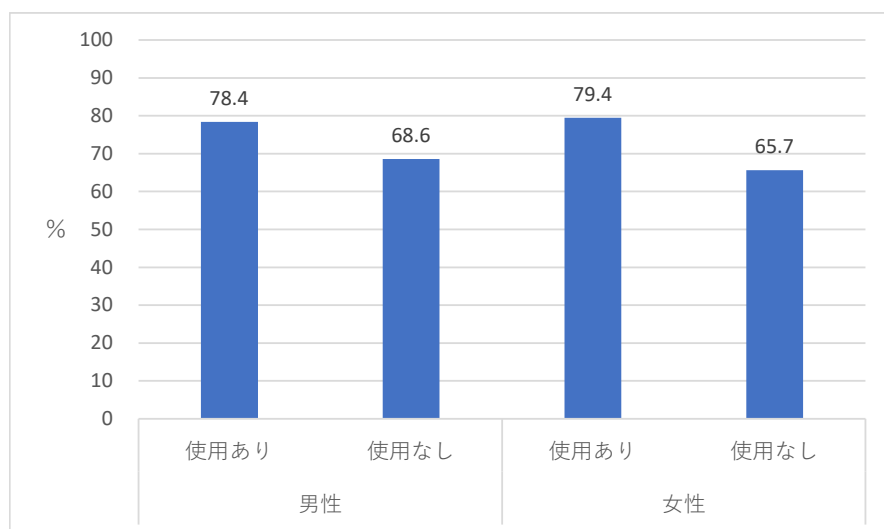


図 76. 性別・補助清掃用具の使用の有無別 臼歯部の咬合ありの割合

男女とも補助清掃用具使用ありの方が咬合ありと回答している割合が多い。
臼歯部への補助清掃用具の使用は、咬合関係を保つのに有効であるといえる。

表 77. 性別・補助清掃用具の使用の有無別咀嚼可能な割合

		咀嚼できる割合 (%)
男性	清掃用具使用あり	93.1
	使用なし	86.8
女性	清掃用具使用あり	92.9
	使用なし	83.9

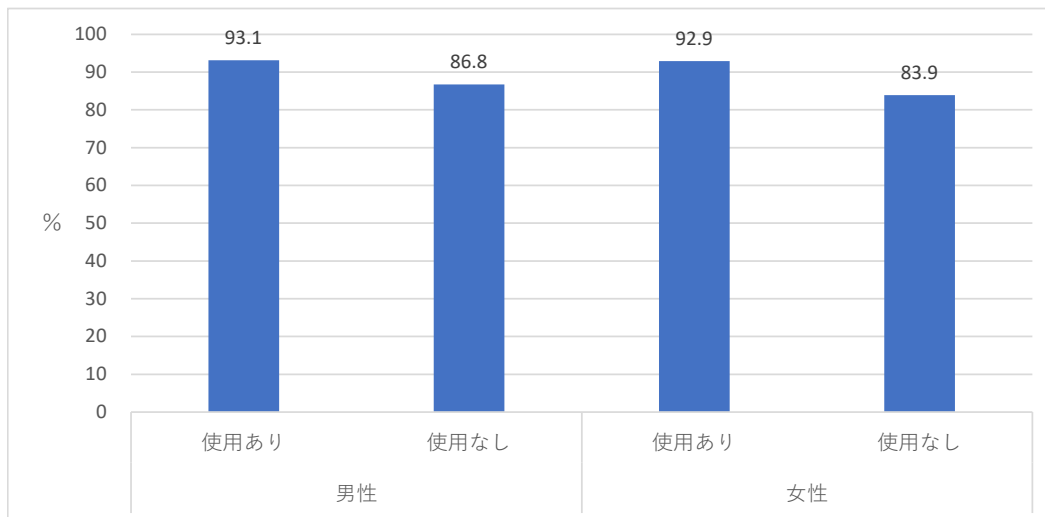


図 77. 性別 補助清掃用具の使用の有無別 咀嚼可能な割合

男女とも補助清掃用具使用ありの方が咀嚼できる割合が高くなっている。

補助清掃用具使用は臼歯部の咬合関係の維持に寄与しているためとも考えられる。また、補助清掃用具使用は歯科医院でのブラッシング指導の際勧められることが多いため、歯科医院での補助清掃用具使用の指導は咀嚼能力の維持に役立っているともいえる。

10) 喫煙、糖尿病、補助清掃用具の利用と残存歯数

喫煙、糖尿病、補助清掃用具の利用がそれぞれ独立して残存歯数にどの程度影響を与えているかを重回帰分析により検討した。歯周病の有無は喫煙、糖尿病、補助清掃用具の利用と強く関連しており、重回帰分析の独立変数に採用すると、重回帰分析に支障が生じる多重共線性が発生したため、分析は歯周病の有無別に行った。また、残存歯数とは線形の関係でなく、二次関数で良く近似できたため、一次の関数に変換した。

表 78. 重回帰分析結果 男性 歯周病なし

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	29.542	.104		284.364	0.000
年齢 (変換後)	-.003	.000	-.616	-79.623	0.000
補助清掃用具使用あり	1.136	.100	.087	11.368	.000
喫煙あり	-.645	.165	-.030	-3.906	.000
糖尿病あり	-.698	.221	-.024	-3.157	.002

a. 歯周病なし

b. 従属変数 残存歯数

表 79. 重回帰分析結果 男性 歯周病あり

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	29.063	.091		318.019	0.000
年齢 (変換後)	-.003	.000	-.552	-97.444	0.000
補助清掃用具使用あり	1.527	.075	.113	20.406	.000
喫煙あり	-1.223	.111	-.062	-11.053	.000
糖尿病あり	-.758	.137	-.031	-5.534	.000

a. 歯周病あり

b. 従属変数 残存歯数

表 80. 重回帰分析結果 女性 歯周病なし

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率
	B	標準誤差	ベータ		
(定数)	28.284	.118		240.639	0.000
年齢 (変換後)	-.004	.000	-.642	-66.972	0.000
補助清掃用具使用あり	1.067	.122	.082	8.734	.000
喫煙あり	-1.243	.294	-.040	-4.230	.000
糖尿病あり	-1.094	.306	-.034	-3.571	.000

a. 歯周病なし

b. 従属変数 残存歯数

表 81. 重回帰分析結果 女性 歯周病あり

	非標準化係数		標準化係数	t 値	有意確率	共線性の統計量	
	B	標準誤差	ベータ			許容度	VIF
(定数)	27.586	.108		256.085	0.000		
年齢 (変換後)	-.004	.000	-.584	-78.019	0.000	.956	1.046
補助清掃用具使用あり	1.588	.099	.118	15.988	.000	.991	1.009
喫煙あり	-1.540	.220	-.052	-6.998	.000	.973	1.028
糖尿病あり	-.656	.209	-.023	-3.140	.002	.982	1.018

a. 歯周病あり

b. 従属変数 残存歯数

男女とも残存歯数は歯周病の有無にかかわらず年齢による影響が最も強く、次いで補助清掃用具の使用、喫煙の有無、糖尿病の有無の順に影響が強かった。また、これら全ての要因は有意に残存歯数に関連していた。

男性で歯周病がない場合、年齢1歳につき約0.21本減少し、補助清掃用具の使用ありは使用なしに対して1.14本多く、喫煙ありは喫煙なしに対して0.65本、糖尿病ありは糖尿病なしに対して0.70本少ない。

男性で歯周病がある場合は、歯周病がない場合と比較し、各要因の影響はより強かった。

年齢1歳につき約0.22本減少し、補助清掃用具の使用ありは使用なしに対して1.53本多く、喫煙ありは喫煙なしに対して1.22本少なく、糖尿病ありは糖尿病なしに対して0.76本少ない。

女性は男性と同様の結果であったが、各要因の影響の強さは男性と異なっており、喫煙の影響は男性より強かった。

歯周病がない場合、年齢1歳につき約0.21本減少し、補助清掃用具の使用ありは使用なしに対して1.07本多く、喫煙ありは喫煙なしに対して1.24本少なく、糖尿病ありは糖尿病なしに対して1.09本少ない。

歯周病がある場合は、年齢1歳につき約0.23本減少し、補助清掃用具の使用ありは使用なしに対して1.59本多く、喫煙ありは喫煙なしに対して1.54本少なく、糖尿病ありは糖尿病なしに対して0.66本少ない。

11) 外来および歯科健診受診者と訪問患者の比較

表 82. 外来および歯科健診受診者と訪問診療受診者の一人平均残存歯数

	男性		女性	
	外来および歯科健診	訪問診療	外来および歯科健診	訪問診療
20-24	28.7		28.2	
25-29	28.6		28.3	27.0
30-34	28.4		28.4	
35-39	28.1	28.3	28.3	30.0
40-44	27.6	28.0	27.9	28.0
45-49	27.0	18.3	27.3	15.0
50-54	25.9	18.5	26.5	27.0
55-59	25.1	19.0	25.5	12.0
60-64	23.6	21.5	24.0	17.6
65-69	21.7	15.8	22.3	21.4
70-74	19.8	11.6	20.2	17.3
75-79	18.4	16.0	18.3	12.2
80-84	16.9	13.2	16.1	13.4
85-	14.5	11.9	12.8	9.1

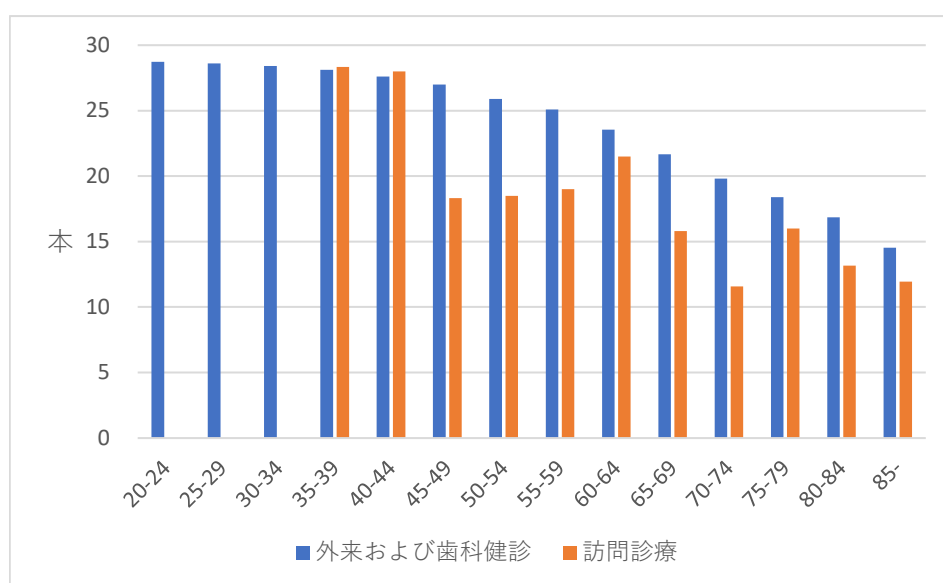


図 78. 外来および歯科健診受診者と訪問診療受診者の一人平均残存歯数 (男性)

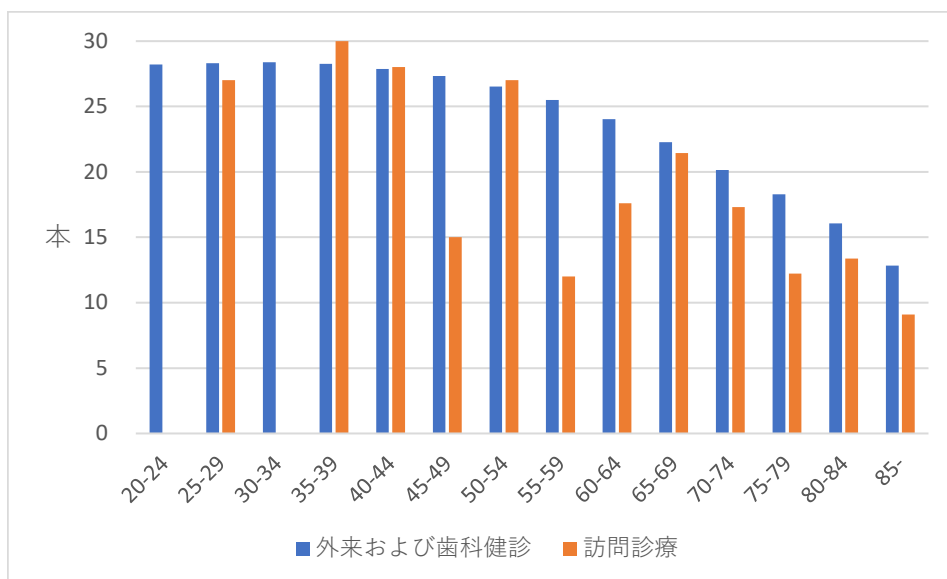


図 79. 外来および歯科健診受診者と訪問診療受診者の一人平均残存歯数（女性）

男女とも、40～44 歳までは外来患者と訪問患者の残存歯数にはほとんど差がないが、45 歳以上になると訪問患者の方が残存歯数が少なくなる。外来患者の 1 人平均残存歯数が男性では 70～74 歳、女性では 75～79 歳で 20 本を下回るのに対し、訪問患者では男女とも 45～49 歳で 20 本を下回る。

表 83. 外来および歯科健診受診者と訪問診療受診者の残存歯数 20 本以上の割合（％）

	男性		女性	
	外来および歯科健診	訪問診療	外来および歯科健診	訪問診療
20-24	100.0		99.8	
25-29	99.6		99.7	100.0
30-34	99.4		99.8	
35-39	98.6	100.0	99.6	100.0
40-44	97.9	100.0	99.0	100.0
45-49	96.1	33.3	98.0	0.0
50-54	91.5	50.0	96.0	100.0
55-59	88.5	50.0	91.6	0.0
60-64	80.2	66.7	84.7	60.0
65-69	72.4	40.0	76.1	71.4
70-74	60.5	25.0	62.3	40.0
75-79	53.8	57.1	51.7	14.7
80-84	46.1	32.4	40.2	32.0
85+	36.4	34.8	27.1	15.5

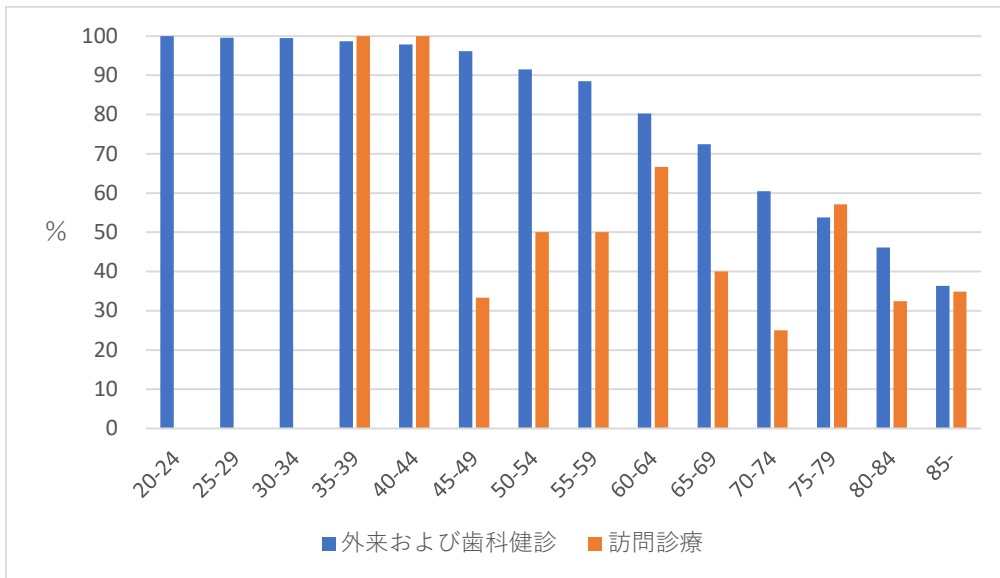


図 80. 外来および歯科健診と訪問診療の残存歯数 20 本以上の割合 男性

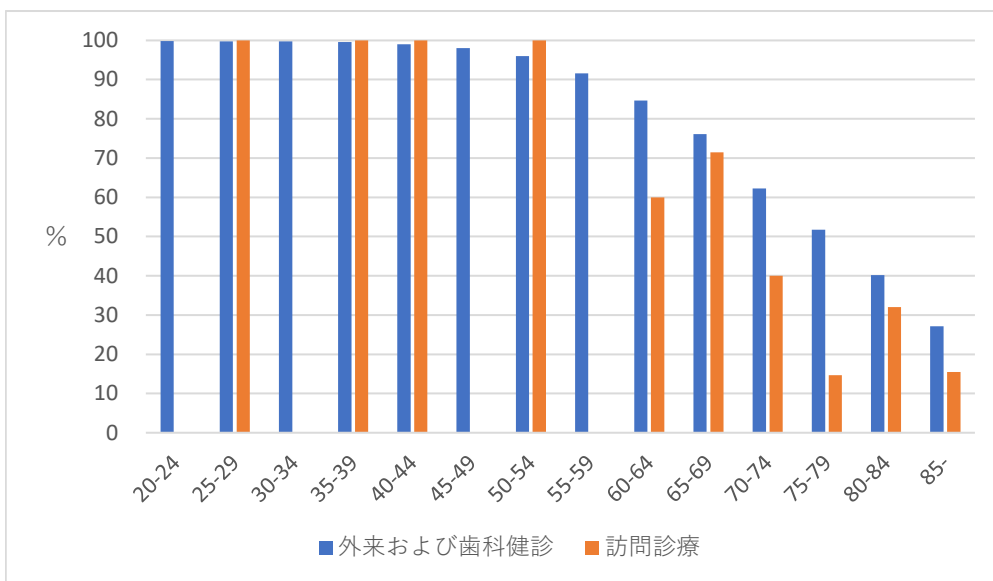


図 81. 外来および歯科健診と訪問診療の残存歯数 20 本以上の割合 女性

男性は 45～49 歳で訪問患者の方が下回る。女性は 60～64 歳で下回っている。男女とも、訪問患者の方が高齢になるにつれ急速に歯を失っていくことがわかる。

表 84. 外来および歯科健診受診者と訪問診療受診者の糖尿病ありの割合

	男性		女性	
	外来および歯科健診	訪問診療	外来および歯科健診	訪問診療
20-24	0.6		0.8	
25-29	0.0		0.9	0.0
30-34	0.4		0.6	
35-39	1.3	0.0	1.2	0.0
40-44	3.4	0.0	1.4	0.0
45-49	4.0	33.3	1.5	0.0
50-54	6.5	50.0	2.4	0.0
55-59	10.7	50.0	3.5	0.0
60-64	11.1	0.0	5.6	20.0
65-69	13.4	0.0	7.7	0.0
70-74	14.7	8.3	8.3	20.0
75-79	16.8	14.3	9.8	12.1
80-84	16.9	22.2	8.4	14.0
85-	11.0	18.2	8.6	9.5

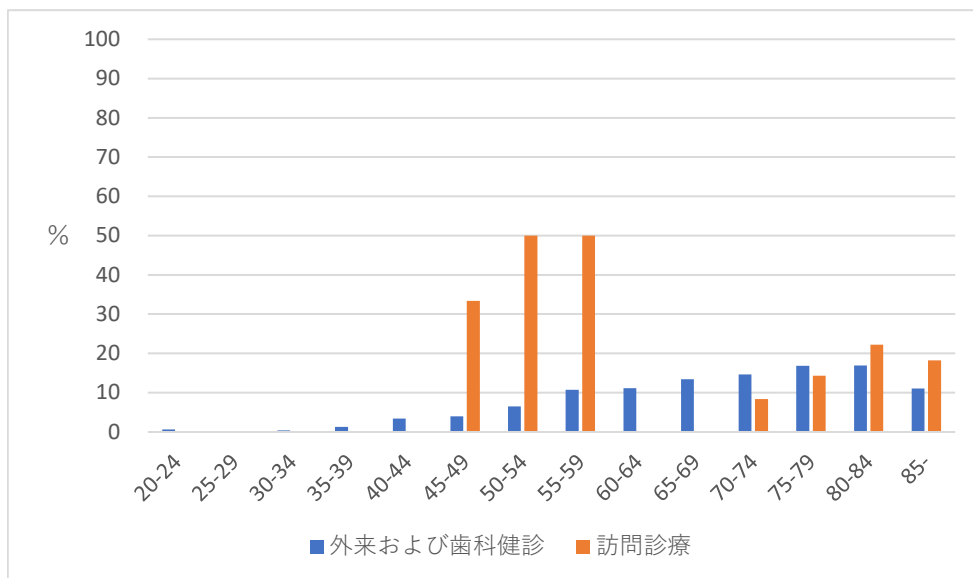


図 82. 糖尿病ありの割合（男性）

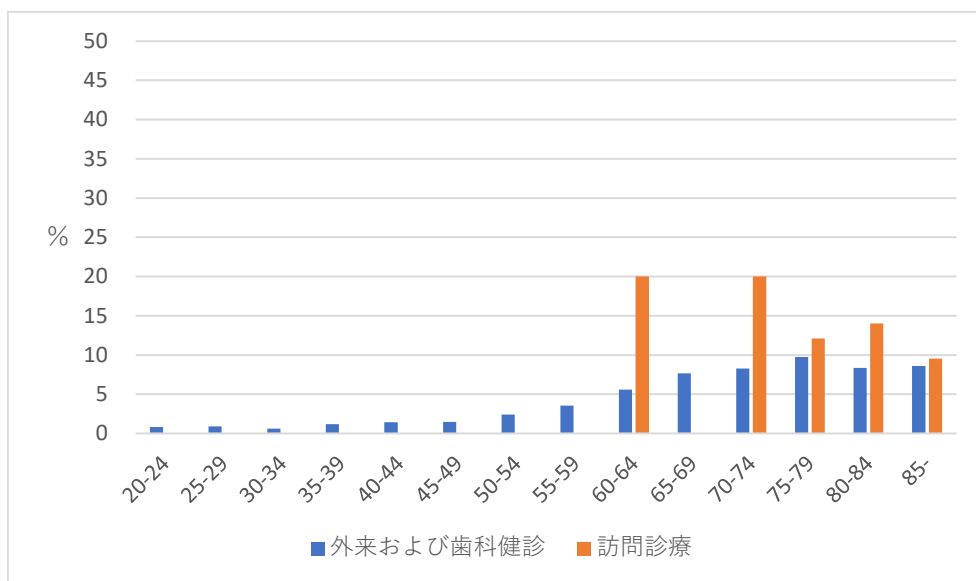


図 83. 糖尿病ありの割合 (女性)

男女とも訪問患者の方が糖尿病ありの割合が高い。また、男性では45～59歳の壮年期の訪問患者の糖尿病有病者率が外来および歯科健診受診者を大幅に上回っていた。糖尿病有病者率と残存歯数は相関するため、往診患者に糖尿病ありの者が多いことは、残存歯数に影響を与えていると思われる。

表 85. 外来および歯科健診受診者と訪問診療受診者の義歯ありの割合

年齢	男性		女性	
	外来および歯科健診	訪問診療	外来および歯科健診	訪問診療
20-24	1.2		1.8	
25-29	0.8		2.0	0.0
30-34	1.5		1.4	
35-39	2.6	0.0	3.0	0.0
40-44	4.4	0.0	3.8	0.0
45-49	6.8	0.0	4.7	0.0
50-54	13.7	100.0	9.4	0.0
55-59	20.6	50.0	15.6	100.0
60-64	30.6	50.0	26.3	40.0
65-69	42.8	60.0	38.5	71.4
70-74	56.5	50.0	53.0	30.0
75-79	63.1	42.9	63.5	73.5
80-84	67.8	64.9	71.0	50.0
85+	76.6	66.7	79.1	69.8

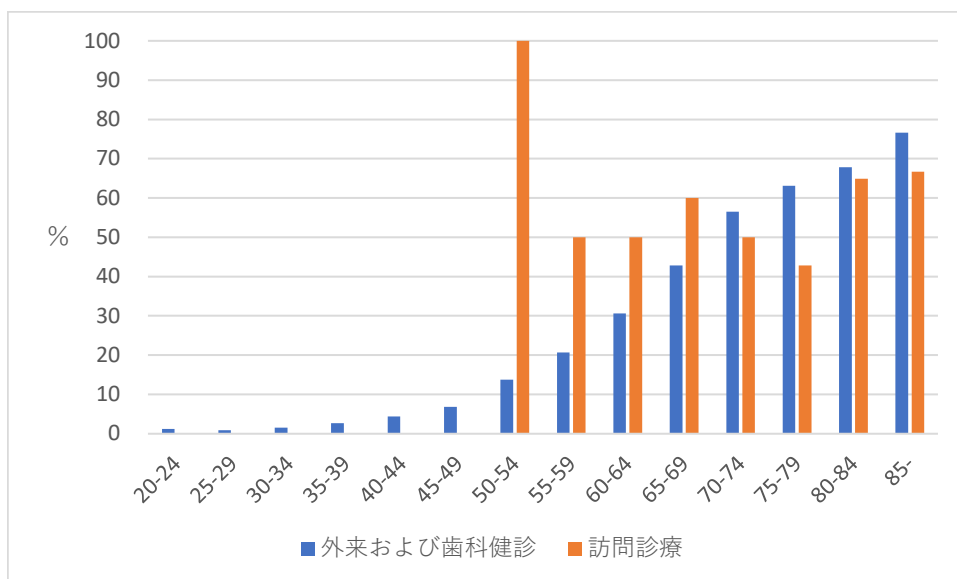


図 84. 義歯ありの割合 (男性)

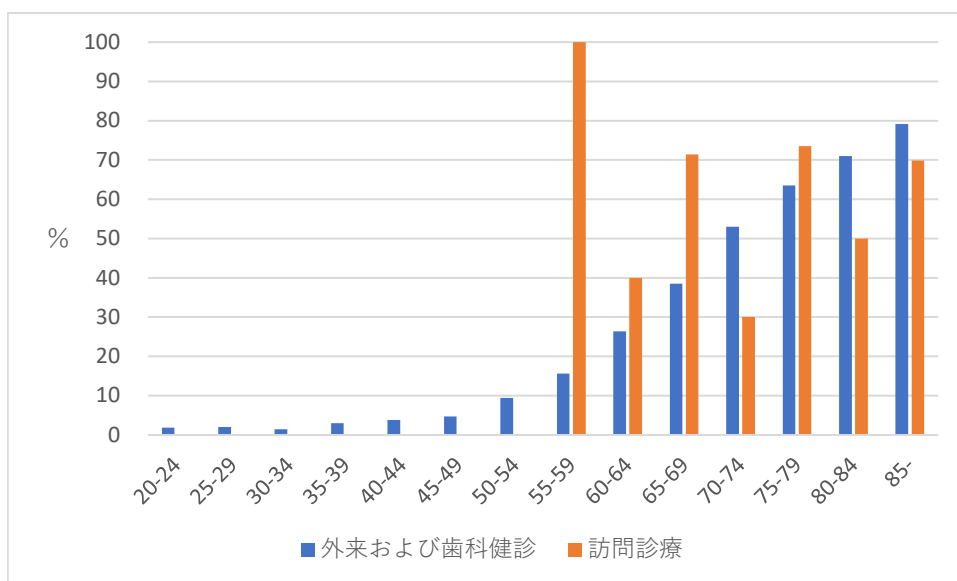


図 85. 義歯ありの割合 (女性)

男女とも 50～69 歳のところでは訪問患者の方が義歯装着率は上回っているが、70 歳以降は訪問患者が下回っている。残存歯数が減っていても義歯を作成していない、あるいは胃ろうなどそもそも口腔から食事をとっていないため義歯を作成していないなどの理由が考えられる。

4. 結果の要約

- 平成 13 年度調査 8009、平成 17 年度調査 8012、平成 22 年度調査 8014、平成 27 年度調査 8015、令和 2 年度調査 8017 で残存歯数は調査を重ねるごとに増えている。
- 40 歳から 74 歳までは女性の方が、75 歳以上では男性の方が残存歯数が多くなっている。なお、全階級で調査対象は女性の方が多かった。
- 年齢別の一人平均残存歯数の変化を見ると、年齢とともに残存歯数は少なくなるが、調査年が進むにつれ喪失スピードは緩やかになっている。また、例えば平成 13 年度調査で 20 本以上維持できている年齢が 60 歳だったのが、今回調査では 72 歳になっている。
- 1 人平均残存歯数は過去 4 回の調査と比べて同じ年齢でも 40 歳以降は増えてはいるが、30 代は若干減っており、40 歳以前の壮年期に入る前の段階での歯の喪失の防止が検討課題となっている。
- 20 本以上有するものの割合において、特に 75 歳以上の増加が目立つ。
- 1 人平均残存歯数の経年変化を見ると、暦年齢が同じでも出生時期が最近であるほど残存歯数が多い。
- 歯周ポケット 4mm 以上を有する者の割合は、全ての年代で男性の方が女性よりも大きい。また過去の調査と比べて 45 歳から 59 歳までが増加している。
- 浜田、益田、隠岐の各圏域では、65 歳以上の歯周ポケット 4mm 以上を有するものの割合が、他の圏域や島根県全体の平均と比べ低い傾向がある。
- 市町村別男女の年齢調整 1 人平均残存歯数は隠岐の島町、西ノ島町が少なく、吉賀町、川本町は多かった。圏域別では県東部が高く、県西部、隠岐圏域が低い傾向にある。一人平均残存歯数が 20 本を下回るのは、県東部では 75 歳から、隠岐圏域では 65 歳からである。
- 歯科医師数と残存歯数には関連がなかった。
- 全体の傾向として糖尿病ありの方が男女ともに残存歯数が少ない。
- 糖尿病ありの方が男女ともに歯周病ありの割合が高い。
- 糖尿病ありのものについて、残存歯数と HbA1c の値に関連はなかった。
- 喫煙者の方が残存歯数が少なかった（有意差あり）。
- 喫煙者の方が歯周病なしの割合が低かった。
- 喫煙、糖尿病、補助清掃用具の不使用はともに歯周病悪化のリスクファクターとなりうる。
- 「噛めない」と答えている者は残存歯数が少なく、また歯周病ありの割合が高い。

- 補助清掃用具使用ありの方が残存歯数 20 本以上の割合が高い。
 - 残存歯数に関連する要因の影響は、男女とも年齢が最も強く、次いで補助清掃用具の使用、喫煙の有無、糖尿病の有無であった。歯周病がある場合は残存歯数への影響がより強かった。
 - 4028 の達成割合が高いと 6024 も高い。結果 6024 も達成し、ひいては 802 達成へとつながる。
 - 市町村別の歯科受療率と残存歯数には有意な関連がなかった。
 - 訪問患者は総数 526 名、うち 85 歳以上が 5 割近くを占めていた（男性 35.1%、女性 58.4%、男女計 49.8%）。
- 1 人平均残存歯数が 20 本を上回るのは 54 歳までであった。（55～59 歳で 16.7 本）

5. まとめ

- 平成 13 年度調査 8009、平成 17 年度調査 8012、平成 22 年度調査 8014、平成 27 年度調査 8015 であり、残存歯数は着実に増加している。
- 年齢別の一人平均残存歯数の変化を見ると、過去 3 回の調査と比べ、全ての年齢で残存歯の減少が緩やかであり、一人平均残存歯数が増加している。しかし、40 歳以降歯の喪失が進み、68 歳で残存歯数 20 本を下回るため、壮年期の取組継続が必要である。
- 20 本以上有する者の割合は、過去 3 回の調査と比べ全ての年代で増えている。また、平成 22 年調査と比べ、70～84 歳で増加の割合が大きい。
- 出生年別に経年の変化を見ると、同じ年齢時点階級でも出生年が早い世代ほど残存歯数が少ない（50～55 歳時点で、1961-1966 年生まれより 1946-1951 年生まれの方が残存歯が少ない）傾向がある。
- 歯周ポケット 4mm 以上を有する者の割合は、全ての年代で男性の方が女性よりも大きい。また過去 3 回の調査と比べて、増加傾向にある。
- 圏域、市町村により、一人平均残存歯数にばらつきがある。圏域別一人平均残存歯数は、県東部が高く、県西部、隠岐部が低い傾向にある。また、今回の調査では歯科医師数と年齢調整残存歯数の男女とも有意な相関はなかった。
- 糖尿病、喫煙、補助清掃用具の不使用は、共に歯周病悪化のリスクファクターであり、その結果残存歯数を減少させることが示唆される。
- 残存歯が 20 本未満の者で義歯装着ありの者で、噛める者の割合は約 7 割であり、義歯装着なしで噛める者の割合は約 5 割であった。また、残存歯 10 本未満となると義歯装着ありでも噛めない者の割合が増える。

今後に向けて

現状と課題

- ① 残存歯数は回を重ねるごとに増加しており、20 本以上を維持できている年齢も上がってきているが、35 歳から 44 歳で残存歯 28 本以上の割合が急速に低下する。4028 の達成割合が高いほど 8020 の達成につながることから、35 歳から 44 歳の年齢層に向けた早期発見（かかりつけ歯科医）が必要である。
- ② 歯周ポケット 4mm 以上を有する者の割合は、全ての年代で男性の方が女性よりも大きい。男性への歯周病対策が重要であると思われる。
- ③ 糖尿病、喫煙ともに残存歯数への影響があるが、特に喫煙の影響は大きい。禁煙指導、糖尿病指導は歯科医院でも積極的に行う必要がある。
- ④ 補助清掃用具使用は残存歯数の維持に大きな役割を占めている。歯周病対策にもつながることから、歯科医院での口腔清掃指導のさらなる充実が必要である。
- ⑤ 義歯使用は口腔機能を向上させてはいるが、残存歯が多いほど口腔機能は高いため、口腔機能の回復よりも口腔機能維持が大切であることが示唆される。



- ◆ 令和 4 年度最終年である「第 2 次島根県歯と口腔の健康づくり計画」の取組の評価を行うとともに、次期計画および具体的な施策の基礎資料として活用する。
- ◆ きめ細やかな対策を実施するため、ライフステージ等各分野別に整理し、具体的な歯科口腔保健対策を実施する。
- ◆ 地域格差の縮小を図るためにも、歯周疾患予防や口腔機能の維持・向上に向け、歯科専門職を中心に多職種からも推進する環境づくりを進める。

付録；令和2年度データ集 各項目について不明は除く

1) 圏域別

(1) 松江圏域

松江	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	20本以上歯がある者の割合					一人平均残存歯数				ポケット測定値4mm以上の割合	
				H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27		R2
20-24	409	11,539	409					100.0					28.21	46.0
25-29	514	14,521	512					99.6					28.25	52.5
30-34	557	15,840	556					99.8					28.44	54.9
35-39	720	20,268	718					99.7					28.15	61.5
40-44	866	24,046	855					98.7					27.77	62.9
45-49	1,014	27,692	990					97.6					27.31	67.1
50-54	924	24,388	874					94.6					26.39	70.1
55-59	1,044	26,870	971					93.0					25.74	73.1
60-64	1,108	26,693	920					83.0					24.09	73.7
65-69	1,353	30,151	1,021					75.5					22.28	73.6
70-74	1,547	31,496	971					62.8					20.36	74.7
75-79	1,238	22,992	670					54.1					18.57	73.2
80-84	825	14,160	369					44.7					17.16	73.5
85-	658	8,987	206					31.3					13.66	69.1
総数	12,777	299,643	10,042					78.6					23.45	68.7

松江	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	1	404	39	370	405	4	399	4	4	405	4	405	191	215
25-29	2	502	57	457	504	9	498	7	3	509	1	509	268	238
30-34	3	540	83	474	552	5	545	4	4	552	3	552	312	239
35-39	10	700	123	597	705	15	697	11	15	704	14	703	400	311
40-44	13	842	154	712	842	24	834	30	35	830	28	826	496	368
45-49	25	989	179	835	970	44	965	44	50	963	36	953	584	427
50-54	37	878	187	736	887	37	851	70	97	825	63	809	538	385
55-59	60	984	147	896	985	59	932	107	181	859	122	845	666	374
60-64	78	1,021	155	953	998	110	874	226	319	784	166	750	716	388
65-69	125	1,228	165	1,188	1,218	134	964	381	546	803	250	769	847	496
70-74	163	1,383	132	1,414	1,348	199	919	612	856	680	331	635	947	594
75-79	171	1,066	59	1,179	1,066	172	663	570	795	439	262	406	701	525
80-84	104	721	25	800	691	134	366	456	579	244	145	223	408	409
85-	68	590	10	648	473	184	199	455	518	139	90	115	241	409
総数	860	11,848	1,515	11,259	11,644	1,130	9,706	2,977	4,002	8,736	1,515	8,500	7,315	5,378

(2) 雲南圏域

雲南	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	28	812	28					100.0					29.00	21.4
25-29	60	1,713	60					100.0					28.55	30.0
30-34	76	2,203	76					100.0					28.99	40.8
35-39	99	2,802	98					99.0					28.30	43.4
40-44	139	3,888	136					97.8					27.97	50.4
45-49	144	3,878	137					95.1					26.93	50.0
50-54	126	3,283	116					92.1					26.06	58.7
55-59	171	4,392	159					93.0					25.68	65.5
60-64	206	4,891	167					81.1					23.74	70.9
65-69	265	5,794	196					74.0					21.86	66.3
70-74	327	6,534	204					62.4					19.98	73.2
75-79	242	4,310	118					48.8					17.81	70.6
80-84	197	2,967	73					37.1					15.06	64.9
85-	187	1,955	38					20.3					10.45	62.1
総数	2,267	49,422	1,606					70.8					21.80	61.8

雲南	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	1	25	1	27	26	0	27	1	2	26	2	26	10	18
25-29	0	52	7	53	52	0	60	0	8	51	8	51	17	43
30-34	0	66	13	63	65	1	76	0	12	64	12	64	23	52
35-39	0	85	23	76	82	3	96	2	14	84	13	84	27	70
40-44	2	124	30	109	120	6	133	4	16	123	15	121	58	81
45-49	0	139	36	108	135	4	134	9	18	124	13	123	75	69
50-54	3	121	20	106	119	5	116	10	25	101	17	99	60	66
55-59	13	149	27	144	155	7	155	13	40	131	29	130	83	88
60-64	13	189	30	174	184	19	164	42	71	135	37	130	106	98
65-69	30	232	25	240	240	22	178	81	137	128	72	124	138	127
70-74	24	301	25	302	288	37	217	107	191	136	73	131	181	145
75-79	25	217	14	228	208	34	131	108	172	69	55	62	134	104
80-84	26	171	6	191	166	31	97	98	146	51	27	46	76	120
85-	19	168	2	185	124	63	68	118	151	36	20	18	50	135
総数	156	2,039	259	2,006	1,964	232	1,652	593	1,003	1,259	393	1,209	1,038	1,216

(3) 出雲圏域

出雲	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	182	5,189	182					100.0					28.51	44.5
25-29	306	8,759	306					100.0					28.62	51.6
30-34	316	8,948	314					99.4					28.32	58.9
35-39	350	9,891	346					98.9					28.26	62.3
40-44	479	13,375	475					99.2					27.92	63.8
45-49	527	14,447	516					97.9					27.41	68.3
50-54	519	13,764	496					95.6					26.52	70.7
55-59	539	13,620	482					89.4					25.27	68.6
60-64	684	16,633	593					86.7					24.32	73.4
65-69	826	18,494	636					77.0					22.39	74.7
70-74	918	18,419	563					61.3					20.06	76.3
75-79	669	12,207	346					51.7					18.25	75.2
80-84	449	7,416	199					44.3					16.52	71.9
85-	371	4,587	93					25.1					12.36	68.2
総数	7,135	165,749	5,547					77.7					23.23	69.3

出雲	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	3	179	13	169	182	0	177	5	5	177	5	177	58	124
25-29	2	304	31	275	303	3	296	9	5	300	5	300	132	173
30-34	2	314	46	270	315	1	304	12	4	312	3	311	149	167
35-39	4	345	61	289	342	7	332	18	10	340	7	339	169	179
40-44	8	471	79	400	468	11	465	14	14	465	11	464	221	256
45-49	16	511	104	423	511	16	480	46	26	500	20	495	247	279
50-54	18	501	98	421	494	25	468	51	43	476	26	470	237	282
55-59	41	498	89	450	511	28	445	93	84	454	40	441	284	251
60-64	54	630	83	601	638	46	523	160	146	538	75	518	389	293
65-69	85	740	111	715	742	84	555	269	284	542	122	514	439	382
70-74	95	823	71	847	813	105	511	405	466	451	160	403	463	454
75-79	71	595	38	631	576	93	310	359	393	276	104	242	284	382
80-84	47	401	10	439	361	88	187	261	283	165	61	138	144	301
85-	29	342	4	367	250	121	97	274	275	96	30	63	95	274
総数	475	6,654	838	6,297	6,506	628	5,150	1,976	2,038	5,092	669	4,875	3,311	3,797

(4) 大田圏域

大田	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	47	1,373	47					100.0					29.21	42.6
25-29	67	1,924	66					98.5					28.72	46.3
30-34	92	2,586	91					98.9					28.11	54.3
35-39	101	2,874	100					99.0					28.46	69.3
40-44	121	3,372	119					98.3					27.87	53.7
45-49	139	3,705	133					95.7					26.65	74.8
50-54	151	3,805	134					88.7					25.20	75.5
55-59	226	5,508	197					87.2					24.37	75.7
60-64	293	6,649	223					76.1					22.69	77.1
65-69	387	8,312	283					73.1					21.48	76.0
70-74	407	7,799	240					59.0					19.16	76.1
75-79	313	5,283	144					46.0					16.88	71.1
80-84	246	3,642	89					36.2					14.80	71.5
85-	202	2,357	54					26.7					11.67	60.4
総数	2,792	59,189	1,920					68.8					21.20	70.8

大田	糖尿病		喫煙		咀嚼		白歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	44	8	39	46	1	47	0	1	46	1	46	12	35
25-29	1	54	11	56	64	0	66	1	1	65	0	65	20	47
30-34	1	76	14	78	87	2	85	7	0	91	0	90	33	58
35-39	1	93	25	76	95	4	94	5	3	97	3	96	40	61
40-44	2	113	26	95	114	3	113	7	3	118	1	118	53	68
45-49	8	131	40	99	128	11	128	10	15	124	9	124	56	83
50-54	8	143	33	118	135	16	124	27	28	123	12	122	72	79
55-59	12	212	36	190	205	21	175	49	47	178	27	169	117	109
60-64	30	263	50	243	243	50	204	89	101	191	41	181	151	142
65-69	39	346	40	347	328	59	244	141	169	216	76	205	216	170
70-74	57	349	38	368	326	79	226	180	218	188	68	171	203	203
75-79	43	270	18	295	238	75	139	174	203	108	47	95	132	181
80-84	34	212	15	231	164	82	90	155	180	66	31	58	84	161
85-	20	182	5	197	136	66	42	158	161	40	23	30	41	157
総数	256	2,488	359	2,432	2,309	469	1,777	1,003	1,130	1,651	339	1,570	1,230	1,554

(5) 浜田圏域

浜田	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	89	2,524	88					98.9					28.36	21.3
25-29	114	3,202	113					99.1					28.09	39.5
30-34	160	4,517	160					100.0					28.23	40.6
35-39	214	5,989	211					98.6					27.99	51.9
40-44	254	6,989	248					97.6					27.52	46.1
45-49	270	7,296	261					96.7					27.02	58.1
50-54	271	7,044	252					93.0					25.99	62.4
55-59	324	7,906	270					83.3					24.40	63.9
60-64	393	9,098	317					80.7					23.15	67.2
65-69	453	9,746	324					71.5					21.51	65.5
70-74	567	11,179	338					59.6					19.72	67.1
75-79	426	7,864	229					53.8					18.46	65.4
80-84	317	5,040	132					41.6					15.90	59.5
85-	222	2,997	73					32.9					13.50	56.7
総数	4,074	91,391	3,016					74.0					22.43	59.5

浜田	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)			補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	
20-24	1	81	11	71	80	2	81	1	0	82	0	81	13	69	
25-29	1	104	20	85	103	2	104	1	0	105	0	104	36	69	
30-34	0	141	26	115	136	5	137	4	1	140	1	140	51	89	
35-39	2	177	36	163	175	4	186	13	3	176	3	173	86	112	
40-44	15	227	61	190	232	10	234	17	8	233	7	228	111	139	
45-49	7	263	62	208	259	11	248	21	12	258	7	254	116	154	
50-54	15	256	54	217	252	19	234	34	31	240	17	235	124	147	
55-59	26	298	60	264	293	31	260	64	63	261	20	250	162	161	
60-64	39	354	69	324	344	49	292	101	115	277	58	258	181	211	
65-69	59	394	44	409	400	53	303	148	188	264	83	240	224	229	
70-74	80	487	46	521	470	97	310	255	320	245	111	225	239	327	
75-79	57	369	28	398	342	84	213	208	262	161	76	150	162	262	
80-84	41	276	17	300	245	72	135	179	217	98	44	86	104	213	
85-	17	205	4	218	151	71	88	134	164	57	23	50	42	180	
総数	360	3,632	538	3,483	3,482	510	2,825	1,180	1,384	2,597	450	2,474	1,651	2,362	

(6) 益田圏域

益田	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	69	1,982	69					100.0					28.72	24.6
25-29	114	3,270	114					100.0					28.68	33.6
30-34	153	4,370	153					100.0					28.56	37.9
35-39	195	5,524	193					99.0					28.33	48.2
40-44	285	7,881	279					97.9					27.65	50.4
45-49	278	7,466	268					96.4					26.86	56.7
50-54	316	8,348	297					94.0					26.42	60.4
55-59	342	8,713	316					92.4					25.48	62.2
60-64	474	11,304	392					82.7					23.85	64.9
65-69	584	12,782	434					74.3					21.89	62.3
70-74	725	14,393	439					60.6					19.85	66.1
75-79	564	10,570	306					54.3					18.74	65.1
80-84	418	6,998	189					45.2					16.74	60.3
85-	379	5,275	122					32.2					13.92	62.7
総数	4,896	108,876	3,571					72.9					22.24	59.6

益田	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	69	8	61	69	0	67	2	1	68	1	68	13	56
25-29	0	113	19	95	113	1	111	2	1	113	1	113	31	83
30-34	2	147	33	120	150	3	149	3	0	153	0	153	51	101
35-39	3	186	42	153	189	5	185	10	2	192	1	191	61	132
40-44	7	259	65	203	277	8	272	13	11	269	8	266	96	188
45-49	8	267	71	204	262	15	264	14	13	264	9	258	105	169
50-54	17	269	59	229	299	15	293	22	35	275	22	269	117	197
55-59	25	307	54	286	309	28	293	49	54	283	33	278	158	179
60-64	44	429	77	396	435	39	382	90	135	338	67	324	198	275
65-69	59	513	62	522	500	76	417	167	229	347	96	331	287	287
70-74	98	615	80	642	612	108	444	275	383	336	130	303	332	387
75-79	84	480	23	541	482	82	325	237	346	217	111	195	228	334
80-84	56	362	20	397	322	96	191	226	280	136	69	119	147	270
85-	50	329	9	370	268	111	128	250	282	97	52	70	76	301
総数	453	4,345	622	4,219	4,287	587	3,521	1,360	1,772	3,088	600	2,938	1,900	2,959

(7) 隠岐圏域

隠岐	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数								ポケット測定値		
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	4mm以上の割合
20-24	13	368	13					100.0					28.31	15.4
25-29	27	769	27					100.0					28.48	48.1
30-34	40	1,118	39					97.5					27.95	42.5
35-39	45	1,264	44					97.8					28.09	48.9
40-44	56	1,523	56					100.0					27.20	48.2
45-49	60	1,579	55					91.7					26.32	60.0
50-54	57	1,423	54					94.7					24.96	68.4
55-59	76	1,829	60					78.9					24.07	67.1
60-64	89	2,021	67					75.3					22.71	64.0
65-69	114	2,242	68					59.6					19.67	70.2
70-74	160	3,071	95					59.4					19.19	62.5
75-79	125	2,198	61					48.8					17.58	60.0
80-84	64	837	18					28.1					13.08	62.9
85-	70	927	26					37.1					13.24	57.6
総数	996	21,169	683					68.6					21.25	60.2

隠岐	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	13	1	12	13	0	12	1	0	13	0	13	5	8
25-29	0	27	8	19	27	0	27	0	0	27	0	27	10	17
30-34	0	40	4	36	40	0	40	0	0	40	0	39	16	23
35-39	0	45	12	33	44	1	43	2	0	45	0	44	14	31
40-44	0	56	19	37	52	4	55	1	2	54	2	54	26	30
45-49	0	60	12	48	57	3	58	2	4	56	2	53	37	23
50-54	1	56	21	36	53	4	53	4	8	49	5	49	32	25
55-59	4	72	15	59	63	13	65	11	19	57	8	52	37	38
60-64	4	85	23	66	73	16	69	19	28	61	13	54	46	43
65-69	6	108	19	95	76	38	70	44	56	58	16	52	40	73
70-74	5	155	27	133	119	41	97	63	94	66	33	62	53	107
75-79	7	118	13	112	81	44	61	63	85	40	23	38	48	77
80-84	3	61	4	60	33	31	17	47	49	15	6	12	15	49
85-	2	68	2	68	31	39	27	43	50	20	7	19	12	58
総数	32	964	180	814	762	234	694	300	395	601	115	568	391	602

2) 市町村

(1) 松江市

松江市	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	20本以上歯がある者の割合					一人平均残存歯数				ポケット測定値 4mm以上の割合	
				H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27		R2
20-24	382	10,768	382					100.0					28.19	48.2
25-29	487	13,756	485					99.6					28.25	54.4
30-34	513	14,575	512					99.8					28.41	57.7
35-39	663	18,652	661					99.7					28.13	63.7
40-44	795	22,078	784					98.6					27.77	64.3
45-49	941	25,735	921					97.9					27.35	68.4
50-54	851	22,535	806					94.7					26.48	70.4
55-59	944	24,316	876					92.8					25.76	73.8
60-64	988	23,893	827					83.7					24.18	74.2
65-69	1,194	26,683	906					75.9					22.35	75.3
70-74	1,340	27,394	851					63.5					20.44	76.1
75-79	1,103	20,672	604					54.8					18.74	73.4
80-84	708	12,376	324					45.8					17.48	74.4
85-	600	8,233	188					31.3					13.72	69.9
総数	11,509	271,666	9,127					79.3					23.60	69.7

松江市	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	1	380	37	345	379	3	376	3	3	379	3	379	177	203
25-29	2	482	52	435	477	9	480	6	3	483	1	483	260	226
30-34	3	503	78	435	509	4	508	4	4	508	3	508	292	220
35-39	8	653	115	548	648	15	648	11	15	647	14	646	382	280
40-44	11	773	132	663	775	20	766	28	33	761	26	757	465	328
45-49	24	917	167	774	902	39	898	38	41	899	31	889	544	395
50-54	34	808	169	681	818	33	788	61	87	763	55	750	509	341
55-59	54	890	129	814	891	53	845	99	165	777	111	763	609	331
60-64	67	912	136	852	890	98	786	196	284	699	152	671	658	326
65-69	115	1,079	145	1,049	1,070	123	861	327	474	717	218	687	760	426
70-74	134	1,205	117	1,222	1,179	161	811	519	728	605	283	564	852	483
75-79	152	951	49	1,054	953	150	603	495	698	401	231	371	634	458
80-84	93	615	23	685	599	109	327	379	486	222	123	201	372	330
85-	62	538	9	591	430	169	187	409	466	133	77	110	230	362
総数	760	10,706	1,358	10,148	10,520	986	8,884	2,575	3,487	7,994	1,328	7,779	6,744	4,709

(2) 安来市

安来市	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	27	771	27					100.0					28.56	14.8
25-29	27	765	27					100.0					28.33	18.5
30-34	44	1,265	44					100.0					28.75	22.7
35-39	57	1,616	57					100.0					28.35	36.8
40-44	71	1,968	71					100.0					27.72	47.9
45-49	73	1,957	69					94.5					26.81	50.7
50-54	73	1,853	68					93.2					25.38	65.8
55-59	100	2,554	95					95.0					25.54	66.0
60-64	120	2,800	93					77.5					23.33	69.7
65-69	159	3,468	115					72.3					21.81	61.0
70-74	207	4,102	120					58.0					19.82	65.2
75-79	135	2,320	66					48.9					17.19	71.6
80-84	117	1,784	45					38.5					15.25	68.7
85-	58	754	18					31.0					13.00	62.0
総数	1,268	27,977	915					72.2					22.06	59.4

安来市	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	24	2	25	26	1	23	1	1	26	1	26	14	12
25-29	0	20	5	22	27	0	18	1	0	26	0	26	8	12
30-34	0	37	5	39	43	1	37	0	0	44	0	44	20	19
35-39	2	47	8	49	57	0	49	0	0	57	0	57	18	31
40-44	2	69	22	49	67	4	68	2	2	69	2	69	31	40
45-49	1	72	12	61	68	5	67	6	9	64	5	64	40	32
50-54	3	70	18	55	69	4	63	9	10	62	8	59	29	44
55-59	6	94	18	82	94	6	87	8	16	82	11	82	57	43
60-64	11	109	19	101	108	12	88	30	35	85	14	79	58	62
65-69	10	149	20	139	148	11	103	54	72	86	32	82	87	70
70-74	29	178	15	192	169	38	108	93	128	75	48	71	95	111
75-79	19	115	10	125	113	22	60	75	97	38	31	35	67	67
80-84	11	106	2	115	92	25	39	77	93	22	22	22	36	79
85-	6	52	1	57	43	15	12	46	52	6	13	5	11	47
総数	100	1,142	157	1,111	1,124	144	822	402	515	742	187	721	571	669

(3) 雲南市

雲南市	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	21	603	21					100.0					28.71	23.8
25-29	47	1,333	47					100.0					28.36	31.9
30-34	55	1,595	55					100.0					29.00	34.5
35-39	68	1,926	68					100.0					28.32	38.2
40-44	92	2,577	90					97.8					28.01	42.4
45-49	97	2,662	95					97.9					27.44	42.3
50-54	85	2,250	80					94.1					26.47	48.2
55-59	108	2,783	100					92.6					25.77	58.3
60-64	132	3,153	107					81.1					23.89	65.2
65-69	170	3,758	127					74.7					22.11	59.8
70-74	186	3,756	118					63.4					20.19	71.2
75-79	151	2,791	76					50.3					18.48	72.3
80-84	124	1,902	48					38.7					15.34	61.0
85-	135	1,333	24					17.8					9.87	62.1
総数	1,471	32,422	1,056					71.8					22.04	56.7

雲南市	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	19	1	20	19	0	21	0	2	19	2	19	8	13
25-29	0	39	6	41	39	0	47	0	8	38	8	38	14	33
30-34	0	45	5	50	44	1	55	0	12	43	12	43	18	36
35-39	0	55	16	52	53	2	67	1	13	54	13	54	21	45
40-44	2	79	16	76	78	3	89	3	13	79	12	78	39	53
45-49	0	92	20	77	90	2	91	5	12	84	10	84	52	45
50-54	3	80	10	75	81	2	79	6	16	69	13	67	46	39
55-59	4	97	20	88	99	2	102	6	27	81	20	80	56	52
60-64	9	119	14	117	114	15	105	27	52	80	30	77	84	47
65-69	17	153	16	154	156	14	120	49	89	81	49	78	93	77
70-74	12	174	12	174	165	21	134	51	114	72	49	69	116	69
75-79	14	137	6	145	134	17	95	55	108	42	35	40	91	56
80-84	13	111	4	120	107	17	66	57	92	32	19	29	51	72
85-	13	122	0	135	89	46	54	80	104	31	11	13	37	96
総数	87	1,322	146	1,324	1,268	142	1,125	340	662	805	283	769	726	733

(4) 奥出雲町

奥出雲町	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	6	181	6					100.0					30.17	16.7
25-29	8	237	8					100.0					29.63	25.0
30-34	13	387	13					100.0					29.77	46.2
35-39	20	559	19					95.0					27.95	55.0
40-44	33	932	32					97.0					28.24	69.7
45-49	36	939	33					91.7					26.08	61.1
50-54	35	892	32					91.4					25.49	80.0
55-59	42	1,054	39					92.9					25.10	76.2
60-64	53	1,277	43					81.1					24.09	81.1
65-69	76	1,595	53					69.7					20.99	77.6
70-74	114	2,214	68					59.6					19.42	73.7
75-79	71	1,131	30					42.3					15.93	64.3
80-84	59	881	21					35.6					14.93	74.6
85-	41	473	11					26.8					11.54	56.4
総数	607	12,752	408					67.2					21.01	69.9

奥出雲町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	1	5	0	6	6	0	5	1	0	6	0	6	2	4
25-29	0	8	1	7	8	0	8	0	0	8	0	8	1	7
30-34	0	13	4	9	13	0	13	0	0	13	0	13	3	10
35-39	0	19	4	16	18	1	18	1	1	19	0	19	4	16
40-44	0	31	11	22	29	2	30	1	1	32	1	31	14	19
45-49	0	36	10	26	34	2	34	2	4	31	3	30	20	16
50-54	0	35	8	27	32	3	32	3	7	28	4	28	13	22
55-59	6	34	6	36	35	5	34	5	11	31	8	31	21	21
60-64	2	51	12	40	50	3	42	11	14	39	6	37	15	37
65-69	9	64	8	68	65	8	44	28	39	37	17	36	36	40
70-74	11	101	11	103	96	16	64	48	63	51	19	49	58	56
75-79	9	62	6	65	54	17	24	45	52	19	15	15	32	39
80-84	10	49	2	57	46	13	27	31	43	16	7	14	18	41
85-	4	37	2	39	25	16	12	29	36	5	6	5	11	30
総数	52	545	85	521	511	86	387	205	271	335	86	322	248	358

(5) 飯南町

飯南町	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数					ポケット測定値 4mm以上の割合					
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	
20-24	1	28	1					100.0					28.00	0.0
25-29	5	143	5					100.0					28.60	20.0
30-34	8	221	8					100.0					27.63	75.0
35-39	11	317	11					100.0					28.82	54.5
40-44	14	379	14					100.0					27.07	57.1
45-49	11	277	9					81.8					25.18	81.8
50-54	6	141	4					66.7					23.50	83.3
55-59	21	555	20					95.2					26.43	81.0
60-64	21	461	17					81.0					21.95	81.0
65-69	19	441	16					84.2					23.21	78.9
70-74	27	564	18					66.7					20.89	85.2
75-79	20	388	12					60.0					19.40	80.0
80-84	14	184	4					28.6					13.14	57.1
85-	11	149	3					27.3					13.55	81.8
総数	189	4,248	142					75.1					22.48	74.1

飯南町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1
25-29	0	5	0	5	5	0	5	0	0	5	0	5	2	3
30-34	0	8	4	4	8	0	8	0	0	8	0	8	2	6
35-39	0	11	3	8	11	0	11	0	0	11	0	11	2	9
40-44	0	14	3	11	13	1	14	0	2	12	2	12	5	9
45-49	0	11	6	5	11	0	9	2	2	9	0	9	3	8
50-54	0	6	2	4	6	0	5	1	2	4	0	4	1	5
55-59	3	18	1	20	21	0	19	2	2	19	1	19	6	15
60-64	2	19	4	17	20	1	17	4	5	16	1	16	7	14
65-69	4	15	1	18	19	0	14	4	9	10	6	10	9	10
70-74	1	26	2	25	27	0	19	8	14	13	5	13	7	20
75-79	2	18	2	18	20	0	12	8	12	8	5	7	11	9
80-84	3	11	0	14	13	1	4	10	11	3	1	3	7	7
85-	2	9	0	11	10	1	2	9	11	0	3	0	2	9
総数	17	172	28	161	185	4	140	48	70	119	24	118	64	125

(6) 出雲市

出雲市	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	182	5,189	182					100.0					28.51	44.5
25-29	306	8,759	306					100.0					28.62	51.6
30-34	316	8,948	314					99.4					28.32	58.9
35-39	350	9,891	346					98.9					28.26	62.3
40-44	479	13,375	475					99.2					27.92	63.8
45-49	527	14,447	516					97.9					27.41	68.3
50-54	519	13,764	496					95.6					26.52	70.7
55-59	539	13,620	482					89.4					25.27	68.6
60-64	684	16,633	593					86.7					24.32	73.4
65-69	826	18,494	636					77.0					22.39	74.7
70-74	918	18,419	563					61.3					20.06	76.3
75-79	669	12,207	346					51.7					18.25	75.2
80-84	449	7,416	199					44.3					16.52	71.9
85-	371	4,587	93					25.1					12.36	68.2
総数	7,135	165,749	5,547					77.7					23.23	69.3

出雲市	糖尿病		喫煙		咀嚼		白歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	3	179	13	169	182	0	177	5	5	177	5	177	58	124
25-29	2	304	31	275	303	3	296	9	5	300	5	300	132	173
30-34	2	314	46	270	315	1	304	12	4	312	3	311	149	167
35-39	4	345	61	289	342	7	332	18	10	340	7	339	169	179
40-44	8	471	79	400	468	11	465	14	14	465	11	464	221	256
45-49	16	511	104	423	511	16	480	46	26	500	20	495	247	279
50-54	18	501	98	421	494	25	468	51	43	476	26	470	237	282
55-59	41	498	89	450	511	28	445	93	84	454	40	441	284	251
60-64	54	630	83	601	638	46	523	160	146	538	75	518	389	293
65-69	85	740	111	715	742	84	555	269	284	542	122	514	439	382
70-74	95	823	71	847	813	105	511	405	466	451	160	403	463	454
75-79	71	595	38	631	576	93	310	359	393	276	104	242	284	382
80-84	47	401	10	439	361	88	187	261	283	165	61	138	144	301
85-	29	342	4	367	250	121	97	274	275	96	30	63	95	274
総数	475	6,654	838	6,297	6,506	628	5,150	1,976	2,038	5,092	669	4,875	3,311	3,797

(7) 大田市

大田市	20本以上歯がある者の割合					一人平均残存歯数					ポケット測定値 4mm以上の割合			
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17		H22	H27	R2
20-24	27	786	27					100.0					29.11	51.9
25-29	52	1,480	51					98.1					28.46	50.0
30-34	68	1,896	67					98.5					27.88	51.5
35-39	67	1,882	66					98.5					28.09	70.1
40-44	83	2,313	81					97.6					27.87	55.4
45-49	96	2,589	93					96.9					26.97	71.9
50-54	109	2,736	96					88.1					25.10	76.1
55-59	155	3,737	133					85.8					24.11	76.1
60-64	205	4,591	154					75.1					22.40	77.6
65-69	276	5,788	192					69.6					20.97	78.3
70-74	286	5,482	170					59.4					19.17	79.6
75-79	199	3,320	87					43.7					16.68	67.2
80-84	165	2,471	65					39.4					14.98	72.2
85-	121	1,274	24					19.8					10.53	57.8
総数	1,909	40,345	1,306					68.4					21.13	71.5

大田市	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	24	5	22	26	1	27	0	0	27	0	27	3	24
25-29	1	42	7	45	52	0	51	1	1	51	0	51	15	37
30-34	1	55	9	59	67	1	62	6	0	68	0	67	23	44
35-39	0	62	16	51	64	3	64	1	2	64	2	63	29	38
40-44	1	81	18	65	81	2	80	3	2	81	0	81	38	45
45-49	5	91	31	65	88	8	91	4	7	89	4	89	38	58
50-54	3	106	25	84	99	10	92	17	21	88	8	88	57	52
55-59	11	144	22	133	143	12	123	31	33	122	19	114	85	70
60-64	23	182	36	169	166	39	142	63	73	131	30	123	105	100
65-69	27	249	31	245	235	41	180	94	129	146	51	140	162	114
70-74	43	242	32	253	231	53	166	119	152	133	45	124	154	131
75-79	28	171	13	186	152	47	88	111	132	65	28	57	98	101
80-84	25	140	10	155	108	57	62	102	118	47	22	43	59	106
85-	19	102	1	120	83	38	24	96	101	20	10	14	27	94
総数	187	1,691	256	1,652	1,595	312	1,252	648	771	1,132	219	1,081	893	1,014

(8) 川本町

川本町	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数								ポケット測定値		
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	4mm以上の割合
20-24	4	121	4					100.0					30.25	0.0
25-29	4	119	4					100.0					29.75	25.0
30-34	9	257	9					100.0					28.56	66.7
35-39	11	329	11					100.0					29.91	36.4
40-44	9	242	9					100.0					26.89	33.3
45-49	8	222	8					100.0					27.75	75.0
50-54	18	447	16					88.9					24.83	61.1
55-59	18	453	16					88.9					25.17	55.6
60-64	15	377	12					80.0					25.13	66.7
65-69	32	683	21					65.6					21.34	62.5
70-74	29	587	18					62.1					20.24	37.9
75-79	21	300	9					42.9					14.29	50.0
80-84	16	230	5					31.3					14.38	40.0
85-	11	139	5					45.5					12.64	27.3
総数	205	4,506	147					71.7					21.98	49.8

川本町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	4	1	3	4	0	4	0	0	4	0	4	1	3
25-29	0	4	1	3	4	0	4	0	0	4	0	4	2	2
30-34	0	9	1	8	9	0	9	0	0	9	0	9	4	5
35-39	0	11	3	8	11	0	10	1	1	10	1	10	3	8
40-44	0	8	4	5	9	0	7	1	0	9	0	9	3	6
45-49	1	7	1	7	8	0	8	0	1	7	1	7	4	4
50-54	2	16	3	15	15	3	16	2	3	15	2	14	3	15
55-59	0	16	3	15	15	3	15	3	4	14	2	14	8	10
60-64	1	14	4	11	13	2	10	5	8	7	5	7	8	7
65-69	4	26	2	30	25	7	17	15	13	18	5	15	15	17
70-74	3	26	2	27	25	4	14	15	15	14	6	12	8	21
75-79	4	17	1	20	16	5	10	11	13	8	1	8	4	17
80-84	1	15	1	15	12	4	9	7	13	3	2	3	3	13
85-	0	11	0	11	7	4	4	7	9	2	3	2	0	11
総数	16	184	27	178	173	32	137	67	80	124	28	118	66	139

(9) 美郷町

美郷町	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	20本以上歯がある者の割合					一人平均残存歯数				ポケット測定値 4mm以上の割合	
				H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27		R2
20-24	6	174	6					100.0					29.00	16.7
25-29	6	175	6					100.0					29.17	0.0
30-34	10	288	10					100.0					28.80	50.0
35-39	9	260	9					100.0					28.89	55.6
40-44	18	523	18					100.0					29.06	38.9
45-49	21	544	20					95.2					25.90	81.0
50-54	9	209	7					77.8					23.22	88.9
55-59	22	534	19					86.4					24.27	68.2
60-64	35	800	25					71.4					22.86	68.6
65-69	37	875	33					89.2					23.65	59.5
70-74	44	846	25					56.8					19.23	68.2
75-79	32	562	15					46.9					17.56	81.3
80-84	23	356	6					26.1					15.48	65.2
85-	28	369	10					35.7					13.18	67.9
総数	300	6,515	209					69.7					21.72	64.7

美郷町	糖尿病		喫煙		咀嚼		白歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	6	1	5	6	0	6	0	0	6	0	6	4	2
25-29	0	3	1	5	3	0	6	0	0	5	0	5	2	4
30-34	0	7	1	9	6	1	10	0	0	9	0	9	6	4
35-39	0	7	2	7	6	1	9	0	0	9	0	9	6	3
40-44	1	13	2	16	13	1	18	0	0	18	0	18	10	8
45-49	1	20	3	18	18	3	20	1	3	18	2	18	8	13
50-54	2	7	1	8	6	3	7	2	3	6	1	6	4	5
55-59	0	22	4	18	19	3	19	3	7	15	4	15	8	14
60-64	2	33	4	31	29	6	26	9	10	25	2	23	19	16
65-69	2	35	3	34	29	8	28	9	14	23	12	21	18	18
70-74	3	41	0	44	33	11	27	17	25	19	9	16	20	24
75-79	4	28	0	32	22	10	13	19	21	11	6	9	9	23
80-84	2	21	0	23	14	9	10	13	18	5	3	3	8	15
85-	1	27	2	26	17	11	8	20	21	7	4	6	8	20
総数	18	270	24	276	221	67	207	93	122	176	43	164	130	169

(10) 邑南町

邑南町	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	10	292	10					100.0					29.20	50.0
25-29	5	150	5					100.0					30.00	80.0
30-34	5	145	5					100.0					29.00	80.0
35-39	14	403	14					100.0					28.79	100.0
40-44	11	294	11					100.0					26.73	81.8
45-49	14	350	12					85.7					25.00	85.7
50-54	15	413	15					100.0					27.53	80.0
55-59	30	761	28					93.3					25.37	90.0
60-64	38	881	32					84.2					23.18	86.8
65-69	42	966	37					88.1					23.00	85.7
70-74	48	884	27					56.3					18.42	85.4
75-79	61	1,101	33					54.1					18.05	85.2
80-84	42	585	13					31.0					13.93	83.3
85-	42	575	15					35.7					13.69	71.4
総数	377	7,800	257					68.2					20.69	83.3

邑南町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	10	1	9	10	0	10	0	1	9	1	9	4	6
25-29	0	5	2	3	5	0	5	0	0	5	0	5	1	4
30-34	0	5	3	2	5	0	4	1	0	5	0	5	0	5
35-39	1	13	4	10	14	0	11	3	0	14	0	14	2	12
40-44	0	11	2	9	11	0	8	3	1	10	1	10	2	9
45-49	1	13	5	9	14	0	9	5	4	10	2	10	6	8
50-54	1	14	4	11	15	0	9	6	1	14	1	14	8	7
55-59	1	29	6	24	27	3	18	11	3	27	2	26	15	15
60-64	4	34	6	32	35	3	26	12	10	28	4	28	19	19
65-69	6	36	4	38	39	3	19	23	13	29	8	29	21	21
70-74	8	40	4	44	37	11	19	29	26	22	8	19	21	27
75-79	7	54	4	57	48	13	28	33	37	24	12	21	21	40
80-84	6	36	4	38	30	12	9	33	31	11	4	9	14	27
85-	0	42	2	40	29	13	6	35	30	11	6	8	6	32
総数	35	342	51	326	319	58	181	194	157	219	49	207	140	232

(11) 浜田市

浜田市	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	76	2,153	75					98.7					28.33	18.4
25-29	87	2,450	86					98.9					28.16	31.0
30-34	124	3,500	124					100.0					28.23	39.5
35-39	155	4,319	152					98.1					27.86	47.1
40-44	191	5,274	188					98.4					27.61	41.4
45-49	190	5,137	185					97.4					27.04	53.7
50-54	203	5,337	189					93.1					26.29	58.1
55-59	208	5,015	169					81.3					24.11	58.7
60-64	275	6,320	216					78.5					22.98	64.7
65-69	298	6,397	212					71.1					21.47	60.3
70-74	384	7,594	240					62.5					19.78	64.8
75-79	326	5,947	176					54.0					18.24	63.0
80-84	239	3,825	101					42.3					16.00	57.6
85-	175	2,297	57					32.6					13.13	53.7
総数	2,931	65,565	2,170					74.0					22.37	55.5

浜田市	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	69	7	62	68	1	68	1	0	69	0	68	10	59
25-29	1	77	18	60	78	0	77	1	0	78	0	77	23	55
30-34	0	105	21	84	103	2	101	4	1	104	1	104	34	71
35-39	1	119	27	113	119	1	131	9	2	118	2	115	55	84
40-44	8	171	47	141	171	8	175	13	7	171	6	169	76	111
45-49	5	185	47	143	183	7	172	17	8	182	5	180	75	115
50-54	13	190	45	158	189	14	174	26	24	179	14	175	83	120
55-59	20	188	39	169	181	27	164	44	44	164	15	154	87	120
60-64	32	243	48	227	232	43	199	76	83	191	39	176	111	163
65-69	45	253	27	271	255	43	198	99	115	183	46	166	139	159
70-74	54	330	36	348	312	72	217	167	210	173	77	162	146	237
75-79	46	280	27	299	252	74	163	160	199	124	58	115	112	212
80-84	31	208	15	224	178	61	107	131	157	80	30	69	76	163
85-	13	162	4	171	112	63	70	105	126	48	16	41	29	146
総数	269	2,580	408	2,470	2,433	416	2,016	853	976	1,864	309	1,771	1,056	1,815

(12) 江津市

江津市	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	13	371	13					100.0					28.54	38.5
25-29	27	752	27					100.0					27.85	66.7
30-34	36	1,017	36					100.0					28.25	44.4
35-39	59	1,670	59					100.0					28.31	64.4
40-44	63	1,715	60					95.2					27.22	60.3
45-49	80	2,159	76					95.0					26.99	68.8
50-54	68	1,707	63					92.6					25.10	75.0
55-59	116	2,891	101					87.1					24.92	73.3
60-64	118	2,778	101					85.6					23.54	72.9
65-69	155	3,349	112					72.3					21.61	75.5
70-74	183	3,585	98					53.6					19.59	72.0
75-79	100	1,917	53					53.0					19.17	73.0
80-84	78	1,215	31					39.7					15.58	65.4
85-	47	700	16					34.0					14.89	67.4
総数	1,143	25,826	846					74.0					22.59	69.7

江津市	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用（20歯以上）		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	1	12	4	9	12	1	13	0	0	13	0	13	3	10
25-29	0	27	2	25	25	2	27	0	0	27	0	27	13	14
30-34	0	36	5	31	33	3	36	0	0	36	0	36	17	18
35-39	1	58	9	50	56	3	55	4	1	58	1	58	31	28
40-44	7	56	14	49	61	2	59	4	1	62	1	59	35	28
45-49	2	78	15	65	76	4	76	4	4	76	2	74	41	39
50-54	2	66	9	59	63	5	60	8	7	61	3	60	41	27
55-59	6	110	21	95	112	4	96	20	19	97	5	96	75	41
60-64	7	111	21	97	112	6	93	25	32	86	19	82	70	48
65-69	14	141	17	138	145	10	105	49	73	81	37	74	85	70
70-74	26	157	10	173	158	25	93	88	110	72	34	63	93	90
75-79	11	89	1	99	90	10	50	48	63	37	18	35	50	50
80-84	10	68	2	76	67	11	28	48	60	18	14	17	28	50
85-	4	43	0	47	39	8	18	29	38	9	7	9	13	34
総数	91	1,052	130	1,013	1,049	94	809	327	408	733	141	703	595	547

(13) 益田市

益田市	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	20本以上歯がある者の割合					一人平均残存歯数				ポケット測定値 4mm以上の割合	
				H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27		R2
20-24	62	1,780	62					100.0					28.71	25.8
25-29	99	2,839	99					100.0					28.68	35.7
30-34	138	3,937	138					100.0					28.53	39.1
35-39	171	4,851	170					99.4					28.37	49.7
40-44	254	7,036	249					98.0					27.70	50.2
45-49	239	6,453	233					97.5					27.00	56.8
50-54	291	7,746	276					94.8					26.62	60.8
55-59	297	7,574	273					91.9					25.50	64.2
60-64	408	9,749	340					83.3					23.89	64.1
65-69	504	10,963	368					73.0					21.75	61.5
70-74	616	12,199	373					60.6					19.80	67.0
75-79	487	9,221	273					56.1					18.93	64.9
80-84	343	5,816	158					46.1					16.96	60.7
85-	309	4,356	103					33.3					14.10	61.8
総数	4,218	94,520	3,115					73.9					22.41	59.7

益田市	糖尿病		喫煙		咀嚼		白歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	62	8	54	62	0	60	2	1	61	1	61	13	49
25-29	0	99	16	83	98	1	96	2	1	98	1	98	30	69
30-34	2	136	31	107	135	3	134	3	0	138	0	138	42	95
35-39	2	169	41	130	167	4	163	8	0	171	0	170	54	117
40-44	6	229	59	178	247	7	243	11	11	238	8	236	86	167
45-49	8	231	61	175	227	12	230	9	9	230	7	226	92	146
50-54	16	248	51	212	277	14	271	19	30	257	20	252	109	181
55-59	20	277	46	249	274	23	253	44	47	250	28	245	143	154
60-64	39	369	63	345	376	32	333	73	116	291	59	280	170	237
65-69	55	449	55	449	435	69	357	147	206	298	82	286	244	258
70-74	91	525	76	539	526	90	377	234	331	284	114	258	270	345
75-79	68	419	17	470	416	71	294	191	287	199	93	180	190	296
80-84	50	293	14	328	280	63	169	173	223	118	55	102	122	220
85-	45	264	7	302	225	84	108	201	226	83	42	61	59	248
総数	402	3,770	545	3,621	3,745	473	3,088	1,117	1,488	2,716	510	2,593	1,624	2,582

(14) 津和野町

津和野町	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	4	114	4					100.0					28.50	25.0
25-29	8	228	8					100.0					28.50	12.5
30-34	7	203	7					100.0					29.00	28.6
35-39	8	220	7					87.5					27.50	62.5
40-44	16	419	15					93.8					26.19	50.0
45-49	29	747	25					86.2					25.76	55.2
50-54	15	367	13					86.7					24.47	46.7
55-59	30	739	28					93.3					24.63	53.3
60-64	42	971	32					76.2					23.12	66.7
65-69	54	1,214	44					81.5					22.48	66.0
70-74	67	1,280	36					53.7					19.10	67.2
75-79	45	803	18					40.0					17.84	71.1
80-84	45	743	20					44.4					16.51	60.0
85-	56	747	15					26.8					13.34	72.2
総数	426	8,795	272					63.8					20.65	61.9

津和野町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	4	0	4	4	0	4	0	0	4	0	4	0	4
25-29	0	8	1	7	8	0	8	0	0	8	0	8	1	7
30-34	0	7	1	6	7	0	7	0	0	7	0	7	5	2
35-39	1	6	1	7	7	0	8	0	1	6	0	6	1	5
40-44	1	15	5	11	16	0	15	1	0	16	0	15	5	11
45-49	0	28	8	21	25	3	24	5	4	24	2	22	7	20
50-54	0	13	3	12	13	0	14	1	4	9	2	9	5	9
55-59	5	20	7	23	20	5	26	4	6	19	4	19	9	16
60-64	2	40	8	33	40	2	31	11	14	28	5	27	20	22
65-69	1	45	6	48	40	6	41	13	13	33	7	30	23	23
70-74	5	59	3	63	51	12	36	31	34	29	9	23	36	27
75-79	7	38	5	40	41	4	21	24	36	9	11	7	24	21
80-84	2	43	4	41	29	16	14	31	35	10	11	9	15	30
85-	5	51	1	55	37	19	16	39	45	11	9	6	12	44
総数	29	377	53	371	338	67	265	160	192	213	60	192	163	241

(15) 吉賀町

吉賀町	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数										
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	ポケット測定値4mm以上の割合
20-24	3	88	3					100.0					29.33	0.0
25-29	7	203	7					100.0					29.00	28.6
30-34	8	230	8					100.0					28.75	25.0
35-39	16	453	16					100.0					28.31	25.0
40-44	15	426	15					100.0					28.40	53.3
45-49	10	266	10					100.0					26.60	60.0
50-54	10	235	8					80.0					23.50	70.0
55-59	15	400	15					100.0					26.67	40.0
60-64	24	584	20					83.3					24.33	75.0
65-69	26	605	22					84.6					23.27	69.2
70-74	42	914	30					71.4					21.76	50.0
75-79	32	546	15					46.9					17.06	59.4
80-84	30	439	11					36.7					14.63	56.7
85-	14	172	4					28.6					12.29	42.9
総数	252	5,561	184					73.0					22.07	53.2

吉賀町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	3	0	3	3	0	3	0	0	3	0	3	0	3
25-29	0	6	2	5	7	0	7	0	0	7	0	7	0	7
30-34	0	4	1	7	8	0	8	0	0	8	0	8	4	4
35-39	0	11	0	16	15	1	14	2	1	15	1	15	6	10
40-44	0	15	1	14	14	1	14	1	0	15	0	15	5	10
45-49	0	8	2	8	10	0	10	0	0	10	0	10	6	3
50-54	1	8	5	5	9	1	8	2	1	9	0	8	3	7
55-59	0	10	1	14	15	0	14	1	1	14	1	14	6	9
60-64	3	20	6	18	19	5	18	6	5	19	3	17	8	16
65-69	3	19	1	25	25	1	19	7	10	16	7	15	20	6
70-74	2	31	1	40	35	6	31	10	18	23	7	22	26	15
75-79	9	23	1	31	25	7	10	22	23	9	7	8	14	17
80-84	4	26	2	28	13	17	8	22	22	8	3	8	10	20
85-	0	14	1	13	6	8	4	10	11	3	1	3	5	9
総数	22	198	24	227	204	47	168	83	92	159	30	153	113	136

(16) 海士町

海士町	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数					ポケット測定値 4mm以上の割合					
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	
20-24	1	31	1					100.0					31.00	100.0
25-29	7	204	7					100.0					29.14	71.4
30-34	11	303	11					100.0					27.55	36.4
35-39	10	287	10					100.0					28.70	50.0
40-44	14	388	14					100.0					27.71	35.7
45-49	13	360	13					100.0					27.69	69.2
50-54	13	327	12					92.3					25.15	69.2
55-59	26	619	20					76.9					23.81	69.2
60-64	17	389	12					70.6					22.88	64.7
65-69	38	822	27					71.1					21.63	71.1
70-74	33	700	25					75.8					21.21	60.6
75-79	34	653	19					55.9					19.21	58.8
80-84	19	257	4					21.1					13.53	72.2
85-	29	427	12					41.4					14.72	62.1
総数	265	5,767	187					70.6					21.76	62.5

海士町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1
25-29	0	7	0	7	7	0	7	0	0	7	0	7	4	3
30-34	0	11	0	11	11	0	11	0	0	11	0	11	6	5
35-39	0	10	1	9	10	0	10	0	0	10	0	10	4	6
40-44	0	14	5	9	12	2	14	0	0	14	0	14	7	7
45-49	0	13	1	12	12	1	12	1	0	13	0	13	9	4
50-54	0	13	2	11	12	1	12	1	1	12	0	12	7	6
55-59	2	24	3	23	20	6	21	5	5	21	2	18	14	12
60-64	0	17	1	16	13	4	14	3	1	16	0	12	9	8
65-69	2	36	1	37	24	14	27	11	12	26	4	23	12	26
70-74	0	33	3	30	20	13	24	9	13	20	5	20	8	25
75-79	1	33	2	32	14	20	20	14	20	14	7	12	10	24
80-84	0	19	0	19	4	15	4	15	13	6	0	4	1	18
85-	0	29	0	29	12	17	11	18	17	12	0	12	4	25
総数	5	260	19	246	172	93	188	77	82	183	18	169	95	170

(17) 西ノ島町

西ノ島町	20本以上歯がある者の割合					一人平均残存歯数					ポケット測定値 4mm以上の割合			
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17		H22	H27	R2
20-24	1	27	1					100.0					27.00	0.0
25-29	1	28	1					100.0					28.00	0.0
30-34	2	59	2					100.0					29.50	50.0
35-39	4	118	4					100.0					29.50	25.0
40-44	3	86	3					100.0					28.67	66.7
45-49	5	134	5					100.0					26.80	60.0
50-54	1	22	1					100.0					22.00	0.0
55-59	6	144	5					83.3					24.00	66.7
60-64	11	248	8					72.7					22.55	45.5
65-69	19	344	9					47.4					18.11	52.6
70-74	28	529	16					57.1					18.89	42.9
75-79	23	369	8					34.8					16.04	21.7
80-84	11	179	6					54.5					16.27	36.4
85-	9	153	6					66.7					17.00	50.0
総数	124	2,440	75					60.5					19.68	41.3

西ノ島町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1
25-29	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1
30-34	0	2	0	2	2	0	2	0	0	2	0	2	0	2
35-39	0	4	1	3	4	0	4	0	0	4	0	4	1	3
40-44	0	3	1	2	3	0	2	1	0	3	0	3	1	2
45-49	0	5	1	4	5	0	5	0	0	5	0	5	2	3
50-54	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0
55-59	1	5	1	5	5	1	6	0	2	4	1	4	2	4
60-64	2	9	1	10	5	6	7	3	5	6	2	6	7	4
65-69	1	18	2	17	8	11	9	10	13	6	3	6	6	13
70-74	2	26	3	25	16	12	17	11	17	11	5	11	9	19
75-79	1	22	1	22	9	14	8	15	19	4	4	4	7	16
80-84	1	10	0	11	6	5	6	5	7	4	2	4	4	7
85-	0	9	0	9	4	5	5	4	6	3	3	3	1	8
総数	8	116	11	113	69	55	74	49	69	55	20	55	41	83

(18) 知夫村

知夫村	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数								ポケット測定値 4mm以上の割合		
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22		H27	R2
20-24	0	0	0											
25-29	0	0	0											
30-34	0	0	0											
35-39	0	0	0											
40-44	0	0	0											
45-49	0	0	0											
50-54	1	28	1					100.0					28.00	100.0
55-59	1	25	1					100.0					25.00	100.0
60-64	4	105	4					100.0					26.25	25.0
65-69	4	76	1					25.0					19.00	50.0
70-74	4	63	3					75.0					15.75	0.0
75-79	1	18	0					0.0					18.00	100.0
80-84	3	52	2					66.7					17.33	33.3
85-	1	5	0					0.0					5.00	
総数	19	372	12					63.2					19.58	38.9

知夫村	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25-29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30-34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35-39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40-44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45-49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50-54	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1
55-59	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1
60-64	0	4	0	4	4	0	4	0	0	4	0	4	3	1
65-69	2	2	1	3	1	3	3	1	2	2	0	1	2	2
70-74	0	4	2	2	1	3	2	2	4	0	3	0	0	4
75-79	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1
80-84	0	3	0	3	1	2	1	2	2	1	1	1	2	1
85-	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0
総数	2	17	3	16	8	11	12	7	10	9	4	8	8	11

(19) 隠岐の島町

隠岐の島町	20本以上歯がある者の割合			一人平均残存歯数								ポケット測定値 4mm以上の割合		
	調査者数	総残存歯数	20本以上歯 がある者	H13	H17	H22	H27	R2	H13	H17	H22	H27	R2	
20-24	10	282	10											
25-29	19	537	19											
30-34	26	732	25											
35-39	31	859	30											
40-44	39	1,049	39											
45-49	42	1,085	37											
50-54	42	1,046	40					95.2					24.90	69.0
55-59	43	1,041	34					79.1					24.21	65.1
60-64	57	1,279	43					75.4					22.44	70.2
65-69	53	1,000	31					58.5					18.87	77.4
70-74	95	1,779	51					53.7					18.73	71.6
75-79	67	1,158	34					50.7					17.28	73.1
80-84	31	349	6					19.4					11.26	70.0
85-	31	342	8					25.8					11.03	
総数	586	12,538	407					69.5					21.40	63.9

隠岐の島町	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態		義歯の使用		義歯の使用 (20歯以上)		補助清掃用具の利用	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	10	1	9	10	0	9	1	0	10	0	10	4	6
25-29	0	19	8	11	19	0	19	0	0	19	0	19	6	13
30-34	0	26	4	22	26	0	26	0	0	26	0	25	9	16
35-39	0	31	10	21	30	1	29	2	0	31	0	30	9	22
40-44	0	39	13	26	37	2	39	0	2	37	2	37	18	21
45-49	0	42	10	32	40	2	41	1	4	38	2	35	26	16
50-54	1	41	19	23	40	2	39	3	7	35	5	35	24	18
55-59	1	42	11	30	38	5	37	6	12	31	5	29	21	21
60-64	2	55	21	36	51	6	44	13	22	35	11	32	27	30
65-69	1	52	15	38	43	10	31	22	29	24	9	22	20	32
70-74	3	92	19	76	82	13	54	41	60	35	20	31	36	59
75-79	5	62	10	57	58	9	33	33	45	22	12	22	31	36
80-84	2	29	4	27	22	9	6	25	27	4	3	3	8	23
85-	2	29	2	29	15	16	11	20	26	5	4	4	6	25
総数	17	569	147	437	511	75	418	167	234	352	73	334	245	338

3) 在宅訪問患者の残存歯数等

総数	調査者数	総残存歯数	喪失歯がない者	20歯以上 歯がある者	20歯以上 歯がある者の割合	一人平均 残存歯数
20-24						
25-29	1	27	0	1	100.0	27.0
30-34	0	0	0	0		
35-39	4	115	4	4	100.0	28.8
40-44	2	56	2	2	100.0	28.0
45-49	4	70	1	1	25.0	17.5
50-54	3	64	0	2	66.7	21.3
55-59	3	50	1	1	33.3	16.7
60-64	11	217	1	7	63.6	19.7
65-69	22	387	6	11	50.0	17.6
70-74	22	312	3	7	31.8	14.2
75-79	49	659	1	13	26.5	13.4
80-84	87	1,156	6	28	32.2	13.3
85 -	318	3,083	7	62	19.5	9.7
総計	526	6,196	32	139	26.4	11.8

男性	調査者数	総残存歯数	喪失歯がない者	20歯以上 歯がある者	20歯以上 歯がある者の割合	一人平均 残存歯数
20-24						
25-29						
30-34						
35-39	3	85	3	3	100.0	28.3
40-44	1	28	1	1	100.0	28.0
45-49	3	55	1	1	33.3	18.3
50-54	2	37	0	1	50.0	18.5
55-59	2	38	1	1	50.0	19.0
60-64	6	129	1	4	66.7	21.5
65-69	15	237	4	6	40.0	15.8
70-74	12	139	0	3	25.0	11.6
75-79	14	224	0	8	57.1	16.0
80-84	37	487	4	12	32.4	13.2
85 -	66	788	2	23	34.8	11.9
総計	161	2,247	17	63	39.1	14.0

女性	調査者数	総残存歯数	喪失歯がない者	20歯以上 歯がある者	20歯以上 歯がある者の割合	一人平均 残存歯数
20-24						
25-29	1	27	0	1	100.0	27.0
30-34	0	0	0	0		
35-39	1	30	1	1	100.0	30.0
40-44	1	28	1	1	100.0	28.0
45-49	1	15	0	0	0.0	15.0
50-54	1	27	0	1	100.0	27.0
55-59	1	12	0	0	0.0	12.0
60-64	5	88	0	3	60.0	17.6
65-69	7	150	2	5	71.4	21.4
70-74	10	173	3	4	40.0	17.3
75-79	34	416	1	5	14.7	12.2
80-84	50	669	2	16	32.0	13.4
85 -	252	2,295	5	39	15.5	9.1
総計	364	3,930	15	76	20.9	10.8

年齢階級	糖尿病		喫煙		咀嚼		臼歯部の咬合状態	
	あり	なし	する	しない	噛める	噛めない	ある	なし
20-24	0	0	0	0	0	0	0	0
25-29	0	1	0	1	1	0	1	0
30-34	0	0	0	0	0	0	0	0
35-39	0	4	0	4	4	0	4	0
40-44	0	2	0	2	2	0	1	1
45-49	1	3	0	4	2	2	2	2
50-54	1	2	0	3	1	2	1	2
55-59	1	2	0	3	2	1	1	2
60-64	1	10	0	11	5	6	6	5
65-69	0	22	0	22	12	9	11	11
70-74	3	19	1	21	10	12	5	17
75-79	6	42	0	49	22	27	12	37
80-84	15	71	1	86	35	52	26	60
85-	36	282	0	318	119	198	60	258
総計	64	460	2	524	215	309	130	395

年齢階級	義歯の使用		義歯の使用（20歯以上 再掲）		補助清掃具の利用	
	あり	なし	あり	なし	あり	なし
20-24	0	0	0	0	0	0
25-29	0	1	0	1	0	1
30-34	0	0	0	0	0	0
35-39	0	4	0	4	0	4
40-44	0	2	0	2	0	2
45-49	0	4	0	4	0	4
50-54	2	1	2	1	2	1
55-59	2	1	2	1	0	3
60-64	5	6	5	6	3	8
65-69	14	8	14	8	4	17
70-74	9	13	9	13	6	16
75-79	32	17	32	17	7	36
80-84	49	38	49	38	14	68
85-	220	98	220	98	37	276
総計	333	193	333	193	73	436

集計データについての説明

- 1 : データ入力および集計は、合同会社 DATAMILL により行った。
- 2 : 来院患者・訪問患者・市町村健診受診者のうち島根県に居住する者を対象者とし、集計を行った。
- 3 : 以下に該当する 123 件のレコードは集計から除外した。
 - ・残存歯数が未記入または 33 本以上
 - ・年齢が無記入または 20 歳未満
 - ・住所が無記入または県外
- 4 : 性別が無記入のデータは、性別の集計からは原則として除外したが、男女計での集計には含めた。
- 5 : 上記 4 以外の項目における無記入のデータは、その項目が関連する集計から原則として除外したが、必要に応じ無記入として集計した。
- 6 : 歯周ポケットという表現について
歯科専門職に限らず広く活用を図るため、本報告書において「歯周ポケット」や「プロービングポケットデプス (PPD)」など使い分けは行わず、分かりやすく「歯周ポケット」に統一し使用している。
- 7 : 調査記入用紙 来院患者用、訪問患者用の調査票を巻末に示した。
- 8 : CPI の取扱いについて記載
来院患者の歯肉コードと市町村の歯肉コード (CPI) 番号の対応については、次の 2 通りで処理した。
 - (1) 健全 (0) の対応は、来院患者用コード (0) = 市町村 CPI コードは (0)
 - (2) 4mm 以上のポケットの有無は、来院患者用コード (2・3) = 市町村 CPI コード (3・4) とする。また、予防的な観点から来院患者用コード 1 (2~3.9mm) を注視したデータを取り上げる場合は、来院患者用のデータのみを用いて、集計を行う。

令和2年度残存歯数及び歯周病等状況調査 記入用紙

下記の19市町村で、ご記入ください。

松江市・浜田市・出雲市・益田市・大田市・安来市・江津市・雲南市
 奥出雲町・飯南町・川本町・美郷町・邑南町・津和野町・吉賀町
 海士町・西ノ島町・知夫村・隠岐の島町

《来院患者用》

歯科医院名および
 歯科医師名

No.	住所地 (市町村名)	年齢	性別	残存 歯数	(1) 歯肉の コード	(2) 糖尿病 (HbA1c値)	喫煙	(3) 咀嚼の状態	(4) 臼歯部の 咬合状態	義歯の 使用	(5) 補助清掃 具の使用
1			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
2			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
3			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
4			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
5			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
6			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
7			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
8			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
9			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
10			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
11			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
12			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
13			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
14			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
15			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
16			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
17			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
18			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
19			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
20			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
21			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
22			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
23			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
24			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
25			男・女			ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし

(1) 歯肉のコード判定基準

0…健全(2mm以下のポケットで出血等の炎症症状を伴わないもの)

1…2~3.9mm以下のポケット, 2…4~5.9mmに達するポケット, 3…6mmを超えるポケット, ×…対象歯なし

(2) 糖尿病の有無および、糖尿病の方のHbA1c値(NGSP値)

糖尿病の有無、糖尿病の方は()にHbA1c値を記入して下さい(値がわからない場合は、「不明」と記入して下さい)。

(3) 咀嚼の状態 選択肢について

「たいていの食物は噛んで食べられる」場合は「噛める」を、「あまり噛めないので食物の種類に限られる」場合は、「噛めない」を選択して下さい。

(4) 臼歯部の咬合状態 選択肢について

「両側とも噛み合わせがある」場合は「あり」を、「どちらか一方、あるいは両側とも噛み合わせがない」場合は、「なし」を選択して下さい。

(5) 補助清掃具の使用について(2日に1回以上の使用がある場合を想定)

歯間ブラシ・フロス・シングルタフトブラシ・ウォーターピック(含薬剤は含まず)を使用する場合は「あり」を選択して下さい。

令和2年度残存歯数及び歯周病等状況調査 記入用紙

《訪問患者用》

下記の19市町村で、ご記入ください。

松江市・浜田市・出雲市・益田市・大田市・安来市・江津市・雲南市
 奥出雲町・飯南町・川本町・美郷町・邑南町・津和野町・吉賀町
 海士町・西ノ島町・知夫村・隠岐の島町

歯科医院名および
 歯科医師名

No.	住所地 (市町村名)	年齢	性別	残存 歯数	(2) 糖尿病 (HbA1c値)	喫煙	(3) 咀嚼の状態	(4) 臼歯部の 咬合状態	義歯の 使用	(5) 補助清掃 具の使用
1			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
2			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
3			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
4			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
5			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
6			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
7			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
8			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
9			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
10			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
11			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
12			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
13			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
14			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
15			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
16			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
17			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
18			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
19			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
20			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
21			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
22			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
23			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
24			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし
25			男・女		ある・なし ()	する・しない	噛める・噛めない	あり・なし	あり・なし	あり・なし

- (2) 糖尿病の有無および、糖尿病の方のHbA1c値(NGSP値)
 糖尿病の有無、糖尿病の方は()にHbA1c値を記入して下さい(値がわからない場合は、「不明」と記入して下さい)。
- (3) 咀嚼の状態 選択肢について
 「たいていの食物は噛んで食べられる」場合は「噛める」を、「あまり噛めないので食物の種類に限られる」場合は、「噛めない」を選択して下さい。
- (4) 臼歯部の咬合状態 選択肢について
 「両側とも噛み合わせがある」場合は「あり」を、「どちらか一方、あるいは両側とも噛み合わせがない」場合は、「なし」を選択して下さい。
- (5) 補助清掃具の使用について(2日に1回以上の使用がある場合を想定)
 歯間ブラシ・フロス・シングルタフトブラシ・ウォーターピック(含漱剤は含まず)を使用する場合は「あり」を選択して下さい。

島根県健康福祉部健康推進課

一般社団法人 島根県歯科医師会

地域保健部委員会	委員長	松本 健太郎
	副委員長	小村 尚徳
	副委員長	宮松 伸也
	常任委員	宮本 康一郎
	常任委員	利弘 陽子
	常任委員	景山 景
	常任委員	山本 純也

合同会社 DATA MILL	代表	大城 等
----------------	----	------